

令和 8 年度

入学者選拔要項



山形大学
Yamagata University

医学部医学科の入学定員及び募集人員について

医学部医学科では、文部科学省及び厚生労働省からの「令和8年度医学部臨時定員増に関する意向調査」において、臨時定員増の申請を検討中です。

現在の同学科の入学定員及び各選抜の募集人員については、本要項19ページに記載のとおりですが、申請の結果については、決定次第、本学ホームページでお知らせします。

生成 AI の利用について

山形大学では、学生に対して、ChatGPT などの生成 AI に関する注意喚起を行っています。入学試験に際しては、下記の注意事項を踏まえて、必要な提出書類等の作成を行うようお願いします。

なお、留学生の皆さんは、下記注意事項の他、必要に応じて各国・地域の法令等も踏まえるようお願いします。

注意事項

生成 AI に入力した情報は、AI の学習に利用される恐れや、意図せずして漏えいする恐れがあります。また、生成 AI の出力する情報は、出典が明らかではなく、虚構、偏った主張又は倫理上問題のある表現などが含まれている可能性があります。

出願書類等の作成に当たっては、「山形大学の入学者の受入方針（アドミッション・ポリシー）」を確認し、不正を疑われたり、入学後に修学上のミスマッチが起きたりしないよう、自らの責任において十分に検討したものを提出してください。

新型コロナウイルス感染症への対応に関するお知らせ

入学者選抜における出願書類について

【調査書について】

新型コロナウイルス感染症の影響による高等学校等の臨時休業により、出席日数・特別活動の記録・指導上参考となる諸事項の記載が少ないこと等をもって、入学志願者が不利益を被ることはありません。

また、授業日数、出席停止・忌引き等の日数、オンラインを活用した特例の授業の参加日数等の記載の有無によって、入学志願者が不利益を被ることはありません。

【自己PR書・スポーツ活動に関する調査書・エントリーシート・推薦書について】

新型コロナウイルス感染症の影響により、高等学校等における部活動等の諸活動や大会、資格・検定試験等に参加できず、実績や結果を記載できないことをもって入学志願者が不利益を被ることはありません。

自己PR書及びエントリーシート等にこれらの活動について記載する場合、入学志願者の成果獲得に向けた努力のプロセス等についても記載してください。

山形大学は、令和8年4月の地域教育文化学部から教育学部への改組に向けて文部科学省へ届出設置書類を提出中です。
本計画は、大学設置・学校法人審議会の審査結果及び概算要求の結果によって確定するものであり、今後変更になる可能性があります。

【現行】

学部	学科	入学定員
人文社会科学部	人文社会科学科	280
地域教育文化学部	地域教育文化学科	165
理学部	理学科	200



【令和8年4月改組予定】

学部	学科・課程	入学定員
人文社会科学部	人文社会科学科	290
教育学部	学校教育教員養成課程	145
理学部	理学科	210

※教育学部への改組に伴い、人文社会科学部及び理学部の入学定員の変更を予定しています。

【重要なお知らせ】
インターネット出願システムについて

山形大学は、学部等入学者選抜試験（社会人入試を除く。）においてインターネット出願システムを導入しています。

また、各種学生募集要項は本学ホームページ上で公表しています。

これにより、各種学生募集要項の取り寄せは不要となりますが、調査書等、出願期間内に郵送（必着）又は持参が必要な書類がありますのでご注意ください。

インターネット出願システムに関する詳細については、本学ホームページにて随時お知らせしますので、ご確認ください。

本学ホームページ <https://www.yamagata-u.ac.jp>

選 抜 名		インターネット出願登録期間	出願期間（郵送（書留速達）又は持参）
一 般 選 抜	全学部等	令和8年1月19日（月）9時～ 2月4日（水）16時30分	令和8年1月26日（月）9時～ 2月4日（水）16時30分
総 合 型 選 抜 I	人文社会科学部, 教育学部, 理学部, 工学部フレックスコース, 農学部	令和7年8月25日（月）9時～ 9月4日（木）16時30分	令和7年9月1日（月）9時～ 9月4日（木）16時30分
総 合 型 選 抜 II	工学部昼間コース	令和7年8月25日（月）9時～ 9月4日（木）16時30分	令和7年9月1日（月）9時～ 9月4日（木）16時30分
総 合 型 選 抜 III	教育学部	令和7年11月19日（水）9時～ 12月1日（月）16時30分	令和7年11月26日（水）9時～ 12月1日（月）16時30分
私費外国人 留学生入試	人文社会科学部	令和7年12月12日（金）9時～ 12月23日（火）16時30分	令和7年12月19日（金）9時～ 12月23日（火）16時30分
	理学部, 工学部	令和7年11月27日（木）9時～ 12月8日（月）16時30分	令和7年12月4日（木）9時～ 12月8日（月）16時30分
	医学部, 農学部	令和7年12月19日（金）9時～ 令和8年1月7日（水）16時30分	令和8年1月5日（月）9時～ 1月7日（水）16時30分
学校推薦型 選 抜 I	人文社会科学部, 教育学部, 理学部, 工学部, 農学部, 社会共創デジタル学環	令和7年10月28日（火）9時～ 11月6日（木）16時30分	令和7年11月4日（火）9時～ 11月6日（木）16時30分
学校推薦型 選 抜 II	人文社会科学部, 医学部看護学科	令和8年1月13日（火）9時～ 1月22日（木）16時30分	令和8年1月19日（月）9時～ 1月22日（木）16時30分
	教育学部	令和7年11月25日（火）9時～ 12月4日（木）16時30分	令和7年12月2日（火）9時～ 12月4日（木）16時30分
	医学部医学科	令和7年10月28日（火）9時～ 11月6日（木）16時30分	令和7年11月4日（火）9時～ 11月6日（木）16時30分

※詳細は今後公表する各種学生募集要項をご確認ください。

目 次

I	山形大学の入学者の受入方針（アドミッション・ポリシー）	1
II	入学定員・募集人員等	19
1	入学定員・募集人員	19
2	入学試験の実施方法	20
3	受験上及び修学上の配慮を希望する入学志願者の事前相談について	20
4	安全保障輸出管理について	20
III	一般選抜	21
1	出願資格・出願要件	21
2	入学者選抜方法等	21
3	出願期間	22
4	合格者の発表	22
5	他大学及び本学学部間の併願	22
6	一般選抜（前期日程・後期日程）の学力検査等入試問題について	22
7	入学者選抜の実施教科・科目等	23
IV	総合型選抜	35
1	総合型選抜 I	35
2	総合型選抜 II	41
3	総合型選抜 III	42
4	社会人入試	43
5	私費外国人留学生入試	44
	Entrance Examination for Privately Financed International Students	
V	学校推薦型選抜	53
1	学校推薦型選抜 I	53
2	学校推薦型選抜 II	61
VI	各種学生募集要項の入手・各種資料の請求方法	66

自然災害等により被災された 山形大学学部等入学志願者の検定料の免除について

山形大学（以下「本学」という。）では、東日本大震災、令和6年能登半島地震及び令和7年4月以降に発生した自然災害等により被災された方の経済的負担を軽減し、受験機会を提供するために、令和8年度学部等入学者選抜試験に係る検定料について、次のとおり免除の特別措置を講じます。

1 免除対象となる入学者選抜試験

本学が実施する令和8年度学部等入学者選抜試験（一般選抜、総合型選抜（社会人入試及び私費外国人留学生入試を含む。）及び学校推薦型選抜）を対象とします。

2 対象者

令和8年4月に本学の学部等に入学を志願する方で、東日本大震災、令和6年能登半島地震及び令和7年4月以降に発生した自然災害等により被災し、次のいずれかに該当される方を対象とします。

- (1) 入学志願者の学資を主として負担する者（以下「学資負担者」という。）が自然災害等に際して災害救助法の適用された区域に居住し、家屋（持家に限る）が全壊又は大規模半壊の被害を受けた者
- (2) 学資負担者が自然災害等により死亡又は行方不明の者
- (3) 学資負担者が自然災害等により失職し、出願時まで引き続き無職の者
- (4) 福島第一原子力発電所の事故の際に、帰還困難区域（申請時点で指定されている区域）に居住していた者

3 本件に関する申請方法等

申請期限は出願期間前になりますのでご注意ください。

詳細は、山形大学ホームページ「入試案内」又は「受験生の方」でご確認願います。

<https://www.yamagata-u.ac.jp>

お問合せ先：山形大学エンロールメント・マネジメント部入試課

TEL (023) 628-4141

I 山形大学の入学者の受入方針（アドミッション・ポリシー）

山形大学は、教育目標に定める人材を育成するため、高等学校等の教育課程の教科・科目の修得により培われた基礎学力を備え、主体的に学習や研究に打ち込むための3つのC（Challenge：挑戦意欲，Cooperation：協働意欲，Contribution：社会貢献意欲）を持つ人を受け入れます。このような学生を適正に受け入れるために、多様な方法で選抜を実施します。

人 文 社 会 科 学 部

人文社会科学部は、人文科学・社会科学の全領域に及ぶ多彩な専任教員を擁する総合学部です。人間や社会に関して多岐にわたる教育研究が活発に行われ、教育力、研究力ともに高水準で充実した内容を誇っています。学生は徹底した少人数教育の中で鍛えられ、卒業後は全国で公務や教育の現場で、あるいはビジネスの第一線で活躍しています。

人文社会科学部の求める学生像及び入学者選抜の基本方針は以下のとおりです。

◆求める学生像（3つのC）

Challenge： 人文社会科学の諸分野に対する強い関心と勉学への意欲を持っている人

Cooperation： 多様な価値観を尊重し、協調性を持って、倫理的に行動できる人

Contribution： 活力ある社会の実現に貢献する意欲を有する人

◆入学者選抜の基本方針

以上のような観点から人文社会科学部では、一般選抜（前期日程・後期日程）、総合型選抜Ⅰ、社会人入試、私費外国人留学生入試、学校推薦型選抜Ⅰ及び学校推薦型選抜Ⅱを実施します。

人文社会科学科

（人間文化コース）

人間文化コースは、文化人類学、日本学、歴史学・地域アーカイブズ学、文化解釈学、認知情報科学の5つのプログラムから成り、それぞれの学問において、古今東西の文献・作品を分析する資料分析科目、実際に調査を重ねる課題解決型科目、仮説を実証的に検証する実験科目、人文科学の多彩な手法を用いて研究を進めます。情報処理や語学等の基礎的スキルを学んだ上で、講義・演習で特定分野の専門知を体系的に修得し、その知識をいかした課題解決型の演習に取り組むという過程を通じて、創造性豊かに社会に貢献できる人材を養成します。

人間文化コースの求める学生像及び入学者選抜方法は以下のとおりです。

◆求める学生像

- ・人間とその文化的活動に強い関心を持ち、人文科学の諸分野を学ぶ意欲を持っている人（Challenge）
- ・異なる意見を理解し、自分の考えを論理的に表現することで、他者との協調を図ることのできる人（Cooperation）
- ・高等学校卒業水準の基礎的学力を身に付けており、大学で習得する知識や経験を社会の課題解決に生かす意欲を有する人（Contribution）

◆入学者選抜方法

一般選抜（前期日程）

高等学校卒業水準の基礎的学力及び応用的な言語運用能力を身に付けた入学者を選抜するために、大学入学共通テストにおける国語、外国語、地理歴史、公民、数学、理科、情報の教科・科目と国語及び英語の個別学力検査を課し、基礎的学力と読解力・論理的思考力・記述力を評価します。

一般選抜（後期日程）

高等学校卒業水準の基礎的学力及び応用的な言語運用能力を身に付けた入学者を選抜するために、大学入学共通テストにおける国語、外国語、地理歴史、公民、数学、理科、情報の教科・科目と小論文の個別学力検査を課し、基礎的学力と学問への意欲、論理的記述力を評価します。

私費外国人留学生入試

人文科学と日本の社会・文化に強い関心と勉学意欲を持っている入学者を選抜するために、日本留学試験と面接（口頭試問を含みます。）を課し、基礎的学力及び日本語運用能力と人文科学に対する関心・問題意識等を総合的に評価します。

学校推薦型選抜Ⅱ

人文科学への勉学に強い意欲を持ち、それに深く関連する科目の基礎的学力を身に付けた入学者を選抜するために、大学入学共通テストにおける国語、外国語、地理歴史、公民の教科・科目と書類審査を課し、人文科学に対する関心・問題意識とそれに関連する基礎的学力等を総合的に評価します。

（グローバル・スタディーズコース）

グローバル・スタディーズコースでは、外国語教育を基盤としつつ、文化学から社会科学に至る幅広い教育・研究を行うことで、地域の中でグローバル化を推進することのできる人材を養成します。

グローバル・スタディーズコースの求める学生像及び入学者選抜方法は以下のとおりです。

◆求める学生像

- ・国際社会やグローバル化や異文化理解についての強い関心と、勉学の意欲を持っている人（Challenge）
- ・留学等を通じた海外体験に強い関心を持ち、相互尊重の精神に基づき、世界の人々と協調して行動する人（Cooperation）
- ・基礎的な英語力を身に付けており、外国語学習への強い関心を持ち、大学で身に付ける語学力と専門知識を用いて、社会に貢献する意欲を持っている人（Contribution）

◆入学者選抜方法

一般選抜（前期日程）

高等学校卒業水準の学力を身に付けた入学者を選抜するために、大学入学共通テスト（国語、外国語、地理歴史、公民、数学、理科、情報）そして個別学力検査（英語）を課します。高等学校で学ぶ教科・科目についての基礎的な知識並びに英語力を評価します。

総合型選抜Ⅰ

グローバル社会で活躍可能な人材を広く求めます。第1次選抜では、調査書、志望理由書、自己PR書に基づき、グローバル・スタディーズコースでの学修に対する入学志願者の適性や意欲、さらに本人の目的意識等について多面的に評価します。第2次選抜では、第1次選抜合格者に対して、小論文（日本語で作成します。）と面接（口頭試問を含みます。）を実施します。

学校推薦型選抜Ⅰ

グローバル・スタディーズコースで学ぶ明確な目的と意欲を持ち、在学中に優れた活動実績がある者を選抜するために、書類審査（推薦書、調査書、志望理由書）及び面接（プレゼンテーションを含みます。）を課し、国際社会・異文化理解・外国語に対する関心、基礎的能力、論理的思考力、表現力を総合的に評価します。

学校推薦型選抜Ⅱ

外国語を含む基礎的学力を総合的に評価するため、大学入学共通テスト（国語、地理歴史、公民、数学、外国語）を課します。さらに、国際社会・異文化理解に対する関心、海外での勉学に対する強い意欲並びに外国語に対する適性を確認するため、書類審査（調査書、推薦書、志望理由書）により選抜します。

（総合法律コース、地域公共政策コース、経済・マネジメントコース）

各コースの概要、求める学生像及び入学者選抜方法は以下のとおりです。

【総合法律コース】

総合法律コースでは、体系的な法学教育を通じて法律学の基礎的知識を修得した上で、学際的な教育プログラム及び法律専門機関等との連携・協力による実践的視点を養う教育プログラムの履修を通じて、幅広く応用可能な法的思考能力を身に付けることができます。法律学の視座から地域社会の課題解決に取り組むことのできる人材を養成します。

【地域公共政策コース】

地域公共政策コースでは、地域社会やコミュニティが抱える様々な課題を適切に把握・分析し、実践的な活動を通じてその解決に取り組むことのできる人材を養成します。産官学民の枠を超えて協働し地域活動や政策形成を行うことのできる、地方創生の担い手として必要な知識・能力を身に付けることができます。

【経済・マネジメントコース】

経済・マネジメントコースでは、経済社会で活躍するために不可欠な知識や思考力を身に付けることができます。専門科目の体系的な履修に加えて、コース横断的な科目や多彩な実践科目の履修を通じて、経済社会の課題解決と持続可能な地域経済発展に貢献できる人材を養成します。

◆求める学生像

- ・社会に対する強い関心と社会科学を学ぶ強い意欲を持っている人（Challenge）
- ・物事を論理的に考える力や自分の考えをわかりやすく伝える力を持ち、異なる価値観を持った人たちと協調的に行動できる人（Cooperation）
- ・高等学校卒業水準の学力を有し、大学で身に付けた知識や考え方を生かして社会の発展に貢献する意欲のある人（Contribution）

◆入学者選抜方法

一般選抜（前期日程）

高等学校卒業水準の学力と社会科学を学ぶ上で必要となる学力を身に付けた人を選抜するため、大学入学共通テスト（国語、外国語、地理歴史、公民、数学、理科、情報）を課します。個別学力検査では英語・数学のいずれかを課し、基礎的知識、論理的思考力、表現力を評価します。

一般選抜（後期日程）

高等学校卒業水準の学力と社会科学を学ぶ上で必要となる学力を身に付けた人を選抜するため、大学入学共通テスト（国語、外国語、地理歴史、公民、数学、理科、情報）を課します。個別学力検査等では小論文を課し、社会科学の課題に関する基礎的知識、理解力、論理的思考力、表現力を評価します。

社会人入試

調査書・志望理由書等の出願書類及び面接（口頭試問を含みます。）の結果を総合して合否を決定します。面接（口頭試問を含みます。）では、社会的関心と視野の広さ等を評価します。また、社会の発展に貢献する意欲も評価します。

私費外国人留学生入試

日本の社会に強い関心があり、社会科学を学ぶ意欲を持っている人を選抜するため、日本留学試験と面接（口頭試問を含みます。）を課し、基礎的学力、日本語運用能力、社会に対する関心や問題意識等を総合的に評価します。

学校推薦型選抜Ⅰ

それぞれのコースで学ぶ意欲、在学中の優れた成績・活動実績を有し、社会への深い関心を持った人を選抜するため、書類審査（推薦書、調査書、志望理由書、読書感想文）と面接（口頭試問を含みます。）を課します。協調性を持って倫理的に行動できるか、社会の発展に貢献する意欲があるかについても評価します。

教育学部

「地域創生」「次世代形成」「多文化共生」を使命とする総合大学である山形大学の教育学部として、以下に示す人材の養成を目的とします。

- ・幅広い視野と探究心、豊かな人間性に基づいた責任感と倫理観を持ち、独創性と柔軟性を持って山形県をはじめとする東北地方の各地域や学校における教育活動が直面する諸課題に取り組むことができる人材
- ・学校・家庭・地域の連携、地域社会のウェルビーイング増進についての基本的知識技能を持って学校教育に貢献できる実践的な人材

教育学部の求める学生像及び入学者選抜の基本方針は以下のとおりです。

◆求める学生像（3つのC）

Challenge：広い視野に立って、新しいことに挑戦しようとする意欲のある人

Cooperation：課題に積極的に取り組む行動力、他者を受け入れる包容力、社会性とコミュニケーション能力を備えている人

Contribution：今日の社会課題とその課題解決に強い関心があり、地域の発展に貢献できる教員になる意欲・情熱を持っている人

◆入学者選抜の基本方針

教育学部は、教育を中心とする地域の諸課題及びウェルビーイング増進に資する諸科学について学び、広い視野と探究心、豊かな人間性に基づいた責任感と倫理観を持って地域の教育に取り組み、多様な人々が互いに尊重し学び合うことができるコミュニティを創生することに貢献できる教員になる意欲を持った人を受け入れます。

以上のような観点から、教育学部の各コースでは、具体的に次のような入学者選抜を実施します。

学校教育教員養成課程

（小学校教員養成コース）

本コースでは、高等学校までの基礎的な学力を身に付けて、多様な人々が互いに尊重し学び合って生涯成長し続けるコミュニティを地域に創生することに貢献する意欲を持ち、今日の社会の要請に応える高度な専門性を有した上で、地域社会のウェルビーイングを増進させることができる小学校教員を目指す人を受け入れます。また、初等教育に加えて、幼稚園・小学校・中学校の連携・接続についての知識を持つ教員や、障害のある子供への適切な指導を行うことのできる教員になることを希望する人を受け入れます。

◆求める学生像

- ・小学校教員を目指す人
- ・複数の教員免許取得を目指す人
- ・基礎的な学力と探究心を備えている人
- ・地域社会における教育的支援・援助に対する意欲のある教員を目指す人
- ・子供を受け止められる包容力や寛容な心、他者とのコミュニケーション能力や協調性を有する人

◆入学者選抜方法

一般選抜（前期日程）

大学入学共通テストでは、6教科7科目の試験を課し、基礎的な学力を総合的に評価します。個別学力検査としては、英語及び総合問題を課し、基礎的な学力に加えて、本コースでの学修に必要な知識・能力を評価します。

学校推薦型選抜Ⅰ

推薦書、調査書、志望理由書の書類の他、面接（口頭試問を含みます。）により、教員になることへの強い意欲、地域社会における教育・人間・文化に対する問題意識とその表現力や、コースに関わる基礎的能力（教科に関わる基礎的な学力、論理的思考力、判断力、読解力、表現力及びコミュニケーション能力等）、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度、学習への意欲、関心及び適性を総合的に評価します。

学校推薦型選抜Ⅱ

卒業後に山形県内の小学校教員になることを強く希望する人を対象とした選抜を行います。大学入学共通テスト（6教科7科目）を課し、教科に関わる基礎的学力を評価します。さらに、推薦書、調査書、志望理由書の書類の他、面接により、山形県内の小学校教員になることへの強い意欲、地域社会における教育・人間・文化に対する問題意識とその表現力や、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度、学習への意欲、関心及び適性を総合的に評価します。

（中学校教員養成コース）

本コースでは、高等学校までの基礎的な学力を身に付けて、多様な人々が互いに尊重し学び合って生涯成長し続けるコミュニティを地域に創生することに貢献する意欲を持ち、今日の社会の要請に応える高度な専門性を有した上で、地域社会のウェルビーイングを増進させることができる中学校・高等学校教員を目指す人を受け入れます。また、中等教育に加えて、小学校と中学校の連携・接続についての知識を持つ教員や、障害のある子供への適切な指導を行うことができる教員になることを希望する人を受け入れます。

◆求める学生像

- ・中学校（国語・社会・音楽・美術・保健体育・英語）、高等学校（国語・地理歴史・公民・音楽・美術・保健体育・英語）教員を目指す人
- ・複数の教員免許取得を目指す人
- ・基礎的な学力と探究心を備えている人
- ・地域社会における教育的支援・援助に対する意欲のある教員を目指す人
- ・子供を受け止められる包容力や寛容な心、他者とのコミュニケーション能力や協調性を有する人

◆入学者選抜方法

一般選抜（前期日程）

大学入学共通テストでは、6教科7科目の試験を課し、基礎的な学力を総合的に評価します。個別学力検査としては、英語又は総合問題を課し、基礎的な学力に加えて、本コースでの学修に必要な知識・能力を評価します。

総合型選抜Ⅰ

美術、音楽又は保健体育の教員を目指す人を対象とします。

第1次選抜では、書類選抜により、①基礎的な学力及び思考力・表現力、②高等学校時代の課外活動の記録、③教員になることへの強い意欲、④新たな課題に挑戦しようとする意欲等を総合的に評価します。

第2次選抜では、面接（口頭試問を含みます。）と実技検査（美術・音楽・保健体育から1つを選択します。）により、①思考力・判断力・表現力、②教員になることへの強い意欲、③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度、④基礎的な実技能力等を総合的に評価します。

総合型選抜Ⅲ

確かな基礎学力を有し、美術、音楽又は保健体育の教員を目指す人を対象とします。美術、音楽、スポーツの各分野における実技能力や教員としての資質・適性・将来性と、確かな基礎学力とのバランスを重視した選考を行います。

第1次選抜では、書類選抜により、①基礎的な学力及び思考力・表現力、②高等学校時代の課外活動の記録、③教員になることへの強い意欲、④新たな課題に挑戦しようとする意欲等を総合的に評価します。

第2次選抜では、面接（口頭試問を含みます。）と実技検査（美術・音楽・保健体育から1つを選択します。）により、①思考力・判断力・表現力、②教員になることへの強い意欲、③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度、④基礎的な実技能力等を総合的に評価します。

上記に加え、確かな基礎学力を評価するために大学入学共通テスト（3教科3科目）を課し、①面接（口頭試問を含みます。）、②実技検査、③大学入学共通テストを総合して可否を判定します。

学校推薦型選抜Ⅰ

推薦書、調査書、志望理由書の書類の他、面接（口頭試問を含みます。）により、教員になることへの強い意欲、地域社会における教育・人間・文化に対する問題意識とその表現力や、コースに関わる基礎的能力（教科に関わる基礎的学力、論理的思考力、判断力、読解力、表現力及びコミュニケーション能力等）、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度、学習への意欲、関心及び適性を総合的に評価します。

（理数系教員養成コース）

本コースでは、高等学校までの基礎的な学力を身に付けて、多様な人々が互いに尊重し学び合って生涯成長し続けるコミュニティを地域に創生することに貢献する意欲を持ち、理数系に関する幅広い知識あるいは深い専門性を有した上で、地域社会のウェルビーイングを増進させることができる小学校教員あるいは中学校・高等学校教員を目指す人を受け入れます。また、小学校と中学校の連携・接続についての知識を持つ教員になることを希望する人を受け入れます。

◆求める学生像

- ・理数系に関する幅広い知識あるいは深い専門性を持つ小学校、中学校（数学・理科）、高等学校（数学・理科・情報）教員を目指す人
- ・複数の教員免許取得を目指す人
- ・基礎的な学力と探究心を備えている人
- ・地域社会における教育的支援・援助に対する意欲のある教員を目指す人
- ・子供を受け止められる包容力や寛容な心、他者とのコミュニケーション能力や協調性を有する人

◆入学者選抜方法

一般選抜（前期日程）

大学入学共通テストでは、6教科7科目の試験を課し、基礎的な学力を総合的に評価します。個別学力検査としては、総合問題を課し、基礎的な学力に加えて、本コースでの学修に必要な知識・能力を評価します。

学校推薦型選抜Ⅰ

推薦書、調査書、志望理由書の書類の他、面接（口頭試問を含みます。）により、教員になることへの強い意欲、地域社会における教育・人間・文化に対する問題意識とその表現力や、コースに関わる基礎的能力（教科に関わる基礎的な学力、論理的思考力、判断力、読解力、表現力及びコミュニケーション能力等）、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度、学習への意欲、関心及び適性を総合的に評価します。

学校推薦型選抜Ⅱ

卒業後に山形県内の小学校教員になることを強く希望する人を対象とした選抜を行います。大学入学共通テスト（6教科7科目）を課し、教科に関わる基礎的な学力を評価します。さらに、推薦書、調査書、志望理由書の書類の他、面接により、山形県内の小学校教員になることへの強い意欲、地域社会における教育・人間・文化に対する問題意識とその表現力や、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度、学習への意欲、関心及び適性を総合的に評価します。

（心理支援系教員養成コース）

本コースでは、高等学校までの基礎的な学力を身に付けて、多様な人々が互いに尊重し学び合って生涯成長し続けるコミュニティを地域に創生することに貢献する意欲を持ち、心理に関する高度な専門性を有した上で、地域社会のウェルビーイングを増進させることができる小学校教員を目指す人を受け入れます。また、初等教育に加えて、幼稚園・小学校の連携・接続についての知識を持つ教員になることを希望する人を受け入れます。

◆求める学生像

- ・小学校教員を目指す人
- ・心理的な側面から児童・保護者の支援を行える教員を目指す人
- ・基礎的な学力と探究心を備えている人
- ・地域社会における教育的支援・援助に対する意欲のある教員を目指す人
- ・子供を受け止められる包容力や寛容な心、他者とのコミュニケーション能力や協調性を有する人

◆入学者選抜方法

一般選抜（前期日程）

大学入学共通テストでは、6教科7科目の試験を課し、基礎的な学力を総合的に評価します。個別学力検査としては、英語を課し、基礎的な学力に加えて、本コースでの学修に必要な知識・能力を評価します。

学校推薦型選抜Ⅰ

推薦書、調査書、志望理由書の書類の他、面接（口頭試問を含みます。）により、教員になることへの強い意欲、地域社会における教育・人間・文化に対する問題意識とその表現力や、コースに関わる基礎的能力（教科に関わる基礎的な学力、論理的思考力、判断力、読解力、表現力及びコミュニケーション能力等）、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度、学習への意欲、関心及び適性を総合的に評価します。

理 学 部

理学部は、自然科学の基礎的分野の教育・研究を通して幅広い視野と探究力を教授し、豊かな人間性に基づいた責任感と倫理観を持ち、社会の要請に対し、独創性と柔軟性をもって対応できる自然科学の専門的素養を持った人材の育成を目的としています。

山形大学の教育目標を踏まえ、理学の幅広い知識を教授して自然の真理を追究する柔軟な発想力と広い視野を育て、分野横断的な教育・研究を重視した先進的な専門教育により科学的な思考力・表現力・方法論を修得させます。卒業後、独創性と柔軟性をもって様々な分野で人類社会の発展に貢献できる人材の育成を目標としています。

理学部の求める学生像及び入学者選抜の基本方針は以下のとおりです。

◆求める学生像（3つのC）

数学や自然科学の学修に必要な基礎的な学力、論理的思考力及び主体的学習力を持ち、次の3要素（3つのC）を備えていること。

- Challenge**： 数理の世界や自然界のさまざまな現象に強い興味と好奇心を持ち、真理探究や未知なるものの発見や創造に挑戦できる人
- Cooperation**： 高い倫理観と協調性を持ち、身に付けた知識をわかりやすく表現する能力と多様な人々との交流に必要なコミュニケーション能力を持つ人
- Contribution**： 人間社会の抱える問題を認識し、その解決に向けて、理学的な視野で積極的に貢献しようとする意欲を持つ人

◆入学者選抜の基本方針

「求める学生像」にふさわしい学生を選抜するために、一般選抜（前期日程・後期日程）に加えて、総合型選抜Ⅰ及び学校推薦型選抜Ⅰにより選抜を実施します。

理学科

独創性と柔軟性を持ち、様々な分野で貢献できる人材として育成するために、1年次には理学の基礎科目を広く学び、理学諸分野の専門的知識の基礎を築きます。その上で、2年次以降に専門分野が体系的に学べる6つのコースカリキュラム（データサイエンス、数学、物理学、化学、生物学、地球科学）から1つを選択します。また、目指す将来像に応じて各種プログラムを選択し、必要なスキルを伸ばすことができます。

こうしたカリキュラムの中で、社会生活における広い視野・コミュニケーション能力・健全な批判精神を醸成し、理学分野の基礎的教育を行います。また専門分野の修得のみならず、専門分野以外の学問領域を含む学際的知識・研究スキル、さらには国際交流や地域社会との連携に関する教育を行い、様々な分野で活躍できる人材を育成する教育・研究を行います。

◆入学者選抜方法

一般選抜（前期日程）

理学科で学ぶ上で必要となる基礎的学力を総合的に評価するため、大学入学共通テストを課します。
更に、数学、物理、化学、生物、総合問題（地球科学）の中から1科目を選んだ個別学力検査を課し、考察力、推理力、論理的思考力、記述力を総合的に評価して可否を判定します。

一般選抜（後期日程）

個別学力検査等を課さず、外国語及び理数科目に重点を置く大学入学共通テストの得点により可否を判定します。

総合型選抜Ⅰ

理学科で学ぶことに強い意欲を持つ者に対して選抜を行います。

第1次選抜では、これまでの学修状況及び自分の考えを適切に表現できるか、を評価するため、調査書、エントリーシート及び探究活動レポートを総合して可否を判定します。

第2次選抜では、基礎学力、自主的な学習意欲、自己表現力、チャレンジ精神を評価するため、選抜区分ごとに定めた科目等（数学：面接（口頭試問を含みます。）、物理学：面接（口頭試問を含みます。）、化学：プレゼンテーション（受験者相互による質疑応答を含みます。）、レポート、生物学：小論文、面接（プレゼンテーション及び口頭試問を含みます。）、地球科学：面接（作業※及びプレゼンテーションを含みます。）※標本観察、読図等）により、可否を判定します。

私費外国人留学生入試

個別学力検査を課さず、当該年度の日本留学試験の成績及び出願書類の内容を総合的に評価し、可否を判定します。

学校推薦型選抜Ⅰ

大学入学共通テストを課さず、基礎学力、思考力、表現力を評価する他、学習意欲、自己表現力、チャレンジ精神についての面接（口頭試問を含みます。）を行い、面接（口頭試問を含みます。）の得点と書類審査（調査書・推薦書・志望理由書）に基づく得点の合計により可否を判定します。

医 学 部

医学部には、医学科と看護学科の2学科があります。

医学科は、新設医学部・医科大学の一期校として昭和48年に地域医療の中核として設立され、以来、「広い視野を持ち、自ら学び、考え、創造し、それらを生涯にわたって発展させることのできる医師及び医学研究者を養成する」という建学の精神に基づき、すでに5,000人の卒業生を世に送り出しています。

看護学科は、平成5年に東北・北海道地区ではじめての国立4年制大学として設立されました。時代の要請に柔軟に対応できる知識・技術と豊かな人間性を備えた看護職者を養成し、すでに1,883人の卒業生を医療人及び専門的研究者として世に送り出しています。

医学部の学生は卒業後、地域医療の第一線をはじめとして、日本各地の様々な医療機関で、また国際的にも世界各地の研究機関で広く活躍しています。今後さらに地域に根ざし世界で活躍する医療人を育成するため、医学部は以下の「求める学生像」に記された資質を持っている人を受け入れます。

◆求める学生像（3つのC）

Challenge： 科学的研究心が強く、現代の保健医療が抱える諸問題の解決に自ら考え、粘り強い学習意欲を持って挑戦できる人

Cooperation： 医療人に求められる高度な倫理観と豊かな人間性を備えていることに加え、医療活動がチームで行われることをよく理解して共に働く人々と良好な人間関係を形成できる人

Contribution： 世界水準の医学看護学を背景に、高度な地域医療の実践を通じて人類の健康福祉に貢献する意欲を持つ人

◆入学者選抜の基本方針

「求める学生像」にふさわしい学生を選抜するために、医学科及び看護学科では一般選抜と学校推薦型選抜を実施します。入学試験では、以下に示す医学科及び看護学科のそれぞれのアドミッション・ポリシーに従って、多様な観点から受験者の学力や資質を評価します。

医学科

「人間性豊かな、考える医師の養成」を建学の精神として、綿密なカリキュラムに基づく厳格な医学教育が行われています。ヒトゲノム解析等、めざましい先端的な医学研究の進歩を柔軟に医学教育に反映させたカリキュラムの編成により、最新の医学知識を学ぶことができます。達成可能な現実的な目標を設定し、問題解決型の医師の養成を目指した臨床医学教育を実施するためのカリキュラムがきめ細かく編成されています。

卒業生の多くは地域及び日本各地の医療機関で臨床医として医療活動に従事していますが、医学研究者として大学・研究所等で活躍している人も数多くいます。

医学教育に加えて、附属病院や地域の病院における診療を通じた地域医療への貢献とともに、様々な国際的な医学研究への参画と民間との共同研究も行われています。

このように医学科では、最先端の医療・医学研究の実践を背景に地域に根ざして世界にはばたく医師・医学者の育成を行っています。このような医学科の求める学生像及び入学者選抜方法は以下のとおりです。

◆求める学生像

- ・生物学・医科学分野に対する広い興味を持ち、科学的研究心が強く、旺盛で持続的な学習意欲を持つ人
- ・心身ともに健康で、柔軟性に富み、倫理性の高い人
- ・協同作業を行う人々と円滑な人間関係を形成できる高いコミュニケーション能力を持つ人
- ・地域医療を含め、幅広く医療に貢献することへの志と強い使命感を持つ人

◆入学者選抜方法

一般選抜（前期日程）

大学入学共通テストでは、6教科8科目の試験を課し、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。個別学力検査では、英語、数学、理科（物理・化学・生物から2科目を選択）を課し、本学科の修学に必要なより高い学力を検査します。面接では医療人としての適性を総合的に評価します。

私費外国人留学生入試

日本留学試験では、日本語力及び基礎学力を評価します。個別学力検査は、小論文と面接を課し、本学科の修学に必要な日本語力を検査するとともに、医療人としての適性を総合的に評価します。

学校推薦型選抜Ⅱ

特に優れた学習成績や人間性をもとに高等学校長が推薦する高等学校卒業見込み者に対して選抜を行います。大学入学共通テストでは、6教科8科目の試験を課し、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。個別学力検査の面接では医療人としての適性を総合的に評価します。

看護学科

生命の尊厳と人権の擁護を重んずる倫理観を基盤とし、誠実で豊かな人間性を備えた看護師・保健師を育成する看護学教育を行っています。（※令和7年度より助産師養成課程の学生募集を停止。大学院教育へ移行予定。）

保健・医療・福祉に関わる人々と協働して、根拠に基づく安全な看護を提供できる人材を育成するためのカリキュラムを編成しています。

社会と人々の生活の変化を敏感に捉え、看護の役割・機能・責務について必要に応じた変革を実行できる看護職者を育成することを教育理念としています。

卒業生の多くは地域及び日本各地の医療機関で看護職として活躍しています。また、教育研究者として大学で活躍している人や海外で活動する人も増加しています。

このように看護学科では、社会からの多様なニーズに応え、人々の健康と福祉の向上に貢献できる看護職・看護教育研究者の育成を行っています。このような看護学科の求める学生像及び入学者選抜方法は以下のとおりです。

◆求める学生像

- ・人々の健康と福祉に強い関心を持ち、科学的に迫及する姿勢と持続的な学習意欲を持つ人
- ・心身ともに健康で、誠実で高い倫理性を持つ人
- ・他人への思いやりと円滑な人間関係を形成できるコミュニケーション能力を持つ人
- ・看護職として保健・医療・福祉に貢献することへの強い意志を持つ人

◆入学者選抜方法

一般選抜（前期日程）

大学入学共通テストでは、6教科7科目の試験を課し、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。個別学力検査では、英語を課し、本学科の修学に必要なより高い学力を検査します。面接では看護職としての適性を総合的に評価します。

一般選抜（後期日程）

大学入学共通テストでは、6教科7科目の試験を課し、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。個別学力検査の面接では看護職としての適性を総合的に評価します。

私費外国人留学生入試

日本留学試験では、日本語力及び基礎学力を評価します。個別学力検査は、小論文と面接を課し、本学科の修学に必要な日本語力を検査するとともに、医療人としての適性を総合的に評価します。

学校推薦型選抜Ⅱ

特に優れた学習成績や人間性をもとに高等学校長が推薦する高等学校卒業見込み者に対して選抜を行います。大学入学共通テストでは、6教科7科目の試験を課し、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。個別学力検査の面接では看護職としての適性を総合的に評価します。

工 学 部

山形大学工学部は、人絹（レーヨン）を国内で最初に開発し日本の繊維産業の発展に貢献した米沢高等工業学校を前身とし、現在でも高分子（プラスチック）に関連した研究では質・量ともに日本をリードする東日本屈指の規模を擁する工学・技術系の学部です。このような伝統と環境の下で「人間性が豊かで数理に強く実践力のある技術者」を養成して我が国の産業と科学技術の発展に大きく寄与し続けています。

工学部の教育プログラムは、昼間コースに高分子・有機材料工学科、化学・バイオ工学科、情報・エレクトロニクス学科、機械システム工学科、建築・デザイン学科、フレックスコースにシステム創成工学科の合わせて6学科及び工業数学・物理学担当の共通講座で構成されています。これらの教育プログラムを通して、21世紀の社会と産業の変革に呼応し、「自ら新分野を開拓する能力に溢れた人材の育成」を目標に工学教育を一層充実させ、研究活動を活発化して、科学技術の高度化、産業のグローバル化をリードする教育研究機関としての役割を果たしています。

工学部では、これらの目標達成のため、上記5学科からなる昼間の授業を履修する課程としての昼間コースと、今後益々重要性を増す学際領域の人材育成を目指す課程として、夜間の授業に加えて昼間コースの講義も履修できるフレックスコースを設置しています。フレックスコースは授業料が昼間コースの半額で、米沢キャンパスにおける一貫した少人数教育の実施等、大学院への進学も念頭に置いた教育カリキュラムを実践しています。

工学部の求める学生像及び入学者選抜の基本方針は以下のとおりです。

◆求める学生像（3つのC）

Challenge： 自然科学や科学技術に対する関心が高く、勉学に対する意欲にあふれ、身のまわりのいろいろなことに好奇心を持って新しいものを創ること、工夫することに情熱を持って取り組める人

Cooperation： 他人への思いやりの心と健全な倫理観を持ち、社会の中での協調性を保ちながら、自ら考えて決断し行動できる人

Contribution： 広く社会に目を向け、工学を通して社会に貢献したい人

◆入学者選抜の基本方針

工学部は、このような入学者を幅広く受け入れるため、大学入学共通テストを1次試験とする一般選抜（前期日程・後期日程）に加えて、総合型選抜Ⅰ（フレックスコース）、総合型選抜Ⅱ（昼間コース）及び学校推薦型選抜Ⅰ等により選抜を実施します。

以上のような観点から、各学科では、具体的に次のような入学者選抜を実施します。

〔昼間コース〕

高分子・有機材料工学科

高分子・有機材料は、金属、セラミックスと並ぶ三大材料の一角を占めており、電子・情報産業から、エネルギー、環境、自動車、航空、宇宙産業、さらには医療・福祉産業に至るまで、我が国の「物づくり」の基盤を支えています。

本学科では、健全かつ幅広い教養と工学の基礎知識に加えて、高分子・有機材料に関して分子レベルから材料レベルまで一貫した幅広い専門知識と深い専門知識の両方を有し、技術開発における現状と問題点を論理的かつ合理的に解析・理解し、それを踏まえて新しい取り組みに対して自発的に行動できる研究者、技術者を育成する教育・研究を行います。

高分子・有機材料工学科の求める学生像及び入学者選抜方法は以下のとおりです。

◆求める学生像

- ・高分子・有機材料、自然科学や科学技術に対する関心が高く、勉学に対する意欲と吸収力にあふれ、何事に対しても好奇心と情熱を持ってチャレンジできる人
- ・コミュニケーション能力を有し、他人への思いやりの心と健全な価値観と倫理観を持ち、社会の中で協調性を保ちながら、自ら考え決断・行動し、成長し続けられる人
- ・広く社会に目を向け、高分子・有機材料工学の技術を通して、強く社会に貢献したい人

◆入学者選抜方法

本学科での授業内容を理解するためには、数学、物理、化学等の基礎学力を十分に身に付けておくことが重要です。また、幅広い視野を涵養するため、国語、外国語（英語）、地理歴史・公民、情報等の教科・科目を履修しておくことが望めます。

一般選抜（前期日程・後期日程）

前期日程試験では、個別学力検査として、理科（「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」から1科目選択）を課し、基礎概念、計算、論述の過程及び答え方等について総合的に評価し、大学入学共通テスト（国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語、情報の6教科8科目）の得点との合計により可否を判定します。

後期日程試験では、個別学力検査として小論文を課し、表現力や理解力等を評価し、大学入学共通テスト（国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語、情報の6教科8科目）の得点との合計により可否を判定します。

私費外国人留学生入試

個別学力検査を課さず、当該年度の日本留学試験の成績（日本語の「記述」の得点も含みます。）及び出願書類の審査結果を総合的に評価し、可否を判定します。

学校推薦型選抜Ⅰ

大学入学共通テストを課さず、面接（口頭試問を含みます。）により基礎学力（物理（物理基礎、物理）又は化学（化学基礎、化学）から1科目を選択）、志望動機、学習意欲、表現力を評価し、調査書に基づく調査書評価点との得点の合計により可否を判定します。

化学・バイオ工学科

化学・バイオ工学科は、環境、エネルギー、食糧、医療に代表される21世紀型の諸問題を科学技術の発展により解決するために、その基盤となる化学及びバイオ分野の専門知識と基本技術に関する教育を行い、様々な産業分野で活躍できる人材を育成する教育・研究を行います。

化学・バイオ工学科の求める学生像及び入学者選抜方法は以下のとおりです。

◆求める学生像

- ・勉学や科学技術に対する意欲にあふれ、何事にも積極的に取り組める人
- ・社会の中で協調性と正しい倫理観を持って自ら行動できる人
- ・応用化学、化学工学、バイオの知識と技術を通して社会に貢献したい人

◆入学者選抜方法

本学科での授業内容を理解するためには、数学、物理、化学、生物等の基礎学力を十分に身に付けておくことが重要です。また、幅広い視野を涵養するため、国語、外国語（英語）、地理歴史・公民、情報等の教科・科目を履修しておくことが望まれます。

一般選抜（前期日程・後期日程）

前期日程試験では、個別学力検査として、理科（「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」から1科目選択）を課し、基礎概念、計算、論述の過程及び答え方等について総合的に評価し、大学入学共通テスト（国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語、情報の6教科8科目）の得点との合計により可否を判定します。

後期日程試験では、個別学力検査として小論文を課し、表現力や理解力等を評価し、大学入学共通テスト（国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語、情報の6教科8科目）の得点との合計により可否を判定します。

私費外国人留学生入試

個別学力検査を課さず、当該年度の日本留学試験の成績（日本語の「記述」の得点も含みます。）及び出願書類の審査結果を総合的に評価し、可否を判定します。

学校推薦型選抜Ⅰ

大学入学共通テストを課さず、面接（口頭試問を含みます。）により基礎学力（数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A）、物理（物理基礎・物理）、化学（化学基礎・化学）、生物（生物基礎・生物）から1科目を選択、及び英語（英文の読解力（英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ・英語コミュニケーションⅢ・論理・表現Ⅰ））、志望動機、学習意欲、表現力等を評価し、調査書に基づく調査書評価点との得点の合計により可否を判定します。

情報・エレクトロニクス学科

情報・エレクトロニクス学科は、“情報”と“もの”が融合した次世代の高度情報化・ネットワーク社会に貢献できる心豊かな工学技術者を育成する教育・研究を行います。情報科学に関するコンピュータやネットワーク等のソフトウェア分野と、エレクトロニクスに関する電子物性からエネルギー工学に関わるハードウェア分野との融合領域を共通基盤として、希望に応じた分野ごとの専門的な学習を深めます。さらに、実践的な実習・演習を通じて、社会のニーズに応えられる専門知識を習得し、新しい分野へ応用できる能力を育みます。

情報・エレクトロニクス学科の求める学生像及び入学者選抜方法は以下のとおりです。

◆求める学生像

- ・情報科学や電気・電子通信工学を通して、次世代の高度情報化・ネットワーク社会に貢献し、学習意欲と協調性がある人
- ・テクノロジーの基礎となる数学、物理、英語を積極的に学習できる人
- ・新しい分野への好奇心とチャレンジ精神のある人

◆入学者選抜方法

本学科での授業内容を理解するためには、数学、物理、化学等の基礎学力を十分に身に付けておくことが重要です。また、幅広い視野を涵養するため、国語、外国語（英語）、地理歴史・公民、情報等の教科・科目を履修しておくことが望まれます。

一般選抜（前期日程・後期日程）

前期日程試験では、個別学力検査として、数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C）及び理科（「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」から1科目選択）を課し、基礎概念、計算、論述の過程及び答え方等について総合的に評価し、大学入学共通テスト（国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語、情報の6教科8科目）の得点との合計により可否を判定します。

後期日程試験では、個別学力検査として小論文を課し、表現力や理解力等を評価し、大学入学共通テスト（国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語、情報の6教科8科目）の得点との合計により可否を判定します。

私費外国人留学生入試

個別学力検査を課さず、当該年度の日本留学試験の成績（日本語の「記述」の得点も含まれます。）及び出願書類の審査結果を総合的に評価し、可否を判定します。

学校推薦型選抜Ⅰ

大学入学共通テストを課さず、面接（口頭試問を含みます。）により基礎学力（数学（数学Ⅰ・数学Ａ・数学Ⅱ・数学Ｂ・数学Ｃ）、及び英語（英文の読解力（英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ・英語コミュニケーションⅢ・論理・表現Ⅰ）））、志望動機、学習意欲、表現力を評価し、調査書に基づく調査書評価点との得点の合計により合否を判定します。

機械システム工学科

機械システム工学科は、機械工学の知識を基礎として、技術が社会や自然に与える影響と技術者が負う責任を熟知し、独創性と創造性に富んだ技術開発を通して、地域・日本のものづくり産業の活性化と社会の発展に国際的視点から貢献できる人材を育成するための教育を行います。

自動車、航空機、船舶、精密機器、ロボット、エネルギー変換等の従来からの機械工学の基幹分野はもとより、生体工学、医用工学、知能工学等を含むより広範な工学分野で活躍可能な人材を輩出します。

機械システム工学科の求める学生像及び入学者選抜方法は以下のとおりです。

◆求める学生像

- ・新しいことに挑戦し、地域・日本・世界で羽ばたく意欲のある人
- ・技術が社会や自然に与える影響と技術者が負う責任を熟知し、何をなすべきかを真剣に考える人
- ・ものづくりが好きで機械に興味があり、機械技術を通してものづくり産業の活性化に貢献したい人

◆入学者選抜方法

本学科での授業内容を習得し将来技術者として活躍するために、高等学校等の教育課程においては数学、物理、化学、外国語（英語）等の基礎学力を十分に身に付けていることを求めます。また、幅広い視野を涵養するため、国語、地理歴史・公民、情報等の教科・科目の習得も同時に重要です。

一般選拔（前期日程・後期日程）

前期日程試験では、個別学力検査として、数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C）及び理科（「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」から1科目選択）を課し、基礎概念、計算、論述の過程及び答え方等について総合的に評価し、大学入学共通テスト（国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語、情報の6教科8科目）の得点との合計により合否を判定します。

後期日程試験では、個別学力検査として小論文を課し、表現力や理解力等を評価し、大学入学共通テスト（国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語、情報の6教科8科目）の得点との合計により可否を判定します。

私費外国人留学生入試

個別学力検査を課さず、当該年度の日本留学試験の成績（日本語の「記述」の得点も含みます。）及び出願書類の審査結果を総合的に評価し、可否を判定します。

学校推薦型選抜Ⅰ

大学入学共通テストを課さず、面接（口頭試問を含みます。）により基礎学力（数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ）、物理（物理基礎・物理）及び英語（英文の読解力（英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ・英語コミュニケーションⅢ・論理・表現Ⅰ）））、志望動機、学習意欲、表現力を評価し、調査書に基づく調査書評価点との得点の合計により可否を判定します。

建築・デザイン学科

建築・デザイン学科は、建築・デザインに関する分野における活動を通して、世界を見据えた幅広い視野を持ちつつ地域固有の文化を理解し、積極的に地域と関わり、地域社会の課題解決、地域産業の振興に貢献できる人材を育成する教育・研究を行います。

建築設計，都市計画，建築史，構造工学，建築環境，工業デザイン等，建築・デザインに関わる学問分野を中心に，他の工学分野とも連携して学際領域で新しい価値を創成することを目指します。

建築・デザイン学科の求める学生像及び入学者選抜方法は以下のとおりです。

◆求める学生像

- ・ 建築・デザインから他の工学分野にわたる幅広い知識と技術に興味のある人
- ・ 積極的に地域と関わり、地域社会の発展に貢献できる人
- ・ 世界を見据えつつ、地域で実践する意欲のある人

◆入学者選抜方法

本学科での授業内容を理解するためには、数学、物理、化学、地学等の基礎学力を十分に身に付けておくことが重要です。また、幅広い視野を涵養するため、国語、外国語（英語）、地理歴史・公民、情報等の教科・科目を履修しておくことが望まれます。

一般選抜（前期日程・後期日程）

前期日程試験では、建築学及びデザイン学に関する興味・意欲等の内容を中心に面接（口頭試問を含みます。）を行い、基礎学力、志望動機、学習意欲、表現力、論理的思考力、観察力を評価し、大学入学共通テスト（国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語、情報の6教科7科目）の成績との合計により可否を判定します。

後期日程試験では、個別学力検査として小論文を課し、表現力や理解力等を評価し、大学入学共通テスト（国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語、情報の6教科7科目）の得点との合計により可否を判定します。

私費外国人留学生入試

個別学力検査を課さず、当該年度の日本留学試験の成績（日本語の「記述」の得点も含みます。）及び出願書類の審査結果を総合的に評価し、可否を判定します。

学校推薦型選抜Ⅰ

大学入学共通テストを課さず、建築学及びデザイン学に関する興味・意欲等の内容を中心に面接（口頭試問を含みます。）により基礎学力、志望動機、学習意欲、表現力、論理的思考力、観察力を評価し、調査書に基づく調査書評価点との得点の合計により可否を判定します。

総合型選抜Ⅱ（全学科共通）

工学部昼間コースにおいて、総合型選抜Ⅱを実施します。

なお、この総合型選抜Ⅱの募集人員には、山形県内高校等の受験者を対象とした募集人員を含みます。

◆求める学生像

- ・ 高度な知識と技術を習得し、山形県内又はそれぞれの生まれ育った地域や地方において、産業の発展に貢献することを強く望む人

◆入学者選抜方法

第1次選抜では、レポートにより、知識よりも自分独自の意見を持ち、その意見を自分の言葉で表現できているかを評価し、調査書、志望理由書及び自己PR書と併せて総合して可否を判定します。

第2次選抜では、面接（口頭試問を含みます。）を行い、受験者の意欲、積極性、基礎学力を基準に評価し、可否を判定します。

〔フレックスコース〕

システム創成工学科

システム創成工学科は、1年次から4年次まで米沢キャンパスで講義、実習等を履修します。自身が学ぶ専門分野は、工学の基礎（数学、物理、化学、情報・知能科学の基礎）を学んだ上で、1年次後期に決定し、2年次以降は各自が選択した専門分野の勉強を昼間コースの学生と一緒に履修していく教育カリキュラムとなっています。また、システム創成工学科では、一人一人の学生が、基礎学力や専門知識をうまく活用し、社会人として活躍していく上で必要となる基礎的能力を養成するために、地元自治体や他大学と連携し、大学のキャンパス内では収まらない授業も展開しています。

さらに、このフレックスコースには下記のような特長があります。

- (1) 入学料・授業料が昼間コースの半額
- (2) 数学・物理等の基礎科目については少人数制教育を実施
- (3) 1年次から審査を経て研究室レベルの実践教育を実施
- (4) 社会人の生涯学習の場としての機能も備え、夜間開講科目のみの履修でも4年間で卒業可能

システム創成工学科の求める学生像及び入学者選抜方法は以下のとおりです。

◆求める学生像

- ・最先端のものづくり産業で活躍することで、地域社会や国際社会に貢献したい人
- ・工学への強い興味を持ち、自己研鑽に励むことで、自らを高めようという意欲のある人
- ・柔軟な広い視野を備え、新しいことに挑戦するプロフェッショナルとしての社会人を目指す人
- ・将来、ものづくり企業で管理職や経営者として活躍したいと考えている人
- ・数学・物理・語学等の基礎学力をバランス良く持っている人
- ・学業以外の部活動やボランティア活動等に積極的に参加している人
- ・バイタリティにあふれ、科学技術の分野で夢や希望を持っている人

◆入学者選抜方法

本学科での授業内容を理解するためには、数学、物理、化学等の基礎学力を十分に身に付けておくことが重要です。また、幅広い視野を涵養するため、国語、外国語（英語）、地理歴史・公民、情報等の教科・科目を履修しておくことが望めます。

現在、大学理工系学部における入学者は女子が少ない状況にあります。このような状況に対して、本学科は、女性の研究者やエンジニアを育成し、社会に多様性をもたらすことで、従来にはない目線で社会課題解決、価値創造に貢献するために総合型選抜Ⅰにおいて、一般枠に加え、女子枠の入試を実施します。

同選抜では多様な観点から社会システムや専攻分野の知識や技能を理解することで創造性を高め、社会的な課題を多面的に解決できる人材を育成するための入試を実施します。

一般選抜（前期日程・後期日程）

前期日程試験では、個別学力検査として、数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C）及び理科（「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」から1科目選択）を課し、基礎概念、計算、論述の過程及び答え方等について総合的に評価し、大学入学共通テスト（国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語、情報の6教科8科目）の得点との合計により可否を判定します。

後期日程試験では、個別学力検査として小論文を課し、表現力や理解力等を評価し、大学入学共通テスト（国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語、情報の6教科8科目）の得点との合計により可否を判定します。

総合型選抜Ⅰ

第1次選抜は書類選抜を実施し、第2次選抜では面接（口頭試問を含みます。）を実施します。

第1次選抜では高校における学習態度や工学部で学ぶために必要な基礎学力と意欲を、調査書、志望理由書及び自己PR書により評価し、これらを総合して可否を判定します。

第2次選抜では、入学志願者本人に30分程度面接（口頭試問を含みます。）することにより、数学、理科（「物理または化学から1科目選択」）及び英語（出題範囲：数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ）、物理（物理基礎・物理）、化学（化学基礎・化学）、英語（英文の基礎力（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ））に関する基礎学力、志望動機、学習意欲、表現力等を総合して評価し、可否を判定します。

社会人入試

面接（口頭試問を含みます。）により基礎学力（数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ）、物理（物理基礎・物理）及び英語（英文の基礎力（コミュニケーション英語基礎・コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ））、志望動機、学習意欲、表現力を評価し、その成績により可否を判定します。

学校推薦型選抜Ⅰ

大学入学共通テストを課さず、面接（口頭試問を含みます。）により基礎学力（数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ）、物理（物理基礎・物理）及び英語（英文の基礎力（英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ・英語コミュニケーションⅢ・論理・表現Ⅰ））、志望動機、学習意欲、表現力等を総合して評価し、その成績により可否を判定します。

農 学 部

農学部は、日本有数の穀倉地帯であるとともに、豊かな自然に恵まれた庄内平野に位置しており、農学、生命科学、フィールドサイエンスを学ぶ場として最適の条件を備えています。本学部は食料生命環境学科と附属施設のやまがたフィールド科学センター（F S C）からなり、全学組織の山形大学アグリフードシステム先端研究センター（Y A A S）及び山形大学農山村リジェネレーション共創研究センターにおいても中心的役割を担っています。これらの組織をとおして、21世紀における国内外の諸問題の解決、資源循環・環境調和型社会の創生に取り組む人材育成に向けて、活発な教育・研究を進めています。また、大学院修士課程や博士課程に進学して、学問研究をさらに深める道も開かれています。

農学部の求める学生像及び入学者選抜の基本方針は以下のとおりです。

◆求める学生像（3つのC）

Challenge： 知的好奇心が旺盛で、自ら課題を発見し、その解決に向かって行動できる人

Cooperation： 自然と人間を愛し、人との出会いを通じて学びあいたい人

Contribution： 人類社会の直面する食料問題や資源問題、環境問題等に関心を持ち、地域社会及び世界に貢献したい人

◆入学者選抜の基本方針

農学部は、1学科3コース制を導入しており、入学者選抜は食料生命環境学科で一括して行います。入学者選抜方法は、一般選抜（前期日程・後期日程）、総合型選抜Ⅰ及び学校推薦型選抜Ⅰがあります。

食料生命環境学科

食料生命環境学科は、1年次に山形市の小白川キャンパスにおいて基盤共通教育科目と広い意味での農学を幅広く学ぶ専門基礎科目を履修して、2年次の鶴岡キャンパスへの移行に伴い、3コースのいずれかに配属となります。2年次からはフィールドワークや実験を多く取り入れた各コースの特色のある専門的な教育を行います。さらに、3年次からは、専門分野のより高度な知識の習得を目指す基幹プログラム、地域のリーダーを目指す地域創生プログラム及び国際的感覚を身に付けることを目指す国際展開プログラムの3つから選択し、将来を見据えた履修プログラムで教育・研究を行います。各コースの概要は、次のとおりです。

【アグリサイエンスコース】

安全な農畜産物の持続的生産・管理を担える人材を育成します。

安全な農畜産物を持続的かつ安定的に生産するための理論や技術を学び、さらに、限られた資源（物的資源、人的資源）を有効に利用するためのマネジメントについて学びます。

【バイオサイエンスコース】

生命科学、食品科学等に関わる現場で活躍できる人材を育成します。

植物や、微生物、高等動物等多様な生物を対象とし、これらが持つ生理機能の解明、有用機能の探索・改良等、広範囲の領域を基礎から応用まで学びます。

【エコサイエンスコース】

森・水・土を知り、地域・地球環境の問題を解決できる人材を育成します。

農林業の基盤となる自然環境や生態系のメカニズム、機能を理解し、それらが産み出す恵みを享受しながら、将来に渡り持続可能な形で管理、保全するための理論や技術を学びます。

◆求める学生像

- ・自然に学び、自然について深く考えることのできる人
- ・人類社会の直面する食料問題や資源問題、環境問題等の解決、生命現象の解明に正面から取り組む意欲を持ち、行動できる人
- ・論理的に思考し、表現できる人
- ・基礎的な学力を幅広く身に付けている人
- ・数学、理科等の自然科学に関しては、基礎的な知識を修得するだけでなく、それを応用できる人

以上のような観点から、食料生命環境学科では、具体的に次のような入学者選抜を実施します。

◆入学者選抜方法

一般選抜（前期日程・後期日程）

基礎的な学力を幅広く身に付けることを重視していますが、特に自然科学（数学や理科）に関しては、それを応用できるかについても評価します。

前期日程試験では、自然科学の応用力を重視し、大学入学共通テストに加え、個別学力検査（数学・理科（化学）・理科（生物）のいずれか1教科）を課します。

後期日程試験では、総合的な基礎学力を重視し、大学入学共通テストのみを課します。

総合型選抜Ⅰ

第1次選抜は書類選抜を実施し、第2次選抜では面接（プレゼンテーション、口頭試問を含みます。）を実施します。

第1次選抜では、調査書、志望理由書、プレゼンテーション概要により、これまでの活動内容や農学部で学ぶための目的意識と修学意欲を評価し、これらを総合して可否を判定します。

第2次選抜では、面接（プレゼンテーション、口頭試問を含みます。）により、テーマに関する知識、表現力及び「広義の農学」への熱意、基礎的な学力（高等学校卒業程度）、積極性、アドミッション・ポリシーの理解度等を評価します。

私費外国人留学生入試

個別学力検査を課さず、当該年度の日本留学試験の成績及び出願書類の審査結果を総合的に評価し、可否を判定します。

学校推薦型選抜Ⅰ

小論文試験では、問題文を理解した上で論理的に思考し、自分の考えを適切に記述できるかを基準に評価します。面接試験では、質問の意図をくみ取り、自分の考えを適切に表現できるかを基準に評価します。また、出願時に提出された志望理由書や調査書をもとに、修学意欲や農学に対する関心等についても評価します。

社会共創デジタル学環

社会共創デジタル学環では、地域社会の抱える諸課題を多様な人々と協働して解決にあたることのできる人材を育成するため、高等学校等で培われた基礎学力を備え、主体的に学習や研究に打ち込むための3つのC（Challenge：挑戦意欲，Cooperation：協働意欲，Contribution：社会貢献意欲）を持つ人を受け入れます。

社会共創デジタル学環の求める学生像及び入学者選抜の基本方針は以下のとおりです。

◆求める学生像（3つのC）

Challenge： 多様な人々と協働して地域課題の解決に挑戦しようとする意志を持つ人

Cooperation： 多様な人々と協働できる倫理観・社会性・コミュニケーション能力を持つ人

Contribution： 地域社会が抱える諸課題の解決や新たな価値の創造を通して、人類の持続可能な幸福社会の実現に貢献しようとする意欲を持つ人

◆入学者選抜の基本方針

「求める学生像」にふさわしい学生を選抜するために、社会共創デジタル学環では一般選抜と学校推薦型選抜Ⅰを実施します。入学試験では、アドミッション・ポリシーに従って、多様な観点から受験者の学力や資質を評価します。

◆入学者選抜方法

一般選抜（前期日程）

大学入学共通テストでは、5教科5科目の試験を課し、基礎的な学力を評価します。個別学力検査等では面接を行い、アドミッション・ポリシーに掲げる「求める学生像」の能力・資質を評価します。

一般選抜（後期日程）

大学入学共通テストでは、5教科5科目の試験を課し、基礎的な学力を評価します。個別学力検査等は課しません。

学校推薦型選抜Ⅰ

面接、集団討論、書類審査（調査書、推薦書、志望理由書）により、アドミッション・ポリシーに掲げる「求める学生像」の能力・資質を総合的に評価します。

Ⅱ 入学定員・募集人員等

1 入学定員・募集人員

※ 医学部医学科の入学定員及び募集人員については、表紙裏に記載している「医学部医学科の入学定員及び募集人員について」をご覧ください。

学部等	学科・課程・コース		入学定員	募 集 人 員										
				一般選抜		総合型選抜					学校推薦型選抜			
				前期日程	後期日程	I	Ⅱ	Ⅲ	社会人入試	私費外国人留学生入試	I	Ⅱ		
人文社会科学部	人 文 社 会 科 学 科	人間文化コース	290	53	7	－	－	－	－	5	－	15		
		グローバル・スタディーズコース		23	－	5	－	－	－	－	9	8		
		総合法律コース 地域公共政策コース（*1） 経済・マネジメントコース		110	15	－	－	－	若干人	若干人	40	－		
		計		290	186	22	5	－	－	若干人	5	49	23	
教育学部	学 校 教 育 教員養成課程	小学校教員養成コース	60	30	－	－	－	－	－	－	20	（*2）10		
		中学校教員養成コース	45	23	－	（*3）7	－	（*3）7	－	－	8	－		
		理数系教員養成コース	25	13	－	－	－	－	－	－	7	（*2）5		
		心理支援系教員養成コース	15	8	－	－	－	－	－	－	7	－		
	計	145	74	－	7	－	7	－	－	42	15			
理 学 部	理学科		210	125	25	（*4）20	－	－	－	5	（*4）35	－		
	計		210	125	25	20	－	－	－	5	35	－		
医 学 部	医学科		※105	65	－	－	－	－	－	若干人	－	一般枠：地域枠 （*5）30：（*5）10		
	看護学科		60	35	5	－	－	－	－	若干人	－	20		
	計		165	100	5	－	－	－	－	若干人	－	60		
工 学 部	昼 間 コ ー ス	高分子・有機材料工学科	140	83	10	－	7（3）	－	－	（*7）16	35	－		
		化 学 ・ バイ オ 工 学 科	応用化学・化学工学コース	140	82	41	7	－	5（2）		－	－	15	－
			バイオ化学工学コース	41	7	－	5（2）	－	－		15	－		
		情 報 ・ エレク ト ニクス学科	情報・知能コース	150	86	43	10	－	5（2）		－	－	15	－
			電気・電子通信コース	43	10	－	5（2）	－	－		15	－		
		機械システム工学科	140	87	10	－	8（3）	－	－		32	－		
		建築・デザイン学科	30	17	5	－	3（1）	－	－		5	－		
	計	600	355	59	－	38（15）	－	－	16	132	－			
	フレックス コ ー ス	システム創成工学科	50	34	5	一般枠：女子枠 （*8）3：（*8）3	－	－	若干人	－	5	－		
		フレックスコース 計	50	34	5	6	－	－	若干人	－	5	－		
計	650	389	64	6	38（15）	－	若干人	16	137	－				
農 学 部	食料生命環境学科		165	95	20	10	－	－	－	若干人	40	－		
	計		165	95	20	10	－	－	－	若干人	40	－		
社会共創デジタル学環			30	12	3	－	－	－	－	－	15	－		
計			30	12	3	－	－	－	－	－	15	－		
合 計			1655	981	139	48	38	7	若干人	26	318	98		

- (※1) 人文社会科学部人文社会科学科綜合法律コース、地域公共政策コース及び経済・マネジメントコースは、3つを1つの単位として入学試験を行います。そのため、総合型選抜/地域公共政策/経済・マネジメントコースという表記を適宜用います。
- (※2) 教育学部学校教育教員養成課程小学校教員養成コース及び理数系教員養成コースの「学校推薦型選抜Ⅱ」は、卒業後に山形県内の小学校教員になることを強く希望する者を対象とした選抜を行います(山形県小学校教員希望枠)。
- (※3) 教育学部学校教育教員養成課程中学校教員養成コースは、次の「実技検査区分/募集人員」で選抜を行います。
・総合型選抜Ⅰ/7人…「美術分野/1人程度、音楽分野/3人程度、保健体育分野/3人程度」
・総合型選抜Ⅲ/7人…「美術分野/1人程度、音楽分野/3人程度、保健体育分野/3人程度」
- (※4) 理学部理学科は、次の「選抜区分/募集人員」で選抜を行います。
・総合型選抜Ⅰ/20人…「数学/4人」、「物理学/4人」、「化学/4人」、「生物学/4人」、「地球科学/4人」
・学校推薦型選抜Ⅰ/35人…「数学/7人」、「物理学/7人」、「化学/7人」、「生物学/7人」、「地球科学/7人」
- (※5) 医学部医学科「学校推薦型選抜Ⅱ」募集人員40人の内訳は、「一般枠」30人、「地域枠」10人となります。「一般枠」と「地域枠」を併願することはできません。
- (※6) 工学部昼間コース「総合型選抜Ⅱ」募集人員には、山形県内高校等の受験者を対象に合否判定を行う()内の人数を含みます。
- (※7) 工学部昼間コースの「私費外国人留学生入試」は、「志望学科・コース」で選抜を行います。
- (※8) 工学部フレックスコース「総合型選抜Ⅰ」募集人員6人の内訳は、「一般枠」3人、「女子枠」3人となります。「一般枠」と「女子枠」を併願することはできません。
- (注) 1 入学定員の中には、若干人と記載のある入試の募集人員を含みます。
2 総合型選抜(私費外国人留学生入試(人文社会科学部人文社会科学科人間文化コース、理学部理学科及び工学部昼間コースのみ)を含む。)及び学校推薦型選抜において、合格者数が募集人員に満たない場合、その欠員は前期日程の募集人員に加えます。
3 工学部の「昼間コース」は、昼間に授業を行う課程であり、「フレックスコース」は、主として夜間に授業を行います。昼間の授業の履修も可能な課程です。

次の学部では、一般選抜前期日程試験において所在するキャンパスに設置する試験場に加え、次の地域に試験場を設置します。
工学部昼間コース(建築・デザイン学科を除く。)及びフレックスコース: 名古屋市(JR名古屋駅付近)
農学部: 山形市(山形大学小白川キャンパス内)
また、人文社会科学部人文社会科学科人間文化コースでは、私費外国人留学生入試において所在するキャンパスに設置する試験場に加え、次の地域に試験場を設置する予定です。
モンゴル国ウランバートル市内

2 入学試験の実施方法

本学の令和8年度入学者選抜は、一般選抜、総合型選抜（社会人入試及び私費外国人留学生入試を含む。）及び学校推薦型選抜で実施します。

一般選抜において、学科・課程又はコースの入学定員を分割し、「前期日程」及び「後期日程」による「分離分割方式」で個別学力検査等を実施します。ただし、人文社会科学部人文社会科学科グローバル・スタディーズコース、教育学部及び医学部医学科は、「前期日程」のみ実施します。

3 受験上及び修学上の配慮を希望する入学志願者の事前相談について

本学に入学を志願する者で、病気・負傷や障害等のために受験上及び修学上の配慮を希望する場合、所定の申請書に医師の診断書等を添えて事前に相談することにより、配慮される場合があります。事前相談の申請期限等については、受験する入試、選抜方法ごとの学生募集要項をご確認ください。

【担当】エンロールメント・マネジメント部入試課

TEL：(023) 628-4141

なお、事前相談は病気・負傷や障害等のある入学志願者が安心して受験に臨み、入学後スムーズに修学できるようにするためのものであり、相談内容によって、入学志願者が不利益を被ることはありません。

提出書類等の詳細については、山形大学ホームページの「入試案内」及び「受験生の方」でお知らせしております。

区 分	対 象 と な る 者
①視 覚 障 害	・点字による教育を受けている者 ・両眼の矯正視力がおおむね0.3未満の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 ・視力以外の視機能障害が高度の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 ・上記以外で視覚に関する配慮を必要とする者
②聴 覚 障 害	・両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 ・上記以外で聴覚に関する配慮を必要とする者
③肢体不自由	・体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障害が著しい者 ・上記以外で肢体不自由に関する配慮を必要とする者
④病 弱	・慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患、消化器疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者
⑤発 達 障 害	・学習障害、注意欠如・多動症（注意欠陥多動性障害）、自閉スペクトラム症（自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害等）等のため配慮を必要とする者
⑥そ の 他	・①～⑤の区分以外の者で配慮を必要とする者

※試験時間中、机の上に置けるもの（各種募集要項の「受験者心得」参照）以外のものを病気・負傷や障害等により使用したい場合は、受験上の配慮申請が必要です。

4 安全保障輸出管理について

山形大学では、「外国為替及び外国貿易法」等に基づき、「国立大学法人山形大学安全保障輸出管理規程」を定め、技術の提供、貨物の輸出の管理を行っています。その管理のため、外国の政府、法人等から強い影響を受ける状態（特定類型）の該当性に関する申告書の提出をお願いする場合があります。

規定事項に該当する場合は、大学から経済産業省への許可申請が必要になる可能性があり、その結果、技術提供がすぐに実施されない場合があります。また、経済産業省への申請について、国際平和・安全の維持の観点から不許可となった場合、結果的に大学からの技術提供が行われない場合があります。

Ⅲ 一般選抜

1 出願資格・出願要件

次のいずれかに該当し、かつ、令和8年度大学入学共通テスト（本学で指定した教科・科目・出題範囲）を受験した者

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和8年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和8年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条（第6号を除く。）の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者

(注) ① 令和7年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。

- ② 学校教育法施行規則第150条第7号（個別の入学資格審査）の規定により本学の入学資格の認定を受けようとする者は、エンロールメント・マネジメント部入試課（TEL (023) 628-4141）に連絡してください。

なお、個別の入学資格審査の詳細については、山形大学ホームページの「入試案内」及び「受験生の方」でお知らせしております。

- ③ 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」並びに「理科」において、本学が1科目を課す場合の2科目受験者の成績の利用は、第1解答科目の成績を用います。第1解答科目が本学の指定した科目でない場合は、出願資格はありません。

- ④ 出願受付後に次のことが判明した場合は、出願資格が無い者として、受験を認めません。

ア 本学で指定した大学入学共通テストの教科・科目・出題範囲を受験していない場合

イ 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」並びに「理科」において、本学が1科目を課す場合の2科目受験者が、本学で指定した科目を第1解答科目で受験していない場合

2 入学者選抜方法等

大学入学共通テスト、個別学力検査等、出身学校長から提出される調査書等を総合して行います。

したがって、入学を志願する学科等の課す大学入学共通テスト及び個別学力検査等をすべて受験しなければ失格となります。

また、入学者の選抜及び合格者の決定は、次の募集単位ごとに行います。

- (1) 人文社会科学部

コース単位で行います。

ただし、総合法律コース、地域公共政策コース及び経済・マネジメントコースは、3つを1つの単位として行います。

- (2) 教育学部

コース単位で行います。

- (3) 理学部

学科単位で行います。

- (4) 医学部

学科単位で行います。

- (5) 工学部

学科単位で行います。

ただし、化学・バイオ工学科及び情報・エレクトロニクス学科は、コース単位で行います。

なお、化学・バイオ工学科は、学科内の2つのコースについて、第2志願まで希望することができます。

（第2志願についての詳細は、令和8年度一般選抜学生募集要項内で公表します。）

その他の学科については、第2志願は認めません。

- (6) 農学部

学科単位で行います。

- (7) 社会共創デジタル学環

学環単位で行います。

3 出願期間

インターネット出願登録 及び検定料支払期間	出願期間 (郵送(書留速達)又は持参)
令和8年1月19日(月)9時 ～2月4日(水)16時30分	令和8年1月26日(月)～2月4日(水) 16時30分【必着】 ※持参の場合： 出願期間中(土・日曜日を除きます。)の9時から16時30分まで受け付けます。 郵送の場合： 出願書類は、出願期間内に到着したものに限り受け付けます。ただし、2月2日(月) までの消印のある「書留速達」のみ、2月5日(木)以降でも受け付けます。

※詳細は、11月頃公表予定の一般選抜学生募集要項をご確認ください。

4 合格者の発表

前 期 日 程	令和8年3月7日(土)11時
後 期 日 程	令和8年3月20日(金・祝)16時

5 他大学及び本学学部間の併願

入学志願者は、国公立大学(独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。)[前期日程]で試験を実施する大学・学部から1つ、[後期日程]で試験を実施する大学・学部から1つ、合計2つまでの大学・学部に出願し、受験することができます。

したがって、「前期－後期」の併願は認められますが、「前期－前期」、「後期－後期」の併願は認められません。

なお、本学の学部間においても、「前期日程」から1つ、「後期日程」から1つの合計2つの学部又は同一学部の学科・課程・コースに併願することができます。

また、その場合は、それぞれに出願書類を提出し、検定料を納めなければなりません。

6 一般選抜(前期日程・後期日程)の学力検査等入試問題について

- (1) 本学のアドミッション・ポリシーを実現するため、必要と認める範囲で「入試過去問題活用宣言」の参加大学及び提供大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。ただし、必ず使用するとは限りません。
- (2) 上記(1)により本宣言の対象となる入試過去問題について、本学では、一般選抜の小論文も対象とします。
- (3) 入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。また、使用した過去問題については、入学試験終了後、受験者に分かるような形で公表します。
- (4) 「入試過去問題活用宣言」についての詳細及び参加大学等の一覧は、次のホームページで公表しています。

<https://nyushikakomon.jp>

7 入学者選抜の実施教科・科目等

人文社会科学部

学部(学科, コース)等名			学力検査等の 区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名等			個別学力検査等		
				教科	配点	科目名等	教科等	配点	科目名等
人文社会科学部	人文社会科学科	人間文化コース	前期日程 2月25日	国語	200	『国語』	国語	300	『現代の国語, 言語文化, 文学国語』 (注1)
				地理歴史	200	『地理総合, 地理探究』, 『歴史総合, 日本史探究』, 『歴史総合, 世界史探究』			
				公民		『公共, 倫理』, 『公共, 政治・経済』			
				数学	100	『数学Ⅰ, 数学A』, 『数学Ⅰ』, 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』から1	外国語	100	『英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ』
				理科	50	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から1			
				外国語	200	『英語』(リスニングを含みます。), 『ドイツ語』, 『フランス語』, 『中国語』, 『韓国語』から1			
				情報	50	『情報Ⅰ』			
				合計	800	(6教科7科目又は7教科7科目)	合計	400	
			後期日程 3月12日	国語	200	『国語』	その他	100	『小論文』
				地理歴史	200	『地理総合, 地理探究』, 『歴史総合, 日本史探究』, 『歴史総合, 世界史探究』			
				公民		『公共, 倫理』, 『公共, 政治・経済』			
				数学	100	『数学Ⅰ, 数学A』, 『数学Ⅰ』, 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』から1			
				理科	50	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から1			
				外国語	200	『英語』(リスニングを含みます。), 『ドイツ語』, 『フランス語』, 『中国語』, 『韓国語』から1			
				情報	50	『情報Ⅰ』			
				合計	800	(6教科7科目又は7教科7科目)	合計	100	
		グローバルスタディーズコース	前期日程 2月25日	国語	200	『国語』	外国語	400	『英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ』
				地理歴史	200	『地理総合, 地理探究』, 『歴史総合, 日本史探究』, 『歴史総合, 世界史探究』			
				公民		『公共, 倫理』, 『公共, 政治・経済』			
				数学	100	『数学Ⅰ, 数学A』, 『数学Ⅰ』, 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』から1			
				理科	50	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から1			
				外国語	200	『英語』(リスニングを含みます。), 『ドイツ語』, 『フランス語』, 『中国語』, 『韓国語』から1			
				情報	50	『情報Ⅰ』			
				合計	800	(6教科7科目又は7教科7科目)	合計	400	
	経済・マネジメントコース	総合法律コース 地域公共政策コース	前期日程 2月25日	国語	200	『国語』	数学	*300	『数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学B, 数学C』 (注2)
				地理歴史	200	『地理総合, 地理探究』, 『歴史総合, 日本史探究』, 『歴史総合, 世界史探究』			
				公民		『公共, 倫理』, 『公共, 政治・経済』			
				数学	200	『数学Ⅰ, 数学A』, 『数学Ⅰ』から1 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』	外国語	*300	『英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ』
				理科	100	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から1			
				外国語	200	『英語』(リスニングを含みます。), 『ドイツ語』, 『フランス語』, 『中国語』, 『韓国語』から1			
				情報	50	『情報Ⅰ』			
				合計	950	(6教科8科目又は7教科8科目)	合計	300	
		経済・マネジメントコース	後期日程 3月12日	国語	200	『国語』	その他	100	『小論文』
				地理歴史	200	『地理総合, 地理探究』, 『歴史総合, 日本史探究』, 『歴史総合, 世界史探究』			
				公民		『公共, 倫理』, 『公共, 政治・経済』			
				数学	200	『数学Ⅰ, 数学A』, 『数学Ⅰ』から1 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』			
				理科	100	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から1			
				外国語	200	『英語』(リスニングを含みます。), 『ドイツ語』, 『フランス語』, 『中国語』, 『韓国語』から1			
				情報	50	『情報Ⅰ』			
				合計	950	(6教科8科目又は7教科8科目)	合計	100	

【大学入学共通テストの利用教科・科目名等】欄

- 1 「地理歴史」, 「公民」(2科目選択)については, 『公共, 倫理』, 『公共, 政治・経済』の組み合わせを選択することはできません。
- 2 「理科」について, 2科目受験した場合は, 解答順に, 前半に受験した科目を「第1解答科目」, 後半に受験した科目を「第2解答科目」とし, 第1解答科目の成績を用います。
- 3 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合については, 4つの出題範囲(「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」及び「地学基礎」)のうち, いずれか2つを選択解答してください。
- 4 人間文化コース及びグローバル・スタディーズコースにおいて, 「数学」について, 指定された科目数を超えて受験した場合は, 高得点の科目の成績を用います。

【個別学力検査等】欄

- (注1) 言語文化及び文学国語は, 「近代以降の文章」を出題範囲とします。
- (注2) 数学 B は「数列」, 数学 C は「ベクトル」を出題範囲とします。
- (注3) 出願時に, 受験する科目を1つ選択してください。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点】欄

- 1 配点に*印を付してある教科は選択教科を表します。
- 2 大学入学共通テストの「情報」は, 100 点満点を 50 点満点に換算します。
- 3 人間文化コース及びグローバル・スタディーズコースでは, 大学入学共通テストの「理科」は, 100 点満点を 50 点満点に換算します。
- 4 総合法律／地域公共政策／経済・マネジメントコースでは, 大学入学共通テストの「外国語」で『英語』を選択した場合は, 配点はリーディング 100 点満点を 160 点満点, リスニング 100 点満点を 40 点満点へ換算し, その合計得点 200 点満点とします。
- 5 総合法律／地域公共政策／経済・マネジメントコースでは, 前期日程の個別学力検査等において「数学」の平均点と「外国語(英語)」の平均点との間に大きな開きがあった場合は得点調整を行うことがあります。

【個別学力検査等の試験場】

人文社会科学部試験場 山形市小白川町一丁目4-12

教育学部

学部(課程, コース)等名			学力検査等の 区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名等			個 別 学 力 検 査 等				
				教科	配点	科 目 名 等	教科等	配点	科目名等		
教育学部	学校教育教員養成課程	小学校教員養成コース	前期日程 2月25日	国語	200	『国語』	外国語	200	『英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ』		
				地理歴史	*100	『地理総合, 地理探究』, 『歴史総合, 日本史探究』, 『歴史総合, 世界史探究』, 『地理総合/歴史総合/公共』				}	から1
				公民	*100	『公共, 倫理』, 『公共, 政治・経済』					
				数学	200	『数学Ⅰ, 数学A』, 『数学Ⅰ』から1 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』					
				理科	100	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から1	その他	200	『総合問題』 (注1)		
				外国語	200	『英語』(リスニングを含みます。), 『ドイツ語』, 『フランス語』, 『中国語』, 『韓国語』から1					
				情報	50	『情報Ⅰ』					
				合計	850	(6教科7科目)	合計	400			
		中学校教員養成コース	前期日程 2月25日	国語	200	『国語』	外国語	*200	『英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ』		
				地理歴史	*100	『地理総合, 地理探究』, 『歴史総合, 日本史探究』, 『歴史総合, 世界史探究』, 『地理総合/歴史総合/公共』				}	から1 (注2)
				公民	*100	『公共, 倫理』, 『公共, 政治・経済』					
				数学	200	『数学Ⅰ, 数学A』, 『数学Ⅰ』から1 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』					
				理科	100	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から1	その他	*200	『総合問題』 (注1)		
				外国語	200	『英語』(リスニングを含みます。), 『ドイツ語』, 『フランス語』, 『中国語』, 『韓国語』から1					
				情報	50	『情報Ⅰ』					
				合計	850	(6教科7科目)	合計	200			
		理数系教員養成コース	前期日程 2月25日	国語	200	『国語』			『総合問題』 (注1)		
				地理歴史	*50	『地理総合, 地理探究』, 『歴史総合, 日本史探究』, 『歴史総合, 世界史探究』, 『地理総合/歴史総合/公共』				}	から1
				公民	*50	『公共, 倫理』, 『公共, 政治・経済』					
				数学	200	『数学Ⅰ, 数学A』, 『数学Ⅰ』から1 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』					
				理科	200	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から1	その他	400			
				外国語	200	『英語』(リスニングを含みます。), 『ドイツ語』, 『フランス語』, 『中国語』, 『韓国語』から1					
				情報	50	『情報Ⅰ』					
				合計	900	(6教科7科目)	合計	400			
		心理支援系教員養成コース	前期日程 2月25日	国語	200	『国語』			『英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ』		
				地理歴史	*100	『地理総合, 地理探究』, 『歴史総合, 日本史探究』, 『歴史総合, 世界史探究』, 『地理総合/歴史総合/公共』				}	から1
				公民	*100	『公共, 倫理』, 『公共, 政治・経済』					
				数学	200	『数学Ⅰ, 数学A』, 『数学Ⅰ』から1 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』					
				理科	100	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から1	外国語	200			
				外国語	200	『英語』(リスニングを含みます。), 『ドイツ語』, 『フランス語』, 『中国語』, 『韓国語』から1					
				情報	50	『情報Ⅰ』					
				合計	850	(6教科7科目)	合計	200			

- 【選抜方法】
大学入学共通テストの成績と個別学力検査等の成績の合計の高得点順で選抜します。
- 【大学入学共通テストの利用教科・科目名等】欄
- 「地理歴史」及び「公民」並びに「理科」について、2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とし、第1解答科目の成績を用います。
 - 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については、3つの出題範囲(「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」)のうち、いずれか2つを選択解答してください。
 - 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合については、4つの出題範囲(「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」)のうち、いずれか2つを選択解答してください。

【個別学力検査等】欄

(注1)小学校教員養成コース, 中学校教員養成コース及び理数系教員養成コース前期日程の総合問題について, 高等学校までの学習一般を前提として, 論理的に考え説明する力を総合的に評価します。文章や資料(英文, 図表, 数式等も含むことがある。)に基づいた出題を行います。

(注2)出願時に, 受験する科目を1つ選択してください。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点】欄

- 1 配点に*印を付してある教科は選択教科を表します。
- 2 大学入学共通テストの「情報」は, 100 点満点を 50 点満点に換算します。
- 3 理数系教員養成コースでは, 大学入学共通テストの「地理歴史」, 「公民」は, 100 点満点を 50 点満点に換算し, 「理科」は, 100 点満点を 200 点満点に換算します。
- 4 中学校教員養成コースでは, 前期日程の個別学力検査等において「外国語」の平均点と「その他(総合問題)」の平均点との間に大きな開きがあった場合は得点調整を行うことがあります。

【個別学力検査等の試験場】

試験場: 小白川キャンパス 山形市小白川町一丁目4-12

理学部

学部(学科)等名		学力検査等の 区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名等			個 別 学 力 検 査 等				
			教科	配点	科 目 名 等	教科等	配点	科 目 名 等		
理 学 部	理 学 科	前期日程 2月25日	国語	200	『国語』	数学	*300	『数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B， 数学C』(注1)	から1 (注2)	
			地理 歴史	*100	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』， 『歴史総合，世界史探究』，『地理総合/歴史総合/公共』					
			公民	*100	『公共，倫理』，『公共，政治・経済』					
			数学	200	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅰ』から1 『数学Ⅱ，数学B，数学C』	理科	*300	『物理基礎，物理』，『化学基礎，化学』， 『生物基礎，生物』		
			理科	200	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』，『物理』，『化学』， 『生物』，『地学』から2					
			外国語	200	『英語』(リスニングを含みます。) ，『ドイツ語』，『フランス語』， 『中国語』，『韓国語』から1	その他	*300	『総合問題(地球科学)』※ ※ 地球科学に関する文章や資料(図表など を含む)を基に，科学的情報の要約，図表の 読み取り，数値データのグラフ化などを課し， 理解力，論理的思考力，表現力を総合的に 評価する。		
			情報	100	『情報Ⅰ』					
			合計	1000	(6教科8科目)	合計	300			
		後期日程	国語	200	『国語』	個別学力検査は課しません。				
			地理 歴史	*100	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』， 『歴史総合，世界史探究』，『地理総合/歴史総合/公共』					
			公民	*100	『公共，倫理』，『公共，政治・経済』					
			数学	400	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅰ』から1 『数学Ⅱ，数学B，数学C』					
			理科	400	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』，『物理』，『化学』， 『生物』，『地学』から2					
			外国語	400	『英語』(リスニングを含みます。) ，『ドイツ語』，『フランス語』， 『中国語』，『韓国語』から1					
			情報	100	『情報Ⅰ』					
			合計	1600	(6教科8科目)					

- 【選抜方法】
- 前期日程は、初めに、個別学力検査において、得点率が 90%以上の者、又は同一の科目を受験した者のうち得点が上位5%以内の者を合格とします。その後、他の受験者については大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績の合計の高得点順で選抜します。
- 後期日程は、大学入学共通テストの成績の合計の高得点順で選抜します。

- 【大学入学共通テストの利用教科・科目名等】欄
- 1 「地理歴史」及び「公民」について、2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とし、第1解答科目の成績を用います。
- 2 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については、3つの出題範囲(「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」)のうち、いずれか2つを選択解答してください。
- 3 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合については、4つの出題範囲(「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」)のうち、いずれか2つを選択解答してください。
- 4 理科から2科目を選択する際、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択した場合については、選択した出題範囲と同一名称の付く科目(例:「物理基礎」と『物理』)の選択は認めません。

- 【個別学力検査等】欄
- (注1)数学 B は「数列」、数学 C は「ベクトル」及び「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とします。
- (注2)出願時に、受験する科目を1つ選択してください。

- 【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点】欄
- 1 配点に*印を付してある教科は選択教科を表します。
- 2 後期日程において「数学」及び「理科」は、素点 200 点満点を 400 点満点に換算します。素点 200 点とは、 それぞれ2科目(それぞれの素点は 100 点)を課すことによるものです。
- 3 大学入学共通テストの「外国語」で『英語』を選択した場合は、配点はリーディング 100 点満点を 160 点満点、リスニング 100 点満点を 40 点満点へ換算し、前期日程では合計得点 200 点満点とします。
- 後期日程では換算後の得点をさらに 400 点満点に換算します。

- 【個別学力検査等の試験場】
- 理学部試験場 山形市小白川町一丁目4-12

医学部

学部(学科)等名		学力検査等の 区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名等			個 別 学 力 検 査 等			
			教科	配点	科 目 名 等	教科等	配点	科目名等	
医学部	医学科	前期日程 2月25日 2月26日	国語	200	『国語』	数学	200	『数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学B, 数学C』(注)	
			地理歴史	*100	『地理総合, 地理探究』, 『歴史総合, 日本史探究』, 『歴史総合, 世界史探究』				から1
			公民	*100		『公共, 倫理』, 『公共, 政治・経済』	理科	200	
			数学	200	『数学Ⅰ, 数学A』 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』	外国語			200
			理科	200	『物理』, 『化学』, 『生物』から2				
			外国語	200	『英語』(リスニングを含みます。), 『ドイツ語』, 『フランス語』から1	その他	100 ※1	『面接』	
			情報	50	『情報Ⅰ』				
			合計	950	(6教科8科目)	合計	700		
	看護学科	前期日程 2月25日 2月26日	国語	200	『国語』	外国語	200	『英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ』	
			地理歴史	*100	『地理総合, 地理探究』, 『歴史総合, 日本史探究』, 『歴史総合, 世界史探究』, 『地理総合/歴史総合/公共』				から1
			公民	*100					
			数学	200	『数学Ⅰ, 数学A』, 『数学Ⅰ』から1 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』	その他	※2	『面接』	
			理科	100	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から1				
			外国語	200	『英語』(リスニングを含みます。), 『ドイツ語』, 『フランス語』から1				
			情報	50	『情報Ⅰ』				
			合計	850	(6教科7科目)	合計	200		
		後期日程 3月12日	国語	200	『国語』	その他	100 ※1	『面接』	
			地理歴史	*100	『地理総合, 地理探究』, 『歴史総合, 日本史探究』, 『歴史総合, 世界史探究』, 『地理総合/歴史総合/公共』				から1
			公民	*100					
			数学	200	『数学Ⅰ, 数学A』, 『数学Ⅰ』から1 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』				
			理科	100	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から1				
			外国語	200	『英語』(リスニングを含みます。), 『ドイツ語』, 『フランス語』から1				
			情報	50	『情報Ⅰ』				
			合計	850	(6教科7科目)	合計	100		

- 【大学入学共通テストの利用教科・科目名等】欄
- 1 「地理歴史」及び「公民」並びに「理科」について、2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とし、1科目を課す場合の成績の利用は、第1解答科目の成績を用います。
 - 2 看護学科において、『地理総合/歴史総合/公共』を選択する場合については、3つの出題範囲(「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」)のうち、いずれか2つを選択解答してください。
 - 3 看護学科において、『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』を選択する場合については、4つの出題範囲(「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」)のうち、いずれか2つを選択解答してください。

- 【個別学力検査等】欄
- (注)数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」及び「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とします。

- 【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点】欄
- 1 面接の結果によっては、総合点にかかわらず不合格とすることがあります。
 - 2 配点に*印を付してある教科は選択教科を表します。
 - 3 大学入学共通テストの「情報」は、100点満点を50点満点に換算します。
- ※1 面接の評価は、調査書等の評価を含みます。
- ※2 面接については、総合判定の資料とします。

- 【個別学力検査等の試験場】
- 医学部試験場 山形市飯田西二丁目2-2

工学部

学部(学科・コース)等名			学力検査等の 区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名等			個 別 学 力 検 査 等			
				教科	配点	科 目 名 等	教科等	配点	科 目 名 等	
工学部 昼間コース	高分子・有機材料工学科		前期日程 2月25日	国語	100	『国語』	理科	400	『物理基礎、物理』,『化学基礎、化学』から1	
				地理歴史	*100	『地理総合,地理探究』,『歴史総合,日本史探究』, 『歴史総合,世界史探究』,『地理総合/歴史総合/公共』				から1
				公民	*100					
				数学	300	『数学Ⅰ,数学A』,『数学Ⅰ』から1 『数学Ⅱ,数学B,数学C』				
				理科	300	『物理』,『化学』,『生物』から2				
				外国語	200	『英語』(リスニングを含みます。)				
				情報	50	『情報Ⅰ』				
				合計	1050	(6教科8科目)	合計	400		
			後期日程 3月12日	国語	200	『国語』	その他	100	『小論文』	
				地理歴史	*100	『地理総合,地理探究』,『歴史総合,日本史探究』, 『歴史総合,世界史探究』,『地理総合/歴史総合/公共』				から1
				公民	*100					
				数学	200	『数学Ⅰ,数学A』,『数学Ⅰ』から1 『数学Ⅱ,数学B,数学C』				
				理科	200	『物理』,『化学』,『生物』から2				
				外国語	200	『英語』(リスニングを含みます。)				
				情報	50	『情報Ⅰ』				
				合計	950	(6教科8科目)	合計	100		
	化学・バイオ工学科	応用化学・化学工学コース バイオ化学工学コース	前期日程 2月25日	国語	200	『国語』	理科	400	『物理基礎、物理』,『化学基礎、化学』, 『生物基礎、生物』から1	
				地理歴史	*100	『地理総合,地理探究』,『歴史総合,日本史探究』, 『歴史総合,世界史探究』,『地理総合/歴史総合/公共』				から1
				公民	*100					
				数学	200	『数学Ⅰ,数学A』,『数学Ⅰ』から1 『数学Ⅱ,数学B,数学C』				
				理科	200	『物理』,『化学』,『生物』から2				
				外国語	300	『英語』(リスニングを含みます。)				
				情報	50	『情報Ⅰ』				
				合計	1050	(6教科8科目)	合計	400		
			後期日程 3月12日	国語	200	『国語』	その他	100	『小論文』	
				地理歴史	*100	『地理総合,地理探究』,『歴史総合,日本史探究』, 『歴史総合,世界史探究』,『地理総合/歴史総合/公共』				から1
				公民	*100					
				数学	200	『数学Ⅰ,数学A』,『数学Ⅰ』から1 『数学Ⅱ,数学B,数学C』				
				理科	200	『物理』,『化学』,『生物』から2				
				外国語	200	『英語』(リスニングを含みます。)				
				情報	50	『情報Ⅰ』				
				合計	950	(6教科8科目)	合計	100		

学部(学科・コース)等名			学力検査等の 区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名等			個別学力検査等			
				教科	配点	科 目 名 等	教科等	配点	科 目 名 等	
工学部 工学部昼間コース	情報・エレクトロニクス学科	情報・知能コース 電気・電子通信コース	前期日程 2月25日	国語	100	『国語』	数学	400	『数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学B, 数学C』 (注)	
				地理歴史	*100	『地理総合, 地理探究』, 『歴史総合, 日本史探究』, 『歴史総合, 世界史探究』, 『地理総合/歴史総合/公共』から1				
				公民	*100					『公共, 倫理』, 『公共, 政治・経済』
				数学	300					
				理科	300	『物理』, 『化学』, 『生物』から2				
				外国語	200		『英語』(リスニングを含みます。)			
				情報	50			『情報Ⅰ』		
				合計	1050	(6教科8科目)	合計		800	
			後期日程 3月12日	国語	200	『国語』	その他	100	『小論文』	
				地理歴史	*100	『地理総合, 地理探究』, 『歴史総合, 日本史探究』, 『歴史総合, 世界史探究』, 『地理総合/歴史総合/公共』から1				
				公民	*100					『公共, 倫理』, 『公共, 政治・経済』
				数学	200					
				理科	200	『物理』, 『化学』, 『生物』から2				
				外国語	200					『英語』(リスニングを含みます。)
				情報	50					
				合計	950	(6教科8科目)	合計	100		
機械システム工学科	機械システム工学科		前期日程 2月25日	国語	100	『国語』	数学	400	『数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学B, 数学C』 (注)	
				地理歴史	*100	『地理総合, 地理探究』, 『歴史総合, 日本史探究』, 『歴史総合, 世界史探究』, 『地理総合/歴史総合/公共』から1				
				公民	*100					『公共, 倫理』, 『公共, 政治・経済』
				数学	300					
				理科	300	『物理』, 『化学』, 『生物』から2				
				外国語	200		『英語』(リスニングを含みます。)			
				情報	50			『情報Ⅰ』		
				合計	1050	(6教科8科目)	合計		800	
			後期日程 3月12日	国語	200	『国語』	その他	100	『小論文』	
				地理歴史	*100	『地理総合, 地理探究』, 『歴史総合, 日本史探究』, 『歴史総合, 世界史探究』, 『地理総合/歴史総合/公共』から1				
				公民	*100					『公共, 倫理』, 『公共, 政治・経済』
				数学	200					
				理科	200	『物理』, 『化学』, 『生物』から2				
				外国語	200					『英語』(リスニングを含みます。)
				情報	50					
				合計	950	(6教科8科目)	合計	100		

学部(学科)等名		学力検査等の 区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名等			個別学力検査等		
			教科	配点	科目名等	教科等	配点	科目名等
工学部 昼間コース	建築・デザイン学科	前期日程 2月25日	国語	200	『国語』	その他	200	『面接(口頭試問を含みます。)]』
			地理歴史	*100	『地理総合,地理探究』,『歴史総合,日本史探究』, 『歴史総合,世界史探究』,『地理総合/歴史総合/公共』			
			公民	*100	『公共,倫理』,『公共,政治・経済』			
			数学	200	『数学Ⅰ,数学A』,『数学Ⅰ』から1 『数学Ⅱ,数学B,数学C』			
			理科	100	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』,『物理』,『化学』, 『生物』,『地学』から1			
			外国語	200	『英語』(リスニングを含みます。)			
			情報	50	『情報Ⅰ』			
			合計	850	(6教科7科目)	合計	200	
		後期日程 3月12日	国語	200	『国語』	その他	100	『小論文』
			地理歴史	*100	『地理総合,地理探究』,『歴史総合,日本史探究』, 『歴史総合,世界史探究』,『地理総合/歴史総合/公共』			
			公民	*100	『公共,倫理』,『公共,政治・経済』			
			数学	200	『数学Ⅰ,数学A』,『数学Ⅰ』から1 『数学Ⅱ,数学B,数学C』			
			理科	100	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』,『物理』,『化学』, 『生物』,『地学』から1			
			外国語	200	『英語』(リスニングを含みます。)			
			情報	50	『情報Ⅰ』			
			合計	850	(6教科7科目)	合計	100	
工学部 フレックスコース	システム創成工学科	前期日程 2月25日	国語	100	『国語』	数学	400	『数学Ⅰ,数学Ⅱ,数学Ⅲ,数学A,数学B, 数学C』 (注)
			地理歴史	*100	『地理総合,地理探究』,『歴史総合,日本史探究』, 『歴史総合,世界史探究』,『地理総合/歴史総合/公共』			
			公民	*100	『公共,倫理』,『公共,政治・経済』			
			数学	300	『数学Ⅰ,数学A』,『数学Ⅰ』から1 『数学Ⅱ,数学B,数学C』			
			理科	300	『物理』,『化学』,『生物』から2	理科	400	『物理基礎,物理』,『化学基礎,化学』から1
			外国語	200	『英語』(リスニングを含みます。)			
			情報	50	『情報Ⅰ』			
			合計	1050	(6教科8科目)	合計	800	
		後期日程 3月12日	国語	200	『国語』	その他	100	『小論文』
			地理歴史	*100	『地理総合,地理探究』,『歴史総合,日本史探究』, 『歴史総合,世界史探究』,『地理総合/歴史総合/公共』			
			公民	*100	『公共,倫理』,『公共,政治・経済』			
			数学	200	『数学Ⅰ,数学A』,『数学Ⅰ』から1 『数学Ⅱ,数学B,数学C』			
			理科	200	『物理』,『化学』,『生物』から2			
			外国語	200	『英語』(リスニングを含みます。)			
			情報	50	『情報Ⅰ』			
			合計	950	(6教科8科目)	合計	100	

【選抜方法】
前期日程及び後期日程の選抜方法は、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績の合計の高得点順で選抜します。

【大学入学共通テストの利用教科・科目名等】欄
1 「地理歴史」及び「公民」並びに「理科」について、2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とし、1科目を課す場合の成績の利用は、第1解答科目の成績を用います。
2 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については、3つの出題範囲(「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」)のうち、いずれか2つを選択解答してください。
3 建築・デザイン学科において、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合については、4つの出題範囲(「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」)のうち、いずれか2つを選択解答してください。

【個別学力検査等】欄
(注)数学 A は「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学 B は「数列」、「統計的な推測」、数学 C は「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とします。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点】欄

- 1 配点に*印を付してある教科は選択教科を表します。
- 2 高分子・有機材料工学科, 情報・エレクトロニクス学科, 機械システム工学科, システム創成工学科の前期日程において, 大学入学共通テストの「国語」の配点は, 200 点満点を 100 点満点に換算します。
- 3 高分子・有機材料工学科, 情報・エレクトロニクス学科, 機械システム工学科, システム創成工学科の前期日程において, 大学入学共通テストの「数学」及び「理科」の配点は, それぞれの科目の 100 点満点の合計得点 200 点満点を 300 点満点に換算します。
- 4 大学入学共通テストの「外国語」の『英語』について, 配点はリーディング 100 点満点を 150 点満点, リスニング 100 点満点を 50 点満点へ換算し, その合計得点 200 点満点とします。
- 5 化学・バイオ工学科の前期日程において, 大学入学共通テストの「外国語」の『英語』の配点は, リーディング 100 点満点を 150 点満点, リスニング 100 点満点を 50 点満点へ換算し, その合計得点 200 点満点を 300 点満点に換算します。
- 6 大学入学共通テストの「情報」は, 100 点満点を 50 点満点に換算します。

【個別学力検査等の試験場】

工学部(米沢)試験場 山形県米沢市城南四丁目3-16／工学部(名古屋)試験場 愛知県名古屋市中村区椿町1-12 河合塾名駅校
※建築・デザイン学科の前期日程及び全学科の後期日程は, 工学部(米沢)試験場のみでの実施となります。

農学部

学部(学科)等名		学力検査等の 区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名等			個 別 学 力 検 査 等			
			教科	配点	科 目 名 等	教科等	配点	科目名等	
農学部	食料生命環境学科	前期日程 2月25日	国語	200	『国語』	数学	*300	『数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学B, 数学C』(注1) から1 (注2)	
			地理 歴史	*100	『地理総合,地理探究』,『歴史総合,日本史探究』, 『歴史総合,世界史探究』,『地理総合/歴史総合/公共』				
			公民	*100	『公共,倫理』,『公共,政治・経済』				
			数学	200	『数学Ⅰ,数学A』,『数学Ⅰ』から1 『数学Ⅱ,数学B,数学C』	理科	*300		
			理科	200	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』,『物理』,『化学』, 『生物』,『地学』から2				
			外国語	200	『英語』(リスニングを含みます。),『ドイツ語』,『フランス語』, 『中国語』,『韓国語』から1				
			情報	100	『情報Ⅰ』				
			合計	1000	(6教科8科目)	合計	300		
		後期日程	国語	200	『国語』	個別学力検査は課しません。			
			地理 歴史	*100	『地理総合,地理探究』,『歴史総合,日本史探究』, 『歴史総合,世界史探究』,『地理総合/歴史総合/公共』				
			公民	*100	『公共,倫理』,『公共,政治・経済』				
			数学	200	『数学Ⅰ,数学A』,『数学Ⅰ』から1 『数学Ⅱ,数学B,数学C』				
			理科	200	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』,『物理』,『化学』, 『生物』,『地学』から2				
			外国語	200	『英語』(リスニングを含みます。),『ドイツ語』,『フランス語』, 『中国語』,『韓国語』から1				
			情報	100	『情報Ⅰ』				
			合計	1000	(6教科8科目)				

【選抜方法】
前期日程の選抜方法は、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績の合計の高得点順で選抜します。
後期日程の選抜方法は、大学入学共通テストの成績の合計の高得点順で選抜します。

【大学入学共通テストの利用教科・科目名等】欄
1 「地理歴史」及び「公民」並びに「理科」について、2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とし、第1解答科目の成績を用います。
2 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については、3つの出題範囲(「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」)のうち、いずれか2つを選択解答してください。
3 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合については、4つの出題範囲(「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」)のうち、いずれか2つを選択解答してください。
4 理科から2科目を選択する際、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択した場合については、選択した出題範囲と同一名称の付く科目(例:「物理基礎」と『物理』)の選択は認めません。

【個別学力検査】欄
(注1) 数学 B は「数列」、数学 C は「ベクトル」を出題範囲とします。
(注2) 出願時に、受験する科目を1つ選択してください。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点】欄
1 配点に*印を付してある教科は選択教科を表します。

【個別学力検査等の試験場】
農学部(鶴岡)試験場 鶴岡市若葉町1-23
農学部(山形市(小白川))試験場 山形市小白川町一丁目4-12

社会共創デジタル学環

学部等名	学力検査等の 区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名等			個別学力検査等		
		教科	配点	科目名等	教科等	配点	科目名等
社会共創デジタル学環	前期日程 2月25日	国語	200	『国語』	その他	100	『面接』
		地歴	*100	『地理総合,地理探究』,『歴史総合,日本史探究』, 『歴史総合,世界史探究』,『地理総合/歴史総合/公共』			
		公民	*100	『公共,倫理』,『公共,政治・経済』			
		数学	100	『数学Ⅰ,数学A』,『数学Ⅰ』,『数学Ⅱ,数学B,数学C』から1			
		理科	*100	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』,『物理』,『化学』, 『生物』,『地学』から1			
		外国語	200	『英語』(リスニングを含みます。),『ドイツ語』,『フランス語』, 『中国語』,『韓国語』から1			
		情報	100	『情報Ⅰ』			
		合計	700	(5教科5科目)	合計	100	
	後期日程	国語	200	『国語』	個別学力検査は課しません。		
		地歴	*100	『地理総合,地理探究』,『歴史総合,日本史探究』, 『歴史総合,世界史探究』,『地理総合/歴史総合/公共』			
		公民	*100	『公共,倫理』,『公共,政治・経済』			
		数学	100	『数学Ⅰ,数学A』,『数学Ⅰ』,『数学Ⅱ,数学B,数学C』から1			
		理科	*100	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』,『物理』,『化学』, 『生物』,『地学』から1			
		外国語	200	『英語』(リスニングを含みます。),『ドイツ語』,『フランス語』, 『中国語』,『韓国語』から1			
		情報	100	『情報Ⅰ』			
		合計	700	(5教科5科目)			

- 【選抜方法】
- 前期日程は, 大学入学共通テストの成績と個別学力検査等の成績の合計の高得点順で選抜します。
後期日程は, 大学入学共通テストの成績の合計の高得点順で選抜します。
- 【大学入学共通テストの利用教科・科目名等】欄
- 1 「地理歴史」及び「公民」並びに「理科」について, 2科目受験した場合は, 解答順に, 前半に受験した科目を「第1解答科目」, 後半に受験した科目を「第2解答科目」とし, 第1解答科目の成績を用います。
2 「地理歴史」及び「公民」並びに「理科」の科目(2科目受験した場合は, 第1解答科目)のうち, 高得点の成績1科目を用います。
3 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については, 3つの出題範囲(「地理総合」, 「歴史総合」及び「公共」)のうち, いずれか2つを選択解答してください。
4 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合については, 4つの出題範囲(「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」及び「地学基礎」)のうち, いずれか2つを選択解答してください。
5 「数学」について, 指定された科目数を超えて受験した場合は, 高得点の科目の成績を用います。
- 【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点】欄
- 1 配点に*印を付してある教科は選択教科を表します。
- 【個別学力検査等の試験場】
- 社会共創デジタル学環試験場 山形市小白川町一丁目4-12

Ⅳ 総合型選抜

1 総合型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない総合型選抜）

人文社会科学部

実施学科・コース名	人文社会科学科 グローバル・スタディーズコース						
募 集 人 員	5 人						
出 願 資 格 ・ 出 願 要 件	次の(1)から(3)のすべての資格・要件を満たす者 (1) 次のいずれかに該当する者 ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者 ② 高等学校又は中等教育学校を令和8年3月卒業見込みの者 ③ 高等専門学校第3学年を修了した者又は令和8年3月修了見込みの者 ④ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和8年3月修了見込みの者 ⑤ 学校教育法施行規則第150条（第6号を除く。）の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者 (2) 本学部グローバル・スタディーズコースで学ぶための適性と強い意欲を持つ者 (3) 合格した場合、入学することを確約できる者 （注）1 学校教育法施行規則第150条第7号（個別の入学資格審査）の規定により本学の入学資格の認定を受けようとする者は、エンロールメント・マネジメント部入試課（TEL（023）628-4141）に連絡してください。 なお、個別の入学資格審査の受付期限は、令和7年8月5日（火）までとなっておりますが、審査等に時間を要しますので、できるだけ早めに連絡してください。 個別の入学資格審査の詳細については、山形大学ホームページの「入試案内」及び「受験生の方」でお知らせしております。 2 出願資格について、不明な点がある場合は、人文社会科学部入試担当（TEL（023）628-4207）までお問合せください。						
選 抜 方 法 等	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th><th>科 目 等</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1次選抜</td><td>書類選抜</td></tr> <tr> <td>第2次選抜</td><td>小論文（日本語で作成します。）、面接（口頭試問を含みます。）</td></tr> </tbody> </table> 第1次選抜：調査書、志望理由書、自己PR書を総合して選抜します。 自己PR書には必要に応じて、資格の証明書、賞状、探究型学習の成果物等の写真や他の参考資料を添付して提出することができます。 第2次選抜：第1次選抜合格者に対して、小論文（日本語で作成します。）及び面接（口頭試問を含みます。）により選抜します。 事前に指定する英文記事の読解を義務づけた上で、試験当日には、この英文記事に関する小論文（具体的な課題は当日に与えます。）を課し、さらに面接を行い、総合的に合否を判定します。 なお、英文記事は第1次選抜の合格通知とともに郵送します。	区 分	科 目 等	第1次選抜	書類選抜	第2次選抜	小論文（日本語で作成します。）、面接（口頭試問を含みます。）
区 分	科 目 等						
第1次選抜	書類選抜						
第2次選抜	小論文（日本語で作成します。）、面接（口頭試問を含みます。）						
出 願 期 間	令和7年9月1日（月）から9月4日（木）まで 受付時間は、9時から16時30分までとします。 ※持参・郵送ともに9月4日（木）まで（必着）						
選 抜 期 日	第1次選抜：書類選抜のため選抜期日はなし 第2次選抜：令和7年10月18日（土）						
合 格 発 表 日	第1次選抜：令和7年9月19日（金） 第2次選抜：令和7年11月4日（火）						
そ の 他	・人文社会科学部試験場 山形市小白川町一丁目4-12 ・他学部の総合型選抜Ⅰ及び本学の総合型選抜Ⅱには同時に出願することができません。 ・本選抜で不合格となった場合は、国公立大学の一般選抜、総合型選抜及び学校推薦型選抜に出願することができます。 なお、大学入学共通テストを課す入試を受験する場合は、大学入学共通テストを受験する必要があります。						

教育学部

実施課程・コース名	学校教育教員養成課程 中学校教員養成コース						
募 集 人 員	7人（美術分野1人程度，音楽分野3人程度，保健体育分野3人程度）						
出 願 資 格 ・ 出 願 要 件	次のすべての資格・要件を満たす者 (1) 次のいずれかに該当する者 ① 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和8年3月に卒業見込みの者 ② 高等専門学校の第3学年を修了した者又は令和8年3月に修了見込みの者 (2) 合格した場合，入学することを確約できる者						
選 抜 方 法 等	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th><th>科 目 等</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1次選抜</td><td>書類選抜</td></tr> <tr> <td>第2次選抜</td><td>面接（口頭試問を含みます。） 実技検査（美術・音楽・保健体育から1つを選択します。）</td></tr> </tbody> </table> 第1次選抜：志望理由書及び自己PR書に加えて，調査書を総合して選抜します。 第2次選抜：第1次選抜合格者に対して，面接（口頭試問を含みます。）及び実技検査（美術・音楽・保健体育から1つを選択します。）により選抜します。	区 分	科 目 等	第1次選抜	書類選抜	第2次選抜	面接（口頭試問を含みます。） 実技検査（美術・音楽・保健体育から1つを選択します。）
区 分	科 目 等						
第1次選抜	書類選抜						
第2次選抜	面接（口頭試問を含みます。） 実技検査（美術・音楽・保健体育から1つを選択します。）						
出 願 期 間	令和7年9月1日（月）から9月4日（木）まで 受付時間は，9時から16時30分までとします。 ※持参・郵送ともに9月4日（木）まで（必着）						
選 抜 期 日	第1次選抜：書類選抜のため選抜期日はなし 第2次選抜：令和7年10月18日（土）						
合 格 発 表 日	第1次選抜：令和7年9月19日（金） 第2次選抜：令和7年11月4日（火）						
そ の 他	・試験場：小白川キャンパス 山形市小白川町一丁目4-12 ・他学部・総合型選抜Ⅰ及び本学の総合型選抜Ⅱには同時に出願することができません。 ・本選抜で不合格となった場合は，国公立大学の一般選抜，総合型選抜及び学校推薦型選抜に出願することができます。 ・なお，大学入学共通テストを課す入試を受験する場合は，大学入学共通テストを受験する必要があります。 ・合格者は，25ページに示す教育学部学校教育教員養成課程中学校教員養成コースの大学入学共通テストの利用教科・科目名等欄に記載の「6教科7科目」について解答し，自己採点結果を提出してください。						

理学部

実 施 学 科 名	理学科																												
募 集 人 員	数学 … 4人 物理学 … 4人 化学 … 4人 生物学 … 4人 地球科学 … 4人																												
出 願 資 格 出 願 要 件	次のすべての資格・要件を満たす者 (1) 次のいずれかに該当する者 ① 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和8年3月卒業見込みの者((注)1) ② 高等専門学校の第3学年を修了した者又は令和8年3月修了見込みの者 (2) 合格した場合、入学することを確約できる者 (3) 学内外において、理学(数学・理科・データサイエンス)に関する探究活動に取り組んだ者 (4) 出願する選抜区分において、次のすべての要件を満たす者((注)2) <table><tr><th>選抜区分名</th><th>出願要件</th></tr><tr><td>数 学</td><td>(1) 数学又はデータサイエンスへの強い関心と勉学意欲を持つ者 (2) 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B及び数学C(理数科にあっては、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ及び理数数学特論)を履修した者又は履修見込みの者</td></tr><tr><td>物 理 学</td><td>(1) 物理学への強い関心と勉学意欲を持つ者 (2) 次の教科・科目を履修した者又は履修見込みの者 ① 数学については、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B及び数学C(理数科にあっては、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ及び理数数学特論) ② 理科については、物理基礎及び物理(理数科にあっては、理数物理)</td></tr><tr><td>化 学</td><td>(1) 化学への強い関心と勉学意欲を持つ者 (2) 化学基礎及び化学(理数科にあっては、理数化学)を履修した者又は履修見込みの者</td></tr><tr><td>生 物 学</td><td>(1) 生物学への強い関心と勉学意欲を持つ者 (2) 生物基礎及び生物(理数科にあっては、理数生物)を履修した者又は履修見込みの者</td></tr><tr><td>地 球 科 学</td><td>地学・地球科学への強い関心と勉学意欲を持つ者</td></tr></table> (注)1 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を修了した者又は令和7年度中に修了見込みの者を含みます。 2 上記科目に相当する科目を異なる科目名で履修している場合は、調査書の備考欄に科目の読み替えについての説明を記載すること。	選抜区分名	出願要件	数 学	(1) 数学又はデータサイエンスへの強い関心と勉学意欲を持つ者 (2) 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B及び数学C(理数科にあっては、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ及び理数数学特論)を履修した者又は履修見込みの者	物 理 学	(1) 物理学への強い関心と勉学意欲を持つ者 (2) 次の教科・科目を履修した者又は履修見込みの者 ① 数学については、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B及び数学C(理数科にあっては、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ及び理数数学特論) ② 理科については、物理基礎及び物理(理数科にあっては、理数物理)	化 学	(1) 化学への強い関心と勉学意欲を持つ者 (2) 化学基礎及び化学(理数科にあっては、理数化学)を履修した者又は履修見込みの者	生 物 学	(1) 生物学への強い関心と勉学意欲を持つ者 (2) 生物基礎及び生物(理数科にあっては、理数生物)を履修した者又は履修見込みの者	地 球 科 学	地学・地球科学への強い関心と勉学意欲を持つ者																
選抜区分名	出願要件																												
数 学	(1) 数学又はデータサイエンスへの強い関心と勉学意欲を持つ者 (2) 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B及び数学C(理数科にあっては、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ及び理数数学特論)を履修した者又は履修見込みの者																												
物 理 学	(1) 物理学への強い関心と勉学意欲を持つ者 (2) 次の教科・科目を履修した者又は履修見込みの者 ① 数学については、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B及び数学C(理数科にあっては、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ及び理数数学特論) ② 理科については、物理基礎及び物理(理数科にあっては、理数物理)																												
化 学	(1) 化学への強い関心と勉学意欲を持つ者 (2) 化学基礎及び化学(理数科にあっては、理数化学)を履修した者又は履修見込みの者																												
生 物 学	(1) 生物学への強い関心と勉学意欲を持つ者 (2) 生物基礎及び生物(理数科にあっては、理数生物)を履修した者又は履修見込みの者																												
地 球 科 学	地学・地球科学への強い関心と勉学意欲を持つ者																												
選 抜 方 法 等	<table><tr><th>選抜区分名</th><th>区 分</th><th>科 目 等</th></tr><tr><td rowspan="2">数 学</td><td>第1次選抜</td><td>書類選抜</td></tr><tr><td>第2次選抜</td><td>面接(口頭試問を含みます。)</td></tr><tr><td rowspan="2">物 理 学</td><td>第1次選抜</td><td>書類選抜</td></tr><tr><td>第2次選抜</td><td>面接(口頭試問を含みます。)</td></tr><tr><td rowspan="2">化 学</td><td>第1次選抜</td><td>書類選抜</td></tr><tr><td>第2次選抜</td><td>プレゼンテーション(受験者相互による質疑応答を含みます。), レポート</td></tr><tr><td rowspan="2">生 物 学</td><td>第1次選抜</td><td>書類選抜</td></tr><tr><td>第2次選抜</td><td>小論文, 面接(プレゼンテーション及び口頭試問を含みます。)</td></tr><tr><td rowspan="2">地球科学</td><td>第1次選抜</td><td>書類選抜</td></tr><tr><td>第2次選抜</td><td>面接(作業※及びプレゼンテーションを含みます。) ※標本観察, 読図等</td></tr></table> 第1次選抜: 調査書, エントリーシート及び探究活動レポートを総合して選抜します。 第2次選抜: 第1次選抜合格者に対して, 上記第2次選抜に記載の科目等により選抜します。	選抜区分名	区 分	科 目 等	数 学	第1次選抜	書類選抜	第2次選抜	面接(口頭試問を含みます。)	物 理 学	第1次選抜	書類選抜	第2次選抜	面接(口頭試問を含みます。)	化 学	第1次選抜	書類選抜	第2次選抜	プレゼンテーション(受験者相互による質疑応答を含みます。), レポート	生 物 学	第1次選抜	書類選抜	第2次選抜	小論文, 面接(プレゼンテーション及び口頭試問を含みます。)	地球科学	第1次選抜	書類選抜	第2次選抜	面接(作業※及びプレゼンテーションを含みます。) ※標本観察, 読図等
選抜区分名	区 分	科 目 等																											
数 学	第1次選抜	書類選抜																											
	第2次選抜	面接(口頭試問を含みます。)																											
物 理 学	第1次選抜	書類選抜																											
	第2次選抜	面接(口頭試問を含みます。)																											
化 学	第1次選抜	書類選抜																											
	第2次選抜	プレゼンテーション(受験者相互による質疑応答を含みます。), レポート																											
生 物 学	第1次選抜	書類選抜																											
	第2次選抜	小論文, 面接(プレゼンテーション及び口頭試問を含みます。)																											
地球科学	第1次選抜	書類選抜																											
	第2次選抜	面接(作業※及びプレゼンテーションを含みます。) ※標本観察, 読図等																											
出 願 期 間	令和7年9月1日(月)から9月4日(木)まで 受付時間は, 9時から16時30分までとします。 ※持参・郵送ともに9月4日(木)まで(必着)																												
選 抜 期 日	第1次選抜: 書類審査のため選抜期日はなし 第2次選抜: 令和7年10月18日(土)																												
合 格 発 表 日	第1次選抜: 令和7年9月19日(金) 第2次選抜: 令和7年11月4日(火)																												

そ の 他	・理学部試験場 山形市小白川町一丁目4-12 ・他学部の実験型選抜Ⅰ及び本学の実験型選抜Ⅱには同時に出願することができません。 ・本選抜で不合格となった場合は、国公立大学の一般選抜、総合型選抜及び学校推薦型選抜に出願することができます。 なお、大学入学共通テストを課す入試を受験する場合は、大学入学共通テストを受験する必要があります。
-------------	---

工学部フレックスコース

実 施 学 科 名	システム創成工学科							
募 集 人 員	6 人（一般枠：3 人， 女子枠：3 人）							
出 願 資 格 出 願 要 件	一般枠	次のすべての資格・要件を満たす者 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和 8 年 3 月卒業見込みの者又は高等専門学校の第 3 学年を令和 8 年 3 月修了見込みの者 (2) 合格した場合，入学することを確約できる者						
	女子枠	次のすべての資格・要件を満たす女子 ※「女子」は戸籍上における性別「女」を対象とする。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和 8 年 3 月卒業見込みの者又は高等専門学校の第 3 学年を令和 8 年 3 月修了見込みの者 (2) 合格した場合，入学することを確約できる者						
選 抜 方 法 等	<table><tr><td>区 分</td><td>科 目 等</td></tr><tr><td>第 1 次選抜</td><td>書類選抜</td></tr><tr><td>第 2 次選抜</td><td>面接（口頭試問を含みます。）</td></tr></table> 第 1 次選抜：志望理由書及び自己 P R 書に加えて，調査書を総合して選抜します。 第 2 次選抜：第 1 次選抜合格者に対して，面接（口頭試問を含みます。）により選抜します。		区 分	科 目 等	第 1 次選抜	書類選抜	第 2 次選抜	面接（口頭試問を含みます。）
区 分	科 目 等							
第 1 次選抜	書類選抜							
第 2 次選抜	面接（口頭試問を含みます。）							
出 願 期 間	令和 7 年 9 月 1 日（月）から 9 月 4 日（木）まで 受付時間は， 9 時から 16 時 30 分までとします。 ※持参・郵送ともに 9 月 4 日（木）まで（必着）							
選 抜 期 日	第 1 次選抜：書類選抜のため選抜期日はなし 第 2 次選抜：令和 7 年 10 月 17 日（金）							
合 格 発 表 日	第 1 次選抜：令和 7 年 9 月 24 日（水） 第 2 次選抜：令和 7 年 11 月 4 日（火）							
そ の 他	・工学部試験場 米沢市城南四丁目 3－16 ・他学部の総合型選抜Ⅰ及び本学の総合型選抜Ⅱには同時に出願することができません。 ・一般枠は性別を問わず出願することが可能です。ただし，一般枠と女子枠の併願はできません。 ・本選抜で不合格となった場合は，国公立大学の一般選抜，総合型選抜及び学校推薦型選抜に出願することができます。 なお，大学入学共通テストを課す入試を受験する場合は，大学入学共通テストを受験する必要があります。							

農学部

実 施 学 科 名	食料生命環境学科						
募 集 人 員	10 人						
出 願 資 格 出 願 要 件	次のすべての資格・要件を満たす者とします。 (1) 「広義の農学」に含まれる分野に関して熱意を持って取り組んだ実績を持つ者（高校での課外活動だけでなく、高校以外の団体での活動や個人の活動も対象とする。具体例としては、農業クラブでの取り組み、科学部等のクラブ活動での取り組み、スーパーサイエンスハイスクール指定校・スーパーグローバルハイスクール指定校・スーパープロフェッショナルハイスクール指定校での取り組み、課題研究各種発表会出場・入賞、大学や研究機関主催のセミナーやプログラムへの参加等。） (2) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者若しくは令和8年3月卒業見込みの者又は高等専門学校の第3学年を修了した者若しくは令和8年3月修了見込みの者 (3) 合格した場合、入学することを確約できる者						
選 抜 方 法 等	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th><th>科 目 等</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1次選抜</td><td>書類選抜</td></tr> <tr> <td>第2次選抜</td><td>面接（プレゼンテーション、口頭試問を含みます。）</td></tr> </tbody> </table> 第1次選抜：調査書、志望理由書及びプレゼンテーション概要を総合して選抜します。 第2次選抜：面接（プレゼンテーション、口頭試問を含みます。）により選抜します。	区 分	科 目 等	第1次選抜	書類選抜	第2次選抜	面接（プレゼンテーション、口頭試問を含みます。）
区 分	科 目 等						
第1次選抜	書類選抜						
第2次選抜	面接（プレゼンテーション、口頭試問を含みます。）						
出 願 期 間	令和7年9月1日（月）から9月4日（木）まで 受付時間は、9時から16時30分までとします。 ※郵送・持参ともに9月4日（木）まで（必着）						
選 抜 期 日	第1次選抜：書類選抜のため選抜期日はなし 第2次選抜：令和7年10月11日（土）						
合 格 発 表 日	第1次選抜：令和7年9月29日（月） 第2次選抜：令和7年11月4日（火）						
そ の 他	- 農学部試験場 鶴岡市若葉町1-23 - 他学部の総合型選抜Ⅰ及び本学の総合型選抜Ⅱには同時に出願することができません。 - 本選抜で不合格となった場合は、国公立大学の一般選抜、総合型選抜及び学校推薦型選抜に出願することができます。 なお、大学入学共通テストを課す入試を受験する場合は、大学入学共通テストを受験する必要があります。						

2 総合型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課さない総合型選抜）

工学部昼間コース

実施学科・コース名	高分子・有機材料工学科 化学・バイオ工学科 情報・エレクトロニクス学科 機械システム工学科 建築・デザイン学科	応用化学・化学工学コース バイオ化学工学コース 情報・知能コース 電気・電子通信コース						
募集人員	高分子・有機材料工学科 化学・バイオ工学科 情報・エレクトロニクス学科 機械システム工学科 建築・デザイン学科	… 7人（3人） … 5人（2人） … 5人（2人） … 5人（2人） … 5人（2人） … 8人（3人） … 3人（1人）						
出願資格・要件	次のすべての資格・要件を満たす者 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和8年3月卒業見込みの者又は高等専門学校の第3学年を令和8年3月修了見込みの者 (2) 山形県内高校等の生徒で、山形県の産業の発展に貢献することを強く望む者又は山形県外の高校等の生徒で、それぞれの生まれ育った地域や地方において産業の発展に貢献することを強く望む者 (3) 合格した場合、入学することを確約できる者							
選抜方法等	<table><tr><th>区 分</th><th>科 目 等</th></tr><tr><td>第1次選抜</td><td>レポート（※）</td></tr><tr><td>第2次選抜</td><td>面接（口頭試問を含みます。）</td></tr></table> ※課題は、試験当日に与えます。 第1次選抜：レポートの結果に加えて、調査書、志望理由書及び自己PR書を総合して選抜します。 第2次選抜：第1次選抜合格者に対して、面接（口頭試問を含みます。）の結果により選抜します。		区 分	科 目 等	第1次選抜	レポート（※）	第2次選抜	面接（口頭試問を含みます。）
区 分	科 目 等							
第1次選抜	レポート（※）							
第2次選抜	面接（口頭試問を含みます。）							
出願期間	令和7年9月1日（月）から9月4日（木）まで 受付時間は、9時から16時30分までとします。 ※持参・郵送ともに9月4日（木）まで（必着）							
選 抜 期 日	第1次選抜：令和7年9月13日（土） 第2次選抜：令和7年10月18日（土）							
合 格 発 表 日	第1次選抜：令和7年9月24日（水） 第2次選抜：令和7年11月4日（火）							
そ の 他	・工学部試験場 米沢市城南四丁目3-16 ・本学の総合型選抜Ⅰには同時に出願することができません。 ・本選抜で不合格となった場合は、国公立大学の一般選抜、総合型選抜及び学校推薦型選抜に出願することができます。 なお、大学入学共通テストを課す入試を受験する場合は、大学入学共通テストを受験する必要があります。							

3 総合型選抜Ⅲ（大学入学共通テストを課す総合型選抜）

教育学部

実施課程・コース名	学校教育教員養成課程 中学校教員養成コース																																						
募 集 人 員	7人（美術分野1人程度、音楽分野3人程度、保健体育分野3人程度）																																						
出 願 資 格 出 願 要 件	次のすべての資格・要件を満たす者 (1) 次のいずれかに該当する者 ① 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和8年3月に卒業見込みの者 ② 高等専門学校の第3学年を修了した者又は令和8年3月に修了見込みの者 (2) 令和8年度大学入学共通テスト（本コースが指定した教科・科目・出題範囲）を受験する者 (3) 合格した場合、入学することを確約できる者																																						
選 抜 方 法 等	<table><tr><td>区 分</td><td colspan="2">科 目 等</td></tr><tr><td>第1次選抜</td><td colspan="2">書類選抜</td></tr><tr><td>第2次選抜</td><td colspan="2">面接（口頭試問を含みます。） 実技検査（美術・音楽・保健体育から1つを選択します。）</td></tr></table> 第1次選抜：志望理由書及び自己PR書に加えて、調査書を総合して選抜します。 第2次選抜：第1次選抜合格者に対して、面接（口頭試問を含みます。）及び実技検査を課します。 加えて大学入学共通テストを課し、面接（口頭試問を含みます。）、実技検査及び大学入学共通テストの合計得点を総合して可否を判定します。 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目は次のとおりです。 <table><tr><td rowspan="2">選抜分野名</td><td colspan="2">大学入学共通テストの利用教科・科目名</td></tr><tr><td>教科</td><td>科 目 名</td></tr><tr><td>美術分野</td><td>国語</td><td rowspan="3">『国語』 『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『地理総合／歴史総合／公共』 } から1</td></tr><tr><td>音楽分野</td><td>地理</td></tr><tr><td>保健体育分野</td><td>歴史</td></tr><tr><td></td><td>公民</td><td rowspan="3">『公共、倫理』、『公共、政治・経済』 } から3</td></tr><tr><td></td><td>数学</td></tr><tr><td></td><td>理科</td></tr><tr><td></td><td>外国語</td><td rowspan="2">『数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Ⅳ』から1 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』、 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1</td></tr><tr><td></td><td>情報</td></tr><tr><td></td><td></td><td>『英語』（リスニングを含みます。）、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、 『韓国語』から1 『情報Ⅰ』 (3教科3科目)</td></tr></table>			区 分	科 目 等		第1次選抜	書類選抜		第2次選抜	面接（口頭試問を含みます。） 実技検査（美術・音楽・保健体育から1つを選択します。）		選抜分野名	大学入学共通テストの利用教科・科目名		教科	科 目 名	美術分野	国語	『国語』 『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『地理総合／歴史総合／公共』 } から1	音楽分野	地理	保健体育分野	歴史		公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』 } から3		数学		理科		外国語	『数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Ⅳ』から1 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』、 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1		情報			『英語』（リスニングを含みます。）、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、 『韓国語』から1 『情報Ⅰ』 (3教科3科目)
	区 分	科 目 等																																					
	第1次選抜	書類選抜																																					
	第2次選抜	面接（口頭試問を含みます。） 実技検査（美術・音楽・保健体育から1つを選択します。）																																					
	選抜分野名	大学入学共通テストの利用教科・科目名																																					
		教科	科 目 名																																				
	美術分野	国語	『国語』 『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『地理総合／歴史総合／公共』 } から1																																				
	音楽分野	地理																																					
	保健体育分野	歴史																																					
		公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』 } から3																																				
	数学																																						
	理科																																						
	外国語	『数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Ⅳ』から1 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』、 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1																																					
	情報																																						
		『英語』（リスニングを含みます。）、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、 『韓国語』から1 『情報Ⅰ』 (3教科3科目)																																					
	(注) 1 「地理歴史」及び「公民」並びに「理科」について、2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とし、第1解答科目の成績を用います。 2 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については、3つの出題範囲（「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。 3 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合については、4つの出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。 4 大学入学共通テストの「地理歴史」、「公民」、「数学」、「理科」及び「情報」について、配点は100点満点を200点満点に換算します。 5 令和7年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。																																						
出 願 期 間	令和7年11月26日（水）から12月1日（月）まで（土・日曜日を除きます。） 受付時間は、9時から16時30分までとします。 ※持参・郵送ともに12月1日（月）まで（必着）																																						
選 抜 期 日	第1次選抜：書類選抜のため選抜期日はなし 第2次選抜：令和7年12月20日（土）																																						
合 格 発 表 日	第1次選抜：令和7年12月12日（金） 第2次選抜：令和8年2月10日（火）																																						
そ の 他	・試験場：小白川キャンパス 山形市小白川町一丁目4-12 ・本選抜の第1次選抜に合格した者は、本学が実施する学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜）に出願することはできません。 ・本選抜に出願した者は、本学部が実施する学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜）に出願することはできません。 ・本選抜で不合格となった場合に備えて、国公立大学の一般選抜に出願することができます。																																						

4 社会人入試

人文社会科学部

実施学科・コース名	人文社会科学科 総合法律/地域公共政策/経済・マネジメントコース
募集人員	若干人
出願資格・出願要件	日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者、その他これに準ずる者で、次のいずれかに該当し、かつ、令和8年4月1日時点で満26歳以上である者 (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者 (3) 学校教育法施行規則第150条（第6号を除く。）の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者 (注) 学校教育法施行規則第150条第7号（個別の入学資格審査）の規定により本学の入学資格の認定を受けようとする者は、エンロールメント・マネジメント部入試課（TEL (023) 628-4141）に連絡してください。 なお、個別の入学資格審査の詳細については、山形大学ホームページの「入試案内」及び「受験生の方」でお知らせしております。
選抜方法等	面接（口頭試問を含みます。）の結果及び出願書類を総合して判定します。面接（口頭試問を含みます。）時間は1人30分程度です。面接（口頭試問を含みます。）においては社会的関心と視野の広さ等を評価します。
出願期間	令和7年10月1日（水）から10月7日（火）まで（土・日曜日を除きます。） 受付時間は、9時から16時30分までとします。 ※郵送・持参ともに10月7日（火）まで（必着）
選抜期日	令和7年11月1日（土）
合格発表日	令和7年12月1日（月）
その他	・人文社会科学部試験場 山形市小白川町一丁目4-12 ・総合法律コース、地域公共政策コース及び経済・マネジメントコースは、3つを1つの単位として入学試験を行います。

工学部フレックスコース

実施学科名	システム創成工学科
募集人員	若干人
出願資格・出願要件	日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者、その他これに準ずる者で、令和8年3月31日までに満23歳に達し、社会人の経験を3年以上((注)1)有する者で、次のいずれかに該当する者 (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者 (3) 学校教育法施行規則第150条（第6号を除く。）の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者 (注) 1 就業しながら定時制、通信制の高等学校に在学した期間は、社会人の経験期間に含めます。 2 学校教育法施行規則第150条第7号（個別の入学資格審査）の規定により本学の入学資格の認定を受けようとする者は、エンロールメント・マネジメント部入試課（TEL (023) 628-4141）に連絡してください。 なお、個別の入学資格審査の詳細については、山形大学ホームページの「入試案内」及び「受験生の方」でお知らせしております。 3 出願資格について、不明な点がある場合は、工学部入試担当（TEL (0238) 26-3013）までお問合せください。
選抜方法等	調査書、就職状況調書及び工学部が実施する面接（口頭試問を含みます。）の結果により総合的に判定します。
出願期間	令和7年11月4日（火）から11月6日（木）まで 受付時間は、9時から16時30分までとします。 ※郵送・持参ともに11月6日（木）まで（必着）
選抜期日	令和7年11月15日（土）
合格発表日	令和7年12月1日（月）
その他	工学部試験場 米沢市城南四丁目3-16

5 私費外国人留学生入試

[1] 募集人員

学部（学科，コース）			募集人員
人文社会科学部	人文社会科学科	人間文化コース	5 人
		総合法律コース 地域公共政策コース 経済・マネジメントコース	若干人
理学部	理学科		5 人
医学部	医学科，看護学科		若干人
工学部	昼間コース		16 人
農学部	食料生命環境学科		若干人

（注）人文社会科学部人文社会科学科グローバル・スタディーズコース，教育学部，工学部フレックスコース及び社会共創デジタル学環は募集を行いません。

[2] 出願資格・出願要件

次のすべてに該当し，かつ，「2025 年度（令和 7 年度）日本留学試験」（6 月又は 11 月実施分）（本学で指定した科目）を受験した者

（1）日本の国籍を有しない者

※日本の国籍を有しない者であっても，日本の高等学校若しくは中等教育学校（在外教育施設を含む。）を卒業した者又は卒業見込みの者は，一般の入学志願者と同じ扱いとなり，この入試には出願できません。

※日本と他国との多重国籍者及び日本の国籍を有しない者であっても日本の永住許可を得ている者は，一般の入学志願者と同じ扱いとなり，この入試には出願できません。

（2）出入国管理及び難民認定法に定める「留学」の在留資格を有する者または取得できる見込みの者

※他の在留資格を有する者は，入学する場合，「留学」の在留資格に変更する必要があります。

（3）次の①から⑧のいずれかに該当する者

① 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者若しくは 2026 年（令和 8 年）3 月 31 日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

② スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者

③ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者

④ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者

⑤ 欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパ・バカロレア資格を有する者

⑥ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル（以下，「GCE A レベル」という。）資格を有する者
なお，出願に必要な GCE A レベル資格の科目数や評価は（注 1）のとおりです。

⑦ 国際的な評価団体（WASC，CIS，NEASC，ACSI，Cognia，COBIS）の認定を受けた外国人学校の 12 年の課程を修了した者又は 2026 年（令和 8 年）3 月 31 日までに修了見込みの者

⑧ 本学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，2026 年（令和 8 年）3 月 31 日までに 18 歳に達する者（注 2）

（4）次の学部（学科，コース）については，それぞれの要件を満たしていること。

人文社会科学部

① 日本留学試験の 6 月又は 11 月実施分において，すべての「利用科目（日本語の利用得点範囲）」を受験していること。

② 個別学力検査等において，本学部が指定する会場で面接（口頭試問を含みます。）を受けられること。

ただし，人間文化コースにおいてのみ，学内の会場に加えて，モンゴル国ウランバートル市内に学外試験場を設置する予定です。

理学部

① 日本留学試験の 6 月又は 11 月実施分において，すべての「利用科目（日本語の利用得点範囲）」を受験していること。

② TOEFL iBT® TEST 又は TOEIC® Listening & Reading Test を受験していること。

TOEIC® TEST は，2023 年（令和 5 年）4 月以降に受験した成績通知書を提出すること。

医学部

【医学科】

① 日本留学試験の 6 月又は 11 月実施分において，すべての「利用科目（日本語の利用得点範囲）」を受験し，「日本語」の得点が 380 点以上，「理科」の得点及び「数学」の得点の合計が 330 点以上であること。

- ② TOEFL® TEST 又は TOEIC® TEST を受験し、TOEFL® TEST 又は TOEIC® TEST の成績が次の得点以上であること。
TOEFL iBT® TEST 76 点、TOEIC® Listening & Reading Test 700 点
TOEIC® TEST は、2023 年（令和 5 年）4 月以降に受験した成績通知書を提出すること。
- ③ 個別学力検査等において、本学部が指定する会場で小論文の試験及び面接を受けられること。

【看護学科】

- ① 日本留学試験の 6 月又は 11 月実施分において、すべての「利用科目〈日本語の利用得点範囲〉」を受験し、「日本語」の得点が 280 点以上、「理科」の得点及び「数学」の得点の合計が 250 点以上であること。
- ② TOEFL® TEST 又は TOEIC® TEST を受験し、TOEFL® TEST 又は TOEIC® TEST の成績が次の得点以上であること。
TOEFL iBT® TEST 70 点、TOEIC® Listening & Reading Test 650 点
TOEIC® TEST は、2023 年（令和 5 年）4 月以降に受験した成績通知書を提出すること。
- ③ 個別学力検査等において、本学部が指定する会場で小論文の試験及び面接を受けられること。

工学部昼間コース

- ① 日本留学試験の 6 月又は 11 月実施分において、すべての「利用科目〈日本語の利用得点範囲〉」を受験していること。
- ② TOEFL® TEST 又は TOEIC® TEST を受験し、TOEFL® TEST 又は TOEIC® TEST の成績が次の得点以上であること。
TOEFL iBT® TEST 39 点、TOEIC® Listening & Reading Test 385 点
TOEIC® TEST は、2023 年（令和 5 年）1 月以降に受験した成績通知書を提出すること。

農学部

- ① 日本留学試験の 6 月又は 11 月実施分において、すべての「利用科目〈日本語の利用得点範囲〉」を受験していること。
- ② TOEFL® TEST 又は TOEIC® TEST を受験し、TOEFL® TEST 又は TOEIC® TEST の成績が次の得点以上であること。
TOEFL iBT® TEST 34 点、TOEIC® Listening & Reading Test 330 点
TOEIC® TEST は、2023 年（令和 5 年）4 月以降に受験した成績通知書を提出すること。

（注 1） 出願資格として必要となる GCE A レベル資格の科目数及び評価

学部等	科目数	必要な科目・評価等
人文社会科学部	1 科目以上	・「英語」「数学」「言語」「社会科学」に関する科目のうち 1 科目を含むこと ・評価 E 以上
理学部	3 科目以上	・「数学」及び「理科」に関する科目を含むこと（ただし、「理科」は物理、化学、生物、地学の 4 科目から 2 科目含むこと） ・評価 E 以上
医学部	3 科目以上	・「数学」及び「理科」に関する科目を含むこと（ただし、「理科」は物理、化学、生物の 3 科目から 2 科目含むこと） ・評価 E 以上
工学部昼間コース （建築・デザイン学科を除く）	3 科目以上	・「数学」及び「理科」に関する科目を含むこと ・評価 E 以上
工学部昼間コース 建築・デザイン学科	3 科目以上	・評価 E 以上
農学部	3 科目以上	・「数学」及び「理科」に関する科目を含むこと（ただし、「理科」は物理、化学、生物、地学の 4 科目から 2 科目含むこと） ・評価 E 以上

（注 2） 「個別の入学資格審査」により本学の入学資格の認定を受けようとする者は、エンロールメント・マネジメント部入試課（TEL（023）628-4141）に連絡してください。

なお、個別の入学資格審査の詳細については、山形大学ホームページの「入試案内」及び「受験生の方」でお知らせしております。

（注 3） TOEIC®, TOEFL® 及び TOEFL iBT® はエデュケーション・テスト・サービス（ETS）の登録商標です。

（注 4） TOEFL® TEST の成績通知書は、試験日から 2 年間有効です。

（注 5） TOEFL iBT® Home Edition 及び TOEFL iBT® MyBest® Scores については、出願要件として取り扱いません。

日本留学試験利用科目等

(注) 日本留学試験の成績は、出願時に入学志願者本人が 2025 (令和 7) 年度 6 月又は 11 月実施分のいずれかを指定してください。

学部（学科，コース）名			日本留学試験 利用科目〈日本語の利用得点範囲〉	出題言語 の指定
人文社会 科 学 部	人文社会 科 学 科	人間文化コース	①日本語〈「読解，聴解・聴読解の合計」及び「記述」〉，②総合科目， ③数学（コース１）	日本語
		総合法律/ 地域公共政策/ 経済・マネジメント コース		
理 学 部	理 学 科		①日本語〈「読解，聴解・聴読解の合計」及び「記述」〉，②理科（物理， 化学，生物から２），③数学（コース２）	なし
医 学 部	医 学 科		①日本語〈「読解，聴解・聴読解の合計」及び「記述」〉，②理科（物理， 化学，生物から２），③数学（コース２）	日本語
	看 護 学 科		①日本語〈「読解，聴解・聴読解の合計」及び「記述」〉，②理科（物理， 化学，生物から２），③数学（コース１又はコース２）	
工 学 部 昼 間 コ ー ス	高分子・有機材料工学科		①日本語〈「読解，聴解・聴読解の合計」及び「記述」〉，②理科（物理， 化学，生物から２），③数学（コース２）	なし
	化学・ バイオ 工学科	応用化学・化学 工学コース		
		バイオ化学工学 コース		
	情報・ エレクトロニ クス 学科	情報・知能 コース		
		電気・電子通信 コース		
	機械システム工学科			
	建築・デザイン学科			
農 学 部	食 料 生 命 環 境 学 科		①日本語〈「読解，聴解・聴読解の合計」及び「記述」〉，②理科（物理， 化学，生物から２），③数学（コース２）	なし

【3】 出願期間

人文社会科学部

2025 年 (令和 7 年) 12 月 19 日 (金) から 2025 年 (令和 7 年) 12 月 23 日 (火) まで (土・日曜日を除きます。)

受付時間は、9 時から 16 時 30 分までとします。

※郵送・持参ともに 2025 年 (令和 7 年) 12 月 23 日 (火) まで (必着)

理学部, 工学部昼間コース

2025 年 (令和 7 年) 12 月 4 日 (木) から 2025 年 (令和 7 年) 12 月 8 日 (月) まで (土・日曜日を除きます。)

受付時間は、9 時から 16 時 30 分までとします。

※郵送・持参ともに 2025 年 (令和 7 年) 12 月 8 日 (月) まで (必着)

医学部, 農学部

2026 年 (令和 8 年) 1 月 5 日 (月) から 2026 年 (令和 8 年) 1 月 7 日 (水) まで

受付時間は、9 時から 16 時 30 分までとします。

※郵送・持参ともに 2026 年 (令和 8 年) 1 月 7 日 (水) まで (必着)

【4】 出願書類

○山形大学私費外国人留学生入試入学願書

○最終出身学校の卒業 (見込み) 証明書及び成績証明書

○日本留学試験受験票の写し

○TOEFL® TEST 又は TOEIC® TEST の成績通知書の写し (理学部, 医学部, 工学部昼間コース, 農学部)

○在留カードの写し, 届出を行った自治体で発行された住民票, パスポートの写し, 本国の戸籍抄本又は市民権等の証明書

○志望理由書 (日本語) (人文社会科学部, 理学部, 工学部昼間コース, 農学部)

【5】 選抜方法等

入学者の選抜は、「2025 年度（令和 7 年度）日本留学試験」（6 月又は 11 月実施分）の成績、本学の個別学力検査等の成績及び出願書類の審査の結果を総合して行います。

(1) 大学入学共通テストについては、各学部とも課しません。

(2) 個別学力検査等

① 個別学力検査等を課す学部

人文社会科学部，医学部

② 個別学力検査等を課さない学部

理学部，工学部昼間コース，農学部

(3) 個別学力検査等実施教科・科目等及び実施日

学部（学科，コース）名			個別学力検査等	
			実施教科・科目等	実施日
人文社会科学部	人文社会科学科	人間文化コース	面接（口頭試問を含みます。）	2026 年（令和 8 年） 1 月 31 日（土）
		総合法律/ 地域公共政策/ 経済・マネジメント コース		
理学部	理 学 科		個別学力検査等は課しません。	
医学部	医 学 科		小論文及び面接	2026 年（令和 8 年） 1 月 31 日（土）
	看 護 学 科			
工学部 昼間 コース	高分子・有機材料工学科		個別学力検査等は課しません。	
	化学・ バイオ 工学科	応用化学・化学 工学コース		
		バイオ化学工学 コース		
	情報・ エレクトロニクス 学科	情報・知能 コース		
		電気・電子通信 コース		
	機械システム工学科			
	建築・デザイン学科			
農学部	食料生命環境学科		個別学力検査等は課しません。	

(注 1) 詳細については、8 月下旬に公表予定の「私費外国人留学生入試募集要項」を参照してください。

(注 2) 人文社会科学部人文社会科学科人間文化コースの学外試験場において、対面による試験実施が難しい場合には、インターネットを用いたテレビ会議方式で試験を行うことがあります。

(注 3) 人文社会科学部人文社会科学科総合法律コース，地域公共政策コース及び経済・マネジメントコースは，3 つを 1 つの単位として入学試験を行います。

【6】 合格者の発表

人文社会科学部

2026 年（令和 8 年）2 月 6 日（金）

理学部

2026 年（令和 8 年）1 月 23 日（金）

医学部

2026 年（令和 8 年）2 月 10 日（火）

工学部昼間コース

2026 年（令和 8 年）1 月 16 日（金）

農学部

2026 年（令和 8 年）1 月 27 日（火）

5 Entrance Examination for Privately Financed International Students

[1] Number of Students Accepted

Faculty(Department, Course)			Enrollment Capacity
Humanities and Social Sciences	Humanities and Social Sciences	Human Sciences and Culture Studies	5
		Law/ Public Policy/ Economics and Business Management	a few students
Science	Science		5
Medicine	Medicine, Nursing		a few students
Engineering	Daytime courses		16
Agriculture	Food, Life and Environmental Sciences		a few students

(Note) The Global Studies course in the Faculty of Humanities and Social Sciences, the Faculty of Education, the Faculty of Engineering evening course, and School of Collaborative Regional Innovation and Data Science do not take privately financed international students.

[2] Qualifications Required for Applicants

Applicants must have taken the FY2025 Examination for Japanese University Admission for International Students (EJU) (held in June or November) (subjects specified by Yamagata University), and for whom all of the following are applicable.

(1) Applicants who do not hold Japanese nationality

※Applicants who do not hold Japanese nationality, but who have graduated or are expected to graduate from a senior high school or secondary school in Japan (including education facilities overseas), are treated as general applicants for admission to the University, and will not be permitted to sit for the examinations for privately financed international students.

※Among applicants who hold non-Japanese nationality, those with dual citizenship of Japan and another country and those who hold permission for permanent residency in Japan are treated as general applicants and cannot apply for this entrance examination.

(2) Applicants must have acquired, or be expected to acquire, a status of residence defined as ‘student’ under the Immigration Control and Refugee Recognition Act.

※Those applicants who obtain another status of residence will be required to change it to ‘student’ in order to enroll at Yamagata University.

(3) Applicants must satisfy at least one of the following:

(i) Have completed, or are expected to complete by 31 March 2026, 12 years of schooling overseas, or be deemed to have completed such education as designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology.

(ii) Have acquired an International Baccalaureate qualification awarded by the International Baccalaureate Organization, which is a foundation based on the Swiss Civil Code.

(iii) Have acquired an Abitur qualification recognized as a university entrance qualification in each province of the Federal Republic of Germany.

(iv) Have acquired a Baccalaureate qualification (France) recognized as a university entrance qualification in each province of the French Republic.

(v) Have acquired a European Baccalaureate qualification recognized as a university entrance qualification in a member state of the European Union.

(vi) Have acquired General Certificate of Education Advanced Levels (GCE A-Levels), which are recognized as a university entrance qualification in the United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland.

The number of GCE A-Level subjects and grades necessary for admission are as shown in (Note 1).

(vii) Have completed, or are expected to complete by 31 March 2026, 12 years of education at an international school that has been accredited by an international accrediting organization (WASC, CIS, NEASC, ACSI, Cognia, COBIS).

(viii) Recognized as having academic ability equivalent to or higher than that of a senior high school graduate, based on the screening of eligibility for application by Yamagata University, and who will be 18 years of age by 31 March 2026 (Note 2).

(4) Applicants to the following faculties (departments, courses) must fulfill the respective supplementary requirements as follows.

Faculty of Humanities and Social Sciences

- Applicants must have taken examinations for all EJU subjects specified by the faculty <obtained a score that falls within the range of scores for the use of Japanese> in the EJU held in June or November.

- Applicants who wish to qualify for admission through the Individual Academic Test must be able to attend an interview (including oral examination) at a venue specified by the Faculty of Humanities and Social Sciences.

However, only for the Human Sciences and Culture Studies course, an off-campus examination venue is scheduled to be set up in Ulaanbaatar City, Mongolia, in addition to the venue on campus.

Faculty of Science

- Applicants must have taken examinations for all EJU subjects specified by the faculty <obtained a score that falls within the range of scores for the use of Japanese> in the EJU held in June or November.
- Applicants must have taken a TOEFL iBT® TEST or TOEIC® Listening & Reading Test. Applicants who have taken a TOEIC® TEST are required to submit the results slip for a test taken after April 2023.

Faculty of Medicine

【Department of Medicine】

- Applicants must have taken examinations for all EJU subjects specified by the faculty <obtained a score that falls within the range of scores for the use of Japanese> in the EJU held in June or November. The score obtained for the Japanese test must be 380 or higher, and the total score obtained for Science and Mathematics must be 330 or higher.
- Applicants must have taken a TOEFL® TEST or TOEIC® TEST, and obtained the following scores or higher in the respective tests.

TOEFL iBT® TEST: 76, TOEIC® Listening & Reading Test: 700

Applicants who have taken a TOEIC® TEST are required to submit the results slip for a test taken after April 2023.

- Applicants who wish to qualify for admission through the Individual Academic Test must be able to sit for a short essay examination and attend an interview at a venue specified by the Faculty of Medicine.

【Department of Nursing】

- Applicants must have taken examinations for all EJU subjects specified by the faculty <obtained a score that falls within the range of scores for the use of Japanese> in the EJU held in June or November. The score obtained for the Japanese test must be 280 or higher, and the total score obtained for Science and Mathematics must be 250 or higher.
- Applicants must have taken a TOEFL® TEST or TOEIC® TEST, and obtained the following scores or higher in the respective tests.

TOEFL iBT® TEST: 70, TOEIC® Listening & Reading Test: 650

Applicants who have taken a TOEIC® TEST are required to submit the results slip for a test taken after April 2023.

- Applicants who wish to qualify for admission through the Individual Academic Test must be able to sit for a short essay examination and attend an interview at a venue specified by the Faculty of Medicine.

Faculty of Engineering, daytime courses

- Applicants must have taken examinations for all EJU subjects specified by the faculty <obtained a score that falls within the range of scores for the use of Japanese> in the EJU held in June or November.
- Applicants must have taken a TOEFL® TEST or TOEIC® TEST, and obtained the following scores or higher in the respective tests.

TOEFL iBT® TEST: 39, TOEIC® Listening & Reading Test: 385

Applicants who have taken a TOEIC® TEST are required to submit the results slip for a test taken after January 2023.

Faculty of Agriculture

- Applicants must have taken examinations for all EJU subjects specified by the faculty <obtained a score that falls within the range of scores for the use of Japanese> in the EJU held in June or November.
- Applicants must have taken a TOEFL® TEST or TOEIC® TEST, and obtained the following scores or higher in the respective tests.

TOEFL iBT® TEST: 34, TOEIC® Listening & Reading Test: 330

Applicants who have taken a TOEIC® TEST are required to submit the results slip for a test taken after April 2023.

(Note 1) Number of GCE A-Level subjects and grades necessary for admission

Faculty	Number of subjects	Necessary subject, grade, etc.
Humanities and Social Sciences	At least 1	• Must include an English, mathematics, language, or social sciences subject • Grade E or better
Science	At least 3	• Must include mathematics and science subjects (the science subjects must include two of either physics, chemistry, biology or geology) • Grade E or better
Medicine	At least 3	• Must include mathematics and science subjects (the science subjects must include two of either physics, chemistry or biology) • Grade E or better

Faculty	Number of subjects	Necessary subject, grade, etc.
Engineering, daytime courses (excluding Architecture, Design and Building Science)	At least 3	• Must include mathematics and science subjects • Grade E or better
Engineering, Architecture, Design and Building Science	At least 3	• Grade E or better
Agriculture	At least 3	• Must include mathematics and science subjects (the science subjects must include two of either physics, chemistry, biology or geology) • Grade E or better

(Note 2) If you want to be recognized as having academic ability equivalent to or higher than that of a senior high school graduate by Yamagata University, please contact Entrance Test Section, Enrollment Management Department (Tel: +81-23-628-4141).

Details of the individual entrance eligibility screening will be posted on the “Admissions” section of the Yamagata University website.

(Note 3) TOEIC®, TOEFL®, and TOEFL iBT® are registered trademarks of Educational Testing Service (ETS).

(Note 4) The results for the TOEFL® TEST is effective for two years from the date of the test.

(Note 5) TOEFL iBT® Home Edition and TOEFL iBT® MyBest® Scores are not considered as application requirements.

EJU Subjects Specified by the Respective Faculties, Departments, and Courses

(Note) Please specify the result of the EJU in either June or November of FY2025 when submitting your application.

Faculty (Department, Course)			Examination for Japanese University Admission for International Students (EJU)	Specified test language
			Specified Subjects <range of scores for the use of Japanese>	
Humanities and Social Sciences	Humanities and Social Sciences	Human Sciences and Culture Studies Law/ Public Policy/ Economics and Business Management	(1) Japanese as a foreign language <“Total score for Reading Comprehension, Listening and Listening-Reading Comprehension” and “Writing”> (2) Japan and the World (3) Mathematics (Course 1)	Japanese
Science	Science		(1) Japanese as a foreign language <“Total score for Reading Comprehension, Listening and Listening-Reading Comprehension” and “Writing”> (2) Science (Two subjects from Physics, Chemistry, and Biology) (3) Mathematics (Course 2)	None
Medicine	Medicine		(1) Japanese as a foreign language <“Total score for Reading Comprehension, Listening and Listening-Reading Comprehension” and “Writing”> (2) Science (Two subjects from Physics, Chemistry, and Biology) (3) Mathematics (Course 2)	Japanese
	Nursing		(1) Japanese as a foreign language <“Total score for Reading Comprehension, Listening and Listening-Reading Comprehension” and “Writing”> (2) Science (Two subjects from Physics, Chemistry, and Biology) (3) Mathematics (Course 1 or Course 2)	
Engineering, daytime courses	Polymeric and Organic Materials Engineering		(1) Japanese as a foreign language <“Total score for Reading Comprehension, Listening and Listening-Reading Comprehension” and “Writing”> (2) Science (Two subjects from Physics, Chemistry, and Biology) (3) Mathematics (Course 2)	None
	Applied Chemistry, Chemical Engineering and Biochemical Engineering	Applied Chemistry and Chemical Engineering		
		Biochemical Engineering		
	Informatics and Electronics	Informatics		
		Electronics		

Faculty (Department, Course)		Examination for Japanese University Admission for International Students (EJU)	Specified test language
		Specified Subjects <range of scores for the use of Japanese>	
Engineering, daytime courses	Mechanical Systems Engineering	(1) Japanese as a foreign language <“Total score for Reading Comprehension, Listening and Listening-Reading Comprehension” and “Writing”>	None
	Architecture, Design and Building Science	(2) Science (Two subjects from Physics, Chemistry, and Biology) (3) Mathematics (Course 2)	
Agriculture	Food, Life and Environmental Sciences	(1) Japanese as a foreign language <“Total score for Reading Comprehension, Listening and Listening-Reading Comprehension” and “Writing”> (2) Science (Two subjects from Physics, Chemistry, and Biology) (3) Mathematics (Course 2)	None

[3] Application Period

Faculty of Humanities and Social Sciences

From Friday, 19 December 2025 to Tuesday, 23 December 2025 (Excluding Saturdays, Sundays.)

For submission in person, reception hours are from 9:00 to 16:30.

*Applications must reach the University by Tuesday, 23 December 2025 for submissions by post or in person.

Faculty of Science, Faculty of Engineering, daytime courses

From Thursday, 4 December 2025 to Monday, 8 December 2025 (Excluding Saturdays, Sundays.)

For submission in person, reception hours are from 9:00 to 16:30.

*Applications must reach the University by Monday, 8 December 2025 for submissions by post or in person.

Faculty of Medicine, Faculty of Agriculture

From Monday, 5 January 2026 to Wednesday, 7 January 2026

For submission in person, reception hours are from 9:00 to 16:30.

*Applications must reach the University by Wednesday, 7 January 2026 for submission by post or in person.

[4] Documents to be Submitted for Application

- Entrance Examination for Privately Financed International Students application form
- Graduation certificate and academic transcript from the school most recently attended by the applicant
- Photocopy of the EJU examination voucher
- Photocopy of TOEFL® TEST or TOEIC® TEST results slip (Faculty of Science, Faculty of Medicine, Faculty of Engineering, daytime courses, and Faculty of Agriculture)
- A copy of the following: (a) your residence card; (b) your Japanese certificate of residence (*jūminhyō*); (c) your passport; (d) abstract of family register; (e) proof of citizenship in your home country.
- Statement explaining motivation for application (Japanese) (Faculty of Humanities and Social Sciences, Faculty of Science, and Faculty of Engineering, daytime courses, and Faculty of Agriculture)

[5] Screening Method

The selection of successful applicants is based on an overall assessment of the results of the FY2025 EJU (held in June or November), the results of the Individual Academic Test conducted by Yamagata University, and the screening of the application documents.

(1) No faculty requires Common Test for University Admissions results.

(2) Individual Academic Test and others:

- ① Faculties that conduct Individual Academic Test:
Humanities and Social Sciences; Medicine
- ② Faculties that do not conduct Individual Academic Test:
Science; Engineering, daytime courses; Agriculture

(3) IAT subjects and test dates

Faculty (Department, Course)			Individual Academic Test (IAT)	
			Subject	Date
Humanities and Social Sciences	Humanities and Social Sciences	Human Sciences and Culture Studies	Interview (including oral examination)	31 January 2026 (Saturday)
		Law/ Public Policy/ Economics and Business Management		
Science	Science		Applicants are not required to take the IAT	
Medicine	Medicine		Essay and interview	31 January 2026 (Saturday)
	Nursing			
Engineering, daytime courses	Polymeric and Organic Materials Engineering		Applicants are not required to take the IAT	
	Applied Chemistry, Chemical Engineering and Biochemical Engineering	Applied Chemistry and Chemical Engineering		
		Biochemical Engineering		
	Informatics and Electronics	Informatics		
		Electronics		
	Mechanical Systems Engineering			
	Architecture, Design and Building Science			
Agriculture	Food, Life and Environmental Sciences		Applicants are not required to take the IAT	

(Note 1) For details, please refer to the *Application Guidelines for Privately Financed International Students* to be published at the end of August.

(Note 2) If it is difficult to conduct a face-to-face examination at an off-campus examination venue for the Human Sciences and Culture Studies course, Department of Humanities and Social Sciences, Faculty of Humanities and Social Sciences, the examination may be conducted through a videoconferencing session via the Internet.

(Note 3) The Law/ Public Policy/ Economics and Business Management courses, Department of Humanities and Social Sciences, Faculty of Humanities and Social Sciences, constitute one unit, with one combined entrance examination.

[6] Announcement of Examination Results

Faculty of Humanities and Social Sciences

Friday, 6 February 2026

Faculty of Science

Friday, 23 January 2026

Faculty of Medicine

Tuesday, 10 February 2026

Faculty of Engineering, daytime courses

Friday, 16 January 2026

Faculty of Agriculture

Tuesday, 27 January 2026

V 学校推薦型選抜

1 学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜）

人文社会科学部

実施学科・コース名		人文社会科学科 グローバル・スタディーズコース 総合法律/地域公共政策/経済・マネジメントコース
募集人員		グローバル・スタディーズコース … 9人 総合法律/地域公共政策/経済・マネジメントコース … 40人
出願資格 ・ 出願要件	グローバル・スタディーズコース	高等学校若しくは中等教育学校を令和8年3月卒業見込みの者（注）又は高等専門学校の第3学年を令和8年3月修了見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任を持って推薦できる者。ただし、学校長が推薦できる人数は、1校につき2人以内とします。 (1) グローバル・スタディーズコースで学ぶ明確な目的を持っている者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上である者 (3) 在学中に優れた活動実績がある者 (4) 国際社会、異文化理解、外国語について深い関心がある者 (5) 合格した場合は、入学することを確約できる者 (注) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和7年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。
	総合法律/地域公共政策/経済・マネジメントコース	高等学校若しくは中等教育学校を令和8年3月卒業見込みの者（注）又は高等専門学校の第3学年を令和8年3月修了見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任を持って推薦できる者。ただし、学校長が推薦できる人数は、1校につき2人以内とします。 (1) 総合法律/地域公共政策/経済・マネジメントコースで学ぶ明確な目的を持っている者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上である者 (3) 在学中に優れた活動実績がある者 (4) 社会について深い関心がある者 (5) 個性的で活力がある者 (6) 合格した場合は、入学することを確約できる者 (注) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和7年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。
選抜方法等	グローバル・スタディーズコース	(1) 推薦書、調査書、志望理由書の審査に加え、面接（プレゼンテーションを含みます。）を実施します。 (2) 面接ではまず、国際社会・異文化理解・外国語（言語そのものの特徴や言語比較等）といったグローバル・スタディーズコースで扱う学問分野の中から自分で選んだテーマについて、考えたり調べたりした具体的な成果を、A4用紙1枚（片面のみ使用）にまとめた説明資料（試験当日持参、面接時に提出）にもとづいて、5分程度日本語で話してもらいます。その後、主としてそれをもとにした質疑応答を行います。 (3) 質疑応答は原則として日本語で行い、論理的思考力、勉学意欲、発表力、本コースでの修学に必要な基礎的能力をみます。
	総合法律/地域公共政策/経済・マネジメントコース	推薦書、調査書、志望理由書、読書感想文及び面接（口頭試問を含みます。）により選抜します。
出願期間	令和7年11月4日（火）から11月6日（木）まで 受付時間は、9時から16時30分までとします。 ※郵送・持参ともに11月6日（木）まで（必着）	
選抜期日	令和7年11月20日（木）・21日（金）（本学部が指定するいずれかの日）	
合格発表日	令和7年12月1日（月）	
その他	・人文社会科学部試験場 山形市小白川町一丁目4-12 ・総合法律コース、地域公共政策コース及び経済・マネジメントコースは、3つを1つの単位として入学試験を行います。 ・本選抜のグローバル・スタディーズコースに出願し不合格となった者は、学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜）では山形大学人文社会科学部のグローバル・スタディーズコースにのみ出願することができます。 ・本選抜の総合法律/地域公共政策/経済・マネジメントコースに出願し不合格となった者は、本学が実施する学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜）に出願することはできません。 ・本選抜で不合格となった場合は、国公立大学の一般選抜に出願することができます。なお、この場合は大学入学共通テストを受験する必要があります。	

教育学部

実施課程・コース名		学校教育教員養成課程 小学校教員養成コース 中学校教員養成コース 理数系教員養成コース 心理支援系教員養成コース
募 集 人 員		小学校教員養成コース … 20 人 中学校教員養成コース … 8 人 理数系教員養成コース … 7 人 心理支援系教員養成コース … 7 人
出 願 資 格 ・ 出 願 要 件	小学校教員養成 コ ー ス	高等学校若しくは中等教育学校を令和8年3月卒業見込みの者（注）又は高等専門学校の第3学年を令和8年3月修了見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任を持って推薦できる者。ただし、学校長が推薦できる人数は、1校につき3人以内とします。 (1) 教職に就くことを強く希望する者 (2) 小学校教員養成コースでの勉学を強く希望する者 (3) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者で、人物及び学力ともに優秀な者 (4) 合格した場合は、入学することを確約できる者 (注) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和7年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。
	中学校教員養成 コ ー ス	高等学校若しくは中等教育学校を令和8年3月卒業見込みの者（注）又は高等専門学校の第3学年を令和8年3月修了見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任を持って推薦できる者。ただし、学校長が推薦できる人数は、1校につき3人以内とします。 (1) 教職に就くことを強く希望する者 (2) 中学校教員養成コースでの勉学を強く希望する者 (3) 調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の者で、人物及び学力ともに優秀な者 (4) 合格した場合は、入学することを確約できる者 (注) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和7年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。
	理数系教員養成 コ ー ス	高等学校若しくは中等教育学校を令和8年3月卒業見込みの者（注）1）又は高等専門学校の第3学年を令和8年3月修了見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任を持って推薦できる者。ただし、学校長が推薦できる人数は、1校につき3人以内とします。 (1) 教職に就くことを強く希望する者 (2) 理数系教員養成コースでの勉学を強く希望する者 (3) 調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の者で、人物及び学力ともに優秀な者 (4) 数学及び理科について、数学Ⅲ、物理、化学、生物及び地学（理数科にあっては、理数数学Ⅱ、理数物理、理数化学、理数生物及び理数地学）の科目の中から2科目以上を履修した者又は履修見込みの者（注）2） (5) 合格した場合は、入学することを確約できる者 (注) 1 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和7年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。 2 上記科目に相当する科目を異なる科目名で履修している場合は、調査書の備考欄に科目の読み替えについての説明を記載すること。
	心理支援系教員養成 コ ー ス	高等学校若しくは中等教育学校を令和8年3月卒業見込みの者（注）又は高等専門学校の第3学年を令和8年3月修了見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任を持って推薦できる者。ただし、学校長が推薦できる人数は、1校につき2人以内とします。 (1) 教職に就くことを強く希望する者 (2) 心理支援系教員養成コースでの勉学を強く希望する者 (3) 調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の者で、人物及び学力ともに優秀な者 (4) 合格した場合は、入学することを確約できる者 (注) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和7年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。
選 抜 方 法 等		推薦書、調査書、志望理由書その他、面接（口頭試問を含みます。）を実施し、総合的に判定します。
出 願 期 間		令和7年11月4日（火）から11月6日（木）まで 受付時間は、9時から16時30分までとします。 ※持参・郵送ともに11月6日（木）まで（必着）
選 抜 期 日		理数系教員養成コース：令和7年11月21日（金） 小学校教員養成コース、中学校教員養成コース、心理支援系養成コース：令和7年11月22日（土）
合 格 発 表 日		令和7年12月1日（月）

そ の 他	・試験場：小白川キャンパス 山形市小白川町一丁目４－１２ ・本選抜の小学校教員養成コースに出願し不合格となった者は、学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜）では山形大学教育学部学校教育教員養成課程小学校教員養成コースにのみ出願することができます。 ・本選抜の理数系教員養成コースに出願し不合格となった者は、学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜）では山形大学教育学部学校教育教員養成課程理数系教員養成コースにのみ出願することができます。 ・本選抜の中学校教員養成コース又は心理支援系教員養成コースに出願し不合格となった者は、本学の学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜）には出願することはできません。 ・本選抜で不合格となった場合又は不合格となる可能性に備えて、教育学部学校教育教員養成課程中学校教員養成コースの総合型選抜Ⅲに出願することができます。この場合、大学入学共通テストを受験する必要があります。 ・なお、本選抜に合格した場合は、総合型選抜Ⅲの出願書類を受理しません。 ・本選抜で不合格となった場合は、国公立大学の一般選抜に出願することができます。 ・なお、この場合は大学入学共通テストを受験する必要があります。 ・合格者は、25 ページに示す教育学部学校教育教員養成課程各コースの大学入学共通テストの利用教科・科目名等欄に記載の「6教科7科目」について解答し、自己採点結果を提出してください。
-------------	--

理学部

実 施 学 科 名	理学科												
募 集 人 員	数学 … 7人 物理学 … 7人 化学 … 7人 生物学 … 7人 地球科学 … 7人												
出 願 資 格 出 願 要 件	次のすべての資格・要件を満たし、かつ、学校長が責任を持って推薦できる者 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和8年3月卒業見込みの者（(注)1）又は高等専門学校の第3学年を令和8年3月修了見込みの者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上である者で、人物及び学力ともに優秀な者 (3) 合格した場合、入学することを確約できる者 (4) 出願する選抜区分において、次のすべての要件を満たす者（(注)2） <table border="1"> <thead> <tr> <th>選抜区分名</th><th>出願要件</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数 学</td><td>数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B及び数学C（理数科にあつては，理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱ及び理数数学特論）を履修した者又は履修見込みの者</td></tr> <tr> <td>物 理 学</td><td>次の教科・科目を履修した者又は履修見込みの者 ① 数学については，数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B及び数学C（理数科にあつては，理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱ及び理数数学特論） ② 理科については，物理基礎及び物理（理数科にあつては，理数物理）</td></tr> <tr> <td>化 学</td><td>次の教科・科目を履修した者又は履修見込みの者 ① 数学については，数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B及び数学C（理数科にあつては，理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱ及び理数数学特論） ② 理科については，化学基礎及び化学（理数科にあつては，理数化学）</td></tr> <tr> <td>生 物 学</td><td>次の教科・科目を履修した者又は履修見込みの者 ① 数学については，数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B及び数学C（理数科にあつては，理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱ及び理数数学特論） ② 理科については，生物基礎及び生物（理数科にあつては，理数生物）</td></tr> <tr> <td>地 球 科 学</td><td>数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B及び数学C（理数科にあつては，理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱ及び理数数学特論）を履修した者又は履修見込みの者</td></tr> </tbody> </table> (注) 1 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和7年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。 2 上記科目に相当する科目を異なる科目名で履修している場合は，調査書の備考欄に科目の読み替えについての説明を記載すること。	選抜区分名	出願要件	数 学	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B及び数学C（理数科にあつては，理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱ及び理数数学特論）を履修した者又は履修見込みの者	物 理 学	次の教科・科目を履修した者又は履修見込みの者 ① 数学については，数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B及び数学C（理数科にあつては，理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱ及び理数数学特論） ② 理科については，物理基礎及び物理（理数科にあつては，理数物理）	化 学	次の教科・科目を履修した者又は履修見込みの者 ① 数学については，数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B及び数学C（理数科にあつては，理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱ及び理数数学特論） ② 理科については，化学基礎及び化学（理数科にあつては，理数化学）	生 物 学	次の教科・科目を履修した者又は履修見込みの者 ① 数学については，数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B及び数学C（理数科にあつては，理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱ及び理数数学特論） ② 理科については，生物基礎及び生物（理数科にあつては，理数生物）	地 球 科 学	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B及び数学C（理数科にあつては，理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱ及び理数数学特論）を履修した者又は履修見込みの者
選抜区分名	出願要件												
数 学	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B及び数学C（理数科にあつては，理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱ及び理数数学特論）を履修した者又は履修見込みの者												
物 理 学	次の教科・科目を履修した者又は履修見込みの者 ① 数学については，数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B及び数学C（理数科にあつては，理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱ及び理数数学特論） ② 理科については，物理基礎及び物理（理数科にあつては，理数物理）												
化 学	次の教科・科目を履修した者又は履修見込みの者 ① 数学については，数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B及び数学C（理数科にあつては，理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱ及び理数数学特論） ② 理科については，化学基礎及び化学（理数科にあつては，理数化学）												
生 物 学	次の教科・科目を履修した者又は履修見込みの者 ① 数学については，数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B及び数学C（理数科にあつては，理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱ及び理数数学特論） ② 理科については，生物基礎及び生物（理数科にあつては，理数生物）												
地 球 科 学	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B及び数学C（理数科にあつては，理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱ及び理数数学特論）を履修した者又は履修見込みの者												
選 抜 方 法 等	面接（口頭試問を含みます。），調査書，推薦書及び志望理由書により選抜します。												
出 願 期 間	令和7年11月4日（火）から11月6日（木）まで 受付時間は，9時から16時30分までとします。 ※郵送・持参ともに11月6日（木）まで（必着）												
選 抜 期 日	令和7年11月15日（土）												
合 格 発 表 日	令和7年12月1日（月）												
そ の 他	・理学部試験場 山形市小白川町一丁目4-12 ・本選抜で不合格となった場合は，国公立大学の一般選抜に出願することができます。なお，この場合は大学入学共通テストを受験する必要があります。												

工学部昼間コース

実施学科・コース名		高分子・有機材料工学科 化学・バイオ工学科 応用化学・化学工学コース バイオ化学工学コース 情報・エレクトロニクス学科 情報・知能コース 電気・電子通信コース 機械システム工学科 建築・デザイン学科
募 集 人 員		高分子・有機材料工学科 … 35人(出願資格・出願要件①31人, ②4人) 化学・バイオ工学科 … 15人(出願資格・出願要件①12人, ②3人) 応用化学・化学工学コース … 15人(出願資格・出願要件①12人, ②3人) バイオ化学工学コース … 15人(出願資格・出願要件①12人, ②3人) 情報・エレクトロニクス学科 … 15人(出願資格・出願要件①12人, ②3人) 情報・知能コース … 15人(出願資格・出願要件①12人, ②3人) 電気・電子通信コース … 15人(出願資格・出願要件①12人, ②3人) 機械システム工学科 … 32人(出願資格・出願要件①26人, ②6人) 建築・デザイン学科 … 5人(出願資格・出願要件①5人)
出 願 資 格 ・ 出 願 要 件	①	高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和8年3月卒業見込みの者（(注)の1及び2を含みます。）で、次の要件をすべて満たし、学校長が適性を考慮して、責任を持って推薦できる者 (1) 調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の者で、人物・学力ともに優秀な者 (2) 合格した場合は、入学することを確約できる者 (注) 1 高等専門学校の第3学年を修了した者又は修了見込みの者 2 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を修了した者又は修了見込みの者
	②	高等学校若しくは中等教育学校の工業に関する学科若しくは総合学科（工業に関する教科・科目を20単位以上修得のこと。）を卒業した者又は令和8年3月卒業見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が適性を考慮して、責任を持って推薦できる者 (1) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者で、人物・学力ともに優秀な者 (2) 合格した場合は、入学することを確約できる者
選 抜 方 法 等		調査書、推薦書、志望理由書及び工学部が実施する面接（口頭試問を含みます。）の結果により総合的に選抜します。
出 願 期 間		令和7年11月4日（火）から11月6日（木） 受付時間は、9時から16時30分までとします。 ※郵送・持参ともに11月6日（木）まで（必着）
選 抜 期 日		令和7年11月15日（土）
合 格 発 表 日		令和7年12月1日（月）
そ の 他		・工学部試験場 米沢市城南四丁目3-16 ・本選抜で不合格となった場合は、国公立大学の一般選抜に出願することができます。 なお、この場合は大学入学共通テストを受験する必要があります。

工学部フレックスコース

実 施 学 科 名	システム創成工学科
募 集 人 員	5 人
出 願 資 格 出 願 要 件	高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和 8 年 3 月卒業見込みの者（（注）の 1 及び 2 を含みます。）で、次の要件をすべて満たし、学校長が適性を考慮して、責任をもって推薦できる者 (1) 調査書の全体の学習成績の状況が 3.3 以上の者で、人物及び学力ともに優秀な者 (2) 合格した場合は、入学することを確約できる者 （注） 1 高等専門学校の第 3 学年を修了した者又は修了見込みの者 2 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を修了した者又は修了見込みの者
選 抜 方 法 等	調査書，推薦書，志望理由書及び工学部が実施する面接（口頭試問を含みます。）の結果により総合的に選抜します。
出 願 期 間	令和 7 年 11 月 4 日（火）から 11 月 6 日（木） 受付時間は，9 時から 16 時 30 分までとします。 ※郵送・持参ともに 11 月 6 日（木）まで（必着）
選 抜 期 日	令和 7 年 11 月 15 日（土）
合 格 発 表 日	令和 7 年 12 月 1 日（月）
そ の 他	・工学部試験場 米沢市城南四丁目 3－16 ・本選抜で不合格となった場合は，国公立大学の一般選抜に出願することができます。 なお，この場合は大学入学共通テストを受験する必要があります。

農学部

実 施 学 科 名	食料生命環境学科
募 集 人 員	40 人
出 願 資 格 ・ 出 願 要 件	高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和 8 年 3 月卒業見込みの者（注）並びに高等専門学校第 3 学年を修了した者又は令和 8 年 3 月修了見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任を持って推薦できる者 (1) 調査書の全体の学習成績の状況が 3.5 以上に属する者で、人物及び学力ともに優秀で、特に食料生命環境学科での勉学を強く希望する者 (2) 合格した場合は、入学することを確約できる者 （注）次のいずれかに該当するものを含みます。 1 我が国において、当該外国の学校教育制度において 12 年の課程と同等の課程を有するものとして、文部科学大臣が位置付けた教育施設を修了した者又は修了見込みの者 2 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和 7 年度中に修了した者又は修了見込みの者 3 国際評価団体の認定を受けた教育施設であって文部科学大臣が指定した教育施設を修了した者又は修了見込みの者
選 抜 方 法 等	推薦書、調査書、志望理由書、小論文及び面接（口頭試問を含みます。）の結果により総合的に選抜します。
出 願 期 間	令和 7 年 11 月 4 日（火）から 11 月 6 日（木）まで 受付時間は、9 時から 16 時 30 分までとします。 ※郵送・持参ともに 11 月 6 日（木）まで（必着）
選 抜 期 日	令和 7 年 11 月 15 日（土）
合 格 発 表 日	令和 7 年 12 月 1 日（月）
そ の 他	・農学部試験場 鶴岡市若葉町 1－23 ・本選抜で不合格となった場合は、国公立大学の一般選抜に出願することができます。 なお、この場合は大学入学共通テストを受験する必要があります。

社会共創デジタル学環

募 集 人 員	15 人		
出 願 資 格 ・ 出 願 要 件	高等学校若しくは中等教育学校を令和 8 年 3 月卒業見込みの者（注）又は高等専門学校の第 3 学年を令和 8 年 3 月修了見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任を持って推薦できる者 (1) 山形県内またはそれぞれの生まれ育った地域や地方において、地域課題の解決に貢献しようとする強い意志をもち、本学環で学ぶための基礎学力を備えた者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況が 4.0 以上の者で、人物及び学力ともに優秀な者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者 （注）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和 7 年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。		
選 抜 方 法 等	面接、集団討論、書類審査（調査書、推薦書、志望理由書）を実施し、アドミッション・ポリシーに掲げる「求める学生像」の能力・資質を総合的に評価します。 面接及び集団討論の概要は以下のとおりです。		
	科目等	概要	試験時間
	面接	本学環を志望した理由、これまでに力を入れて取り組んだこと、大学入学後に学びたいことなどについて質問します。	1 人 10 分程度 (予定)
	集団討論	4 ～ 6 人程度を 1 グループとし、各自が地域における課題を出し、その中からテーマを絞って討論します。	20 分程度 (予定)
出 願 期 間	令和 7 年 11 月 4 日（火）から 11 月 6 日（木）まで 受付時間は、9 時から 16 時 30 分までとします。 ※郵送・持参ともに 11 月 6 日（木）まで（必着）		
選 抜 期 日	令和 7 年 11 月 21 日（金）		
合 格 発 表 日	令和 7 年 12 月 1 日（月）		
そ の 他	・社会共創デジタル学環試験場 山形市小白川町一丁目 4-12 ・本選抜で不合格となった場合は、国公立大学の一般選抜に出願することができます。 なお、この場合は大学入学共通テストを受験する必要があります。		

2 学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜）

人文社会科学部

実施学科・コース名		人文社会科学科 人間文化コース グローバル・スタディーズコース																				
募 集 人 員		人間文化コース … 15人 グローバル・スタディーズコース … 8人																				
出 願 資 格 ・ 出 願 要 件	人間文化コース	高等学校若しくは中等教育学校を令和7年3月卒業又は令和8年3月卒業見込みの者（注）及び高等専門学校の第3学年を令和8年3月修了見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任を持って推薦できる者 (1) 人文科学分野の勉学に強い関心を持つ者 (2) 異なった意見を尊重し、他者と協力できる人物で学力が優秀な者 (3) 令和8年度大学入学共通テスト（本コースが指定した教科・科目）を受験した（する）者 (4) 合格した場合は、入学することを確約できる者 （注）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和6年度又は令和7年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。																				
	グローバル・スタディーズコース	高等学校若しくは中等教育学校を令和8年3月卒業見込みの者（注）又は高等専門学校の第3学年を令和8年3月修了見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任を持って推薦できる者 (1) グローバル・スタディーズコースで学ぶ明確な目的を持っている者 (2) 国際社会、異文化理解、外国語について深い関心がある者 (3) 令和8年度大学入学共通テスト（本コースが指定した教科・科目・出題範囲）を受験した（する）者 (4) 合格した場合は、入学することを確約できる者 （注）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和7年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。																				
選 抜 方 法 等	人間文化コース	大学入学共通テストの成績、書類審査（調査書、推薦書、志望理由書）により、総合的に判定します。 <table><tr><th colspan="2">大学入学共通テストの利用教科・科目名</th></tr><tr><th>教科</th><th>科 目 名</th></tr><tr><td>国語</td><td>『国語』</td></tr><tr><td>地理</td><td>『地理総合、地理探究』、</td></tr><tr><td>歴史</td><td>『歴史総合、日本史探究』、</td></tr><tr><td></td><td>『歴史総合、世界史探究』</td></tr><tr><td>公民</td><td>『公共、倫理』、『公共、政治・経済』</td></tr><tr><td>外国語</td><td>『英語』（リスニングを含みます。）、『ドイツ語』、</td></tr><tr><td></td><td>『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1</td></tr><tr><td colspan="2">(3教科4科目又は4教科4科目)</td></tr></table> (注) 1 「地理歴史」、「公民」（2科目選択）については、『公共、倫理』と『公共、政治・経済』の組み合わせを選択することはできません。 2 令和7年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。	大学入学共通テストの利用教科・科目名		教科	科 目 名	国語	『国語』	地理	『地理総合、地理探究』、	歴史	『歴史総合、日本史探究』、		『歴史総合、世界史探究』	公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』	外国語	『英語』（リスニングを含みます。）、『ドイツ語』、		『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1	(3教科4科目又は4教科4科目)	
	大学入学共通テストの利用教科・科目名																					
教科	科 目 名																					
国語	『国語』																					
地理	『地理総合、地理探究』、																					
歴史	『歴史総合、日本史探究』、																					
	『歴史総合、世界史探究』																					
公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』																					
外国語	『英語』（リスニングを含みます。）、『ドイツ語』、																					
	『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1																					
(3教科4科目又は4教科4科目)																						
グローバル・スタディーズコース	大学入学共通テストの成績、書類審査（調査書、推薦書、志望理由書）により、総合的に判定します。 <table><tr><th colspan="2">大学入学共通テストの利用教科・科目名</th></tr><tr><th>教科</th><th>科 目 名</th></tr><tr><td>国語</td><td>『国語』</td></tr><tr><td>地理</td><td>『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、</td></tr><tr><td>歴史</td><td>『歴史総合、世界史探究』、『地理総合／歴史総合／公共』</td></tr><tr><td>公民</td><td>『公共、倫理』、『公共、政治・経済』</td></tr><tr><td>数学</td><td>『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』</td></tr><tr><td>外国語</td><td>『英語』（リスニングを含みます。）、『ドイツ語』、</td></tr><tr><td></td><td>『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1</td></tr><tr><td colspan="2">(3教科3科目)</td></tr></table> (注) 1 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」について、2科目受験した場合、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とします。 2 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。 3 『地歴総合／歴史総合／公共』を選択した場合は、3つの出題範囲（「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。 4 「地理歴史、公民、数学」について、高得点の科目の成績を利用します。 5 大学入学共通テストの「外国語」は、400点満点に換算します。 6 令和7年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。	大学入学共通テストの利用教科・科目名		教科	科 目 名	国語	『国語』	地理	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、	歴史	『歴史総合、世界史探究』、『地理総合／歴史総合／公共』	公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』	数学	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』	外国語	『英語』（リスニングを含みます。）、『ドイツ語』、		『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1	(3教科3科目)		
大学入学共通テストの利用教科・科目名																						
教科	科 目 名																					
国語	『国語』																					
地理	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、																					
歴史	『歴史総合、世界史探究』、『地理総合／歴史総合／公共』																					
公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』																					
数学	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』																					
外国語	『英語』（リスニングを含みます。）、『ドイツ語』、																					
	『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1																					
(3教科3科目)																						

出 願 期 間	令和8年1月19日（月）から1月22日（木）まで 受付時間は、9時から16時30分までとします。 ※郵送・持参ともに1月22日（木）まで（必着）
選 抜 期 日	書類選抜のため選抜期日はなし
合 格 発 表 日	令和8年2月10日（火）
そ の 他	・学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜）のグローバル・スタディーズコースに出願し不合格となった者は、学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜）では山形大学人文社会科学部のグローバル・スタディーズコースにのみ出願することができます。 ・本選抜で不合格となった場合に備えて、国公立大学の一般選抜に出願することができます。

教育学部

実施課程・コース名	学校教育教員養成課程 小学校教員養成コース 理数系教員養成コース																							
募集人員 (山形県小学校教員希望枠)	小学校教員養成コース … 10人 理数系教員養成コース … 5人																							
出願資格・ 出願要件	高等学校若しくは中等教育学校を令和8年3月卒業見込みの者（注）又は高等専門学校の第3学年を令和8年3月修了見込みの者で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任を持って推薦できる者。 (1) 卒業後に山形県内の小学校教員になることを強く希望し、3年次又は卒業年次に山形県公立学校教員選考試験を校種「小学校教諭（「小学校英語」を含む）」あるいは「特別支援学校小学部教諭」で受験することを誓約できる者 (2) 小学校教員養成コース又は理数系教員養成コースでの勉学を強く希望する者 (3) 調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の者で、人物及び学力ともに優秀な者 (4) 令和8年度大学入学共通テスト（本コースが指定した教科・科目・出題範囲）を受験する者 (5) 合格した場合は、入学することを確約できる者 (6) 小学校教員養成コース又は理数系教員養成コースの山形県初等教育プログラム又は山形県初等理数教育プログラム（※）を履修することを確約できる者 (注) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和7年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。 (※) 山形県の地域学校協働活動推進に貢献する小学校教員を養成するために、初等教育プログラムの教育内容に加えて、山形県教育委員会と連携した少人数教育により山形県の教育課題に対応するために必要な事項やコーディネーション能力・ファシリテーション能力を習得するプログラムです。定期的なコーチング面談により目標設定と達成状況の確認を行い、教員を目指す上での成長を促します。																							
選抜方法等	大学入学共通テストと面接を課し、合計得点及び推薦書、調査書、志望理由書を総合的に判定します。 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目は次のとおりです。 <table><tr><th rowspan="2">コース名</th><th colspan="2">大学入学共通テストの利用教科・科目名</th></tr><tr><th>教科</th><th>科目名</th></tr><tr><td rowspan="2">小学校教員養成コース</td><td>国語</td><td rowspan="3">『国語』 『地理総合、地理探究』, 『歴史総合、日本史探究』, 『歴史総合、世界史探究』, 『地理総合／歴史総合／公共』 から1</td></tr><tr><td>地理歴史</td></tr><tr><td rowspan="4">理数系教員養成コース</td><td>公民</td><td>『公共、倫理』, 『公共、政治・経済』</td></tr><tr><td>数学</td><td>『数学Ⅰ, 数学A』, 『数学Ⅰ』から1</td></tr><tr><td>理科</td><td>『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から1</td></tr><tr><td>外国語</td><td>『英語』（リスニングを含みます。), 『ドイツ語』, 『フランス語』, 『中国語』, 『韓国語』から1</td></tr><tr><td></td><td>情報</td><td>『情報Ⅰ』 (6教科7科目)</td></tr></table> (注) 1 「地理歴史」及び「公民」並びに「理科」について、2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とし、第1解答科目の成績を用います。 2 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合には、3つの出題範囲（「地理総合」, 「歴史総合」及び「公共」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。 3 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合には、4つの出題範囲（「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」及び「地学基礎」）のうち、いずれか2つを選択解答してください。 4 令和7年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。			コース名	大学入学共通テストの利用教科・科目名		教科	科目名	小学校教員養成コース	国語	『国語』 『地理総合、地理探究』, 『歴史総合、日本史探究』, 『歴史総合、世界史探究』, 『地理総合／歴史総合／公共』 から1	地理歴史	理数系教員養成コース	公民	『公共、倫理』, 『公共、政治・経済』	数学	『数学Ⅰ, 数学A』, 『数学Ⅰ』から1	理科	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から1	外国語	『英語』（リスニングを含みます。), 『ドイツ語』, 『フランス語』, 『中国語』, 『韓国語』から1		情報	『情報Ⅰ』 (6教科7科目)
コース名	大学入学共通テストの利用教科・科目名																							
	教科	科目名																						
小学校教員養成コース	国語	『国語』 『地理総合、地理探究』, 『歴史総合、日本史探究』, 『歴史総合、世界史探究』, 『地理総合／歴史総合／公共』 から1																						
	地理歴史																							
理数系教員養成コース	公民		『公共、倫理』, 『公共、政治・経済』																					
	数学	『数学Ⅰ, 数学A』, 『数学Ⅰ』から1																						
	理科	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から1																						
	外国語	『英語』（リスニングを含みます。), 『ドイツ語』, 『フランス語』, 『中国語』, 『韓国語』から1																						
	情報	『情報Ⅰ』 (6教科7科目)																						
出願期間	令和7年12月2日（火）から12月4日（木） 受付時間は、9時から16時30分までとします。 ※郵送・持参ともに12月4日（木）まで（必着）																							
選抜期日	令和7年12月20日（土）																							
合格発表日	令和8年2月10日（火）																							
その他	・試験場：小白川キャンパス 山形市小白川町一丁目4－12 ・学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜）の小学校教員養成コースに出願し不合格となった者は、学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜）では山形大学教育学部学校教育教員養成課程小学校教員養成コースにのみ出願することができます。 ・学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜）の理数系教員養成コースに出願し不合格となった者は、学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜）では山形大学教育学部学校教育教員養成課程理数系教員養成コースにのみ出願することができます。 ・本選抜で不合格となった場合に備えて、国公立大学の一般選抜に出願することができます。																							

医学部医学科の入学定員及び募集人員については、表紙裏に記載している「医学部医学科の入学定員及び募集人員について」をご覧ください。

医学部

実施学科名	医学科																								
募集人員	一般枠 … 30人 地域枠 … 10人																								
出願資格・出願要件	高等学校又は中等教育学校を令和8年3月卒業見込みの者((注)1)で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任を持って推薦できる者(1校あたりの推薦人数に制限はありません。) (1) 調査書の学習成績概評がA段階に属する者で、人物・学力共に優秀で、特に医学科での勉学を強く希望する者 (2) 次の教科・科目を履修した者又は履修見込みの者((注)2) ① 数学については、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B及び数学C(理数科にあつては、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ及び理数数学特論) ② 理科については、物理、化学及び生物のうち2科目以上(理数科にあつては、理数物理、理数化学及び理数生物から2科目以上) (3) 令和8年度大学入学共通テスト(本学科で指定した教科・科目)を受験する者 (4) 合格した場合は、医学科に入学することを確約できる者 (注) 1 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和7年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。 2 上記科目に相当する科目を異なる科目名で履修している場合は、調査書の備考欄に科目の読み替えについての説明を記載すること。 <医学部医学科「地域枠」出願要件> 学校推薦型選抜Ⅱ医学部医学科「地域枠」を受験できるものは、上記に加え、次の(1)、(2)及び(3)の要件を満たす者です。 (1) 山形県内の高等学校を令和6年4月以降に卒業した者又は令和8年3月卒業見込みの者 ただし、通信制高等学校においては、キャンパスの所在が山形県内であり、山形県内に在住(令和7年12月末日までに引き続き3年以上在住している者)に限る。)のうえ、令和6年4月以降に卒業した者又は令和8年3月卒業見込みの者 ※山形県内在住期間確認のため、住民票の写しを提出いただきます。 (2) 入学後、令和8年度「山形県医師修学資金」の貸与を受け、医師免許取得後、同修学資金に基づくキャリア形成プログラムに従って、山形県内の指定する医療機関において必要な期間、義務履行の確約(勤務)を誓約できる者 (3) 入学後、キャリア形成卒前支援プランの適用に同意し、在学中において、山形県内定着に向けたキャリア形成に係る取組に参加及び協力ができる者 医学部医学科「地域枠」の出願にあたっては、山形県のホームページにおいて「山形県医師修学資金」の貸与制度を必ずご確認の上、出願してください。 ●山形県のホームページ 「山形県HPホーム」⇒「健康・福祉・子育て」⇒「医療」⇒「医師・看護師確保」⇒「修学資金貸与事業」⇒「山形県医師修学資金貸与制度について」 https://www.pref.yamagata.jp/090013/kenfuku/iryo/ishikangoshi/ishisyugakushikin/ishisyugakushikin.html ●お問い合わせ先：山形県健康福祉部医療政策課 TEL：(023) 630-3159 																								
選抜方法等	大学入学共通テストの成績、調査書、推薦書及び志望理由書と医学部が実施する面接により総合的に判定します。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">大学入学共通テストの利用教科・科目名</th> </tr> <tr> <th>教科</th> <th>科目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>『国語』</td> </tr> <tr> <td>地理</td> <td>『地理総合、地理探究』</td> </tr> <tr> <td>歴史</td> <td>『歴史総合、日本史探究』</td> </tr> <tr> <td></td> <td>『歴史総合、世界史探究』</td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>『公共、倫理』、『公共、政治・経済』</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>『数学Ⅰ、数学A』</td> </tr> <tr> <td></td> <td>『数学Ⅱ、数学B、数学C』</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>『物理』、『化学』、『生物』から2</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>『英語』(リスニングを含みます。)、『ドイツ語』、『フランス語』から1</td> </tr> <tr> <td>情報</td> <td>『情報Ⅰ』</td> </tr> </tbody> </table> (6教科8科目) (注) 1 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」について、2科目受験した場合、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とします。 2 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」について、2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。 3 令和7年度大学入学共通テスト以前の成績は使用しません。 4 大学入学共通テストの「情報」は、100点満点を50点満点に換算します。	大学入学共通テストの利用教科・科目名		教科	科目名	国語	『国語』	地理	『地理総合、地理探究』	歴史	『歴史総合、日本史探究』		『歴史総合、世界史探究』	公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』	数学	『数学Ⅰ、数学A』		『数学Ⅱ、数学B、数学C』	理科	『物理』、『化学』、『生物』から2	外国語	『英語』(リスニングを含みます。)、『ドイツ語』、『フランス語』から1	情報	『情報Ⅰ』
大学入学共通テストの利用教科・科目名																									
教科	科目名																								
国語	『国語』																								
地理	『地理総合、地理探究』																								
歴史	『歴史総合、日本史探究』																								
	『歴史総合、世界史探究』																								
公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』																								
数学	『数学Ⅰ、数学A』																								
	『数学Ⅱ、数学B、数学C』																								
理科	『物理』、『化学』、『生物』から2																								
外国語	『英語』(リスニングを含みます。)、『ドイツ語』、『フランス語』から1																								
情報	『情報Ⅰ』																								
出願期間	令和7年11月4日(火)から11月6日(木)まで 受付時間は、9時から16時30分までとします。 ※郵送・持参ともに11月6日(木)まで(必着)																								
選抜期日	令和7年11月19日(水)																								
合格発表日	令和8年2月10日(火)																								
その他	・医学部試験場 山形市飯田西二丁目2-2 ・本選抜で不合格となった場合に備えて、国公立大学の一般選抜に出願することができます。																								

医学部

実施学科名	看護学科																														
募集人員	20人																														
出願資格・出願要件	高等学校又は中等教育学校を令和8年3月卒業見込みの者((注)1)で、次の要件をすべて満たし、学校長が責任を持って推薦できる者(1校あたりの推薦人数に制限はありません。) (1) 人物・学力共に優秀で、看護学の勉学を強く希望し、将来、看護の実践・指導に携わることを決意している者 (2) 次の教科・科目を履修した者又は履修見込みの者((注)2) ① 数学については、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B及び数学Cのうち2科目以上(理数科にあつては、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ) ② 理科については、物理基礎、化学基礎、生物基礎のうち2科目以上(理数科にあつては、理数物理、理数化学、理数生物のうち2科目以上) (3) 令和8年度大学入学共通テスト(本学科で指定した教科・科目・出題範囲)を受験する者 (4) 合格した場合は、看護学科に入学することを確約できる者 (注)1 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を令和7年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。 2 上記科目に相当する科目を異なる科目名で履修している場合は、調査書の備考欄に科目の読み替えについての説明を記載すること。																														
選抜方法等	大学入学共通テストの成績、調査書、推薦書及び志望理由書と医学部が実施する面接により総合的に判定します。 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">大学入学共通テストの利用教科・科目名</th></tr> <tr> <th>教科</th><th>科目名</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td><td>『国語』</td></tr> <tr> <td>地理</td><td>『地理総合、地理探究』、</td></tr> <tr> <td>歴史</td><td>『歴史総合、日本史探究』、</td></tr> <tr> <td></td><td>『歴史総合、世界史探究』、</td></tr> <tr> <td></td><td>『地理総合／歴史総合／公共』</td></tr> <tr> <td>公民</td><td>『公共、倫理』、『公共、政治・経済』</td></tr> <tr> <td>数学</td><td>『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』から1</td></tr> <tr> <td></td><td>『数学Ⅱ、数学B、数学C』</td></tr> <tr> <td>理科</td><td>『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』、『物理』、『化学』、</td></tr> <tr> <td></td><td>『生物』、『地学』から1</td></tr> <tr> <td>外国語</td><td>『英語』(リスニングを含みます。)、『ドイツ語』、</td></tr> <tr> <td></td><td>『フランス語』から1</td></tr> <tr> <td>情報</td><td>『情報Ⅰ』</td></tr> </tbody> </table> (6教科7科目) (注)1 大学入学共通テストの「地理歴史」及び「公民」並びに「理科」について、2科目受験した場合、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とし、第1解答科目の成績を用います。 2 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合について、3つの出題範囲(「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」)のうち、いずれか2つを選択解答してください。 3 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合については、4つの出題範囲(「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」)のうち、いずれか2つを選択解答してください。 4 令和7年度大学入学共通テスト以前の成績は利用しません。 5 大学入学共通テストの「情報」は、100点満点を50点満点に換算します。	大学入学共通テストの利用教科・科目名		教科	科目名	国語	『国語』	地理	『地理総合、地理探究』、	歴史	『歴史総合、日本史探究』、		『歴史総合、世界史探究』、		『地理総合／歴史総合／公共』	公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』	数学	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』から1		『数学Ⅱ、数学B、数学C』	理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』、『物理』、『化学』、		『生物』、『地学』から1	外国語	『英語』(リスニングを含みます。)、『ドイツ語』、		『フランス語』から1	情報	『情報Ⅰ』
大学入学共通テストの利用教科・科目名																															
教科	科目名																														
国語	『国語』																														
地理	『地理総合、地理探究』、																														
歴史	『歴史総合、日本史探究』、																														
	『歴史総合、世界史探究』、																														
	『地理総合／歴史総合／公共』																														
公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』																														
数学	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』から1																														
	『数学Ⅱ、数学B、数学C』																														
理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』、『物理』、『化学』、																														
	『生物』、『地学』から1																														
外国語	『英語』(リスニングを含みます。)、『ドイツ語』、																														
	『フランス語』から1																														
情報	『情報Ⅰ』																														
出願期間	令和8年1月19日(月)から1月22日(木)まで 受付時間は、9時から16時30分までとします。 ※郵送・持参ともに1月22日(木)まで(必着)																														
選抜期日	令和8年1月31日(土)																														
合格発表日	令和8年2月10日(火)																														
その他	・医学部試験場 山形市飯田西二丁目2-2 ・本選抜で不合格となった場合に備えて、国公立大学の一般選抜に出願することができます。																														

VI 各種学生募集要項の入手・各種資料の請求方法

本要項は令和7年度に実施する学部等入試の概要を記載したものです。各選抜に出願する場合は、選抜ごとの学生募集要項を必ず確認してください。

1 公表時期（ホームページ公開）

資 料 名	公 表 時 期
一般選抜学生募集要項	令和7年11月公表予定
総合型選抜学生募集要項（人文社会科学部，教育学部，理学部，工学部，農学部）	令和7年7月中旬公表予定
（総合型選抜）社会人入試学生募集要項（人文社会科学部，工学部フレックスコース）	令和7年8月下旬公表予定
（総合型選抜）私費外国人留学生入試募集要項（教育学部，社会共創デジタル学環を除く）	令和7年8月下旬公表予定
学校推薦型選抜学生募集要項	令和7年7月中旬公表予定

本学ホームページ（<https://www.yamagata-u.ac.jp>）「入試案内」又は「受験生の方」から公表日以降ダウンロードしてください。

2 請求方法

一般選抜学生募集要項及び大学案内（冊子）についてはテレメールから請求することができます。山形大学のホームページ（<https://www.yamagata-u.ac.jp>）からもテレメールの資料請求画面に進むことができます。

なお、テレメールから請求される際は、テレメールが定める個人情報の取扱いについてご確認くださいませようお願いします。

(1) テレメールによる請求方法

① テレメールのサイトにアクセスしてください。



インターネット

<https://telemail.jp>

資料請求用2次元コード



② 資料請求番号（6桁）を入力してください。

資 料 名	資料請求番号	料金(送料含む)	発 送 開 始 時 期 (予 定)
一般選抜学生募集要項	581002	料金（送料含）は資	令和7年11月下旬
一般選抜学生募集要項＋大学案内	541002	料等の重量により異	令和7年11月下旬
大学案内 *	561022	なりますので，請求	令和7年7月上旬
医学部案内 *	581042	画面上で各々ご確認	令和7年8月上旬
工学部案内 *	561092	願います。	令和7年7月中旬

*の資料については，大学窓口で直接受け取ることができます。

③ ガイダンスに従ってお届け先等を登録してください。

④ 資料は通常，発送日からおおむね3～5日でお届けできます（土曜・日曜・祝日の配達はありません。）。

- ・発送開始日以前に請求された資料は予約受付となり，発送開始日に一斉に発送されます。
- ・17時30分までの受付は当日発送，17時30分以降の受付は翌日発送となります。なお，お届け先地域や郵便事情によっては，お届けに1週間程度要する場合があります。
- ・随時発送の資料が1週間以上（予約受付の資料は発送開始日から1週間以上）経っても届かない場合は，テレメールカスタマーセンターへお問い合わせください。
- ・料金のお支払方法は「コンビニ支払い」「au PAY 請求書支払い」「携帯キャリア払い」「クレジットカード払い」「PayPay」がご利用になれます。資料到着後2週間以内に表示料金をお支払いください。なお，支払い時に手数料として携帯キャリア払い，クレジットカード払い及びPayPayは30円，コンビニ支払いとau PAY 請求書支払いは118円が別途必要です。
- ・料金（送料含む）は資料の重量変更により変更になる場合がありますので，予めご了承ください。
- ・請求時期によっては資料がなくなり，早期終了する場合がありますので予めご了承ください。

(1) の請求方法についてのお問合せは

テレメールカスタマーセンター 050-8601-0102 (9 : 30～18 : 00) まで

(2) 大学窓口で直接受け取る場合

各学部等担当部署（裏表紙参照）の窓口で受け取ることができます。

ただし、土・日曜日、国民の祝日に関する法律で定める休日、8月12日～15日、10月15日及び12月29日～1月3日を除きます。

なお、配付時間は、9時から17時までとします。

※ 大学窓口で直接受け取ることができるものは、前頁の＊の資料に限ります。

〔 入 試 情 報 〕

■山形大学ホームページ「入試案内」又は「受験生の方」

<https://www.yamagata-u.ac.jp>

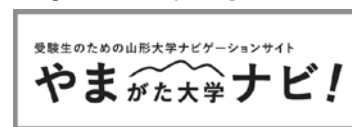
入学者選抜要項・学生募集要項や過去の入試結果，受験生へのお知らせなどを提供しています。



■受験生のための山形大学ナビゲーションサイト やまがた大学ナビ！

<https://www.yamagata-u.ac.jp/enroll/>

大学概要やキャンパスライフ，オープンキャンパスなど，受験生に役立つ情報を紹介しています。



◎お問合せ先

内 容	担 当 部 署	住 所	電 話 番 号
入試全般に関すること	エンロールメント・マネジメント部入試課	〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12	(023)628-4141
人文社会科学部に関すること	人 文 社 会 学 部 入 試 担 当	〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12 (小白川キャンパス事務部入試課)	(023)628-4207
教育学部に関すること	地 域 教 育 文 化 学 部 入 試 担 当		(023)628-4310
理学部に関すること	理 学 部 入 試 担 当		(023)628-4710
医学部に関すること	医 学 部 入 試 担 当	〒990-9585 山形市飯田西二丁目2-2	(023)628-5049
工学部に関すること	工 学 部 入 試 担 当	〒992-8510 米沢市城南四丁目3-16	(0238)26-3013
農学部に関すること	農 学 部 入 試 担 当	〒997-8555 鶴岡市若葉町1-23	(0235)28-2808
社会共創デジタル学環に関すること	社会共創デジタル学環入試担当	〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12 (小白川キャンパス事務部入試課)	(023)628-4500

注) お問合せは，8:30～17:00（土・日曜日，国民の祝日に関する法律で定める休日，8月12日～8月15日，10月15日及び12月29日～1月3日を除く。）の時間帯でお願いします。

発 行 年 月：令和7年6月

作 成：山形大学エンロールメント・マネジメント部入試課

〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12

TEL (023)628-4141